

倉敷の教育

倉敷市教育委員会 2024



倉敷市民憲章

私たちは、日本のふるさと瀬戸内海と母なる高梁川にはぐくまれ、古い伝統と洋々たる未来にかがやく倉敷市民の誇りをこめて

- 1 自然を生かし、緑と花のあるきれいな環境をつくれます。
- 1 人間をたいせつにし、青少年には夢、老人には安らぎのあるあたたかい社会をつくれます。
- 1 秩序を守り、平和で安全なまちをつくれます。
- 1 働くことによるこびをもち、明るく健康な家庭をつくれます。
- 1 教養を高め、世界と通じ、個性ある文化をつくれます。

倉敷市教育大綱

～“From Kurashiki”が誇りとなるひとづくり～

○ I am from Kurashiki.

「“倉敷のひと”であることを誇りに思うひとに」

「倉敷で育った」「倉敷で学んだ」「倉敷に住んだ」ことを誇りに思うひとになるということです。「このまちで育ってよかった。」「このまちで学んでよかった。」「このまちに住んでよかった。」と思えるひとになってほしいという思いを込めています。

○ This is from Kurashiki.

「“倉敷らしさ”を誇りに思うひとに」

倉敷には、世代を超えて受け継がれてきた個性的で魅力的な歴史・文化が息づいています。その歴史・文化に支えられながら、倉敷の未来を創っていくことを誇りに思うひとになるということです。倉敷の魅力ある地域資源を活用して、倉敷を活力ある地域にしていきたいという思いも込めています。

○ From Kurashiki to the world

「“倉敷のよさ”を世界へ発信できるひとに」

グローバルな観点をもち、倉敷から世界に向けて視野を広げ、倉敷の魅力を世界へ発信していくことができるひとになることが誇りとなるということです。豊かな個性と創造力で、世界の人たちに倉敷のよさを知ってもらいたい、共有してもらいたいという思いを込めています。

目 次

倉敷市の概要

- (1) 地勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- (2) 人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

教育委員会

- (1) 教育委員会の構成・・・・・・・・・・・・・2
- (2) 教育委員会年表・・・・・・・・・・・・・3
- (3) 歴代教育委員・委員長・教育長・・・・・・10
- (4) 令和5年度教育委員会議決案件・・・・・・11

倉敷市教育振興基本計画

- (1) 基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
- (2) 体系図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

令和6年度教育行政重点施策

- (1) 倉敷市教育大綱
 (倉敷市教育振興基本計画 基本理念)
 「“From Kurashiki” が誇りとなるひと
 づくり」を実現するための基本方針
 (倉敷市教育振興基本計画 基本目標)・・・・14
- (2) 重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

教育行政

- (1) 組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
- (2) 市議会市民文教委員会・・・・・・・・・・・・・26
- (3) 各種審議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

教育財政

- (1) 令和6年度教育費予算内訳(目的別)・・・・27
- (2) 令和6年度教育費予算内訳(性質別)・・・・27
- (3) 令和6年度倉敷市一般会計予算・・・・・・28
- (4) 教育費の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28

人権教育

- (1) 人権教育推進のイメージ図・・・・・・・・・・29
- (2) 具体的な取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

学校適正配置推進

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
- (2) 幼稚園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
- (3) 小学校・中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
- (4) 高等学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

教育の情報化推進

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・32
- (2) 実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

学校施設

- (1) 施設の現況(令和5年5月1日現在)・・・・・・34

学校教育

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・40

- (2) 研究指定校園・・・・・・・・・・・・・・・・・・42
- (3) 幼稚園教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43
- (4) 特別支援教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
- (5) 高等学校教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
- (6) 市立学校園数及び児童・生徒・園児数・・・・44
- (7) 教員の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・44
- (8) 就学援助等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45
- (9) 市立学校園一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
- (10) 市内私立・県立学校園一覧・・・・・・・・・49

教育センター

- (1) 運営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
- (2) 教員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51
- (3) 適応指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
- (4) 教育相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52
- (5) 教育情報の収集・提供・・・・・・・・・・・・・52
- (6) 調査研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・52

保健体育

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・53
- (2) 幼児・児童生徒の体位・・・・・・・・・・・・・53
- (3) 幼児・児童生徒の健康状態・・・・・・・・・・54
- (4) 教職員の健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
- (5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師・・・・・・55
- (6) 日本スポーツ振興センター・・・・・・・・・・・・・55

学校給食

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
- (2) 学校給食実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
- (3) 給食費(完全給食)の状況・・・・・・・・・・・・・58
- (4) 栄養摂取状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58
- (5) 献立について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58
- (6) 食育の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58

生涯学習・成人教育

- (1) 事業の概要・実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・59

青少年教育

- (1) 事業の概要・実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・60

ライフパーク倉敷

- (1) 運営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・64
- (2) 施設案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・64
- (3) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・64
- (4) 施設構造・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・64
- (5) 利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・64

市民学習センター

- (1) 運営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・65

(2) 施策・事業計画	65
(3) 貸館等使用料	66
(4) 利用・講座実施状況(令和5年度)	67
(5) 図書室	68

科学センター

(1) 運営方針	69
(2) 施策・事業計画	69
(3) 館内設備	69
(4) 利用状況(令和5年度)	69
(5) 活動内容(令和5年度)	69
(6) 旧倉敷天文台スライディンググループ観測室	71
(7) 真備天体観測施設(たけのこ天文台)	71

公民館

(1) 運営方針	72
(2) 施策・事業計画	72
(3) 施設一覧	72
(4) 貸館等使用料	76
(5) 利用・講座実施状況(令和5年度)	78
(6) グループ活動	78
(7) 音楽図書室	79

図書館

(1) 運営方針	80
(2) 事業	80
(3) 高梁川流域7市3町公立図書館相互利用	81
(4) 雑誌スポンサー制度	81
(5) 子どもの読書活動の推進	81
(6) 利用促進のための取組	82
(7) ボランティア例会・勉強会	82
(8) 施設概要	83

美術館

(1) 運営方針	84
(2) 施策・事業計画	84
(3) 収蔵作品	84
(4) 事業実績(令和5年度)	85
(5) 利用状況(令和5年度)	87
(6) 利用案内	87

自然史博物館

(1) 運営方針	88
(2) 施策・事業計画	88
(3) 利用状況(令和5年度)	90
(4) 観覧料	90

自然の家

(1) 運営方針	91
(2) 施策・事業計画	91
(3) 利用対象・利用料	92

(4) 施設の概要	93
(5) 利用状況(令和5年度)	94

文化財

(1) 施策・事業計画	95
-------------	----

埋蔵文化財センター

(1) 運営方針	96
(2) 施策・事業計画	96

歴史民俗資料館等

(1) 倉敷市歴史民俗資料館	97
(2) 福田歴史民俗資料館	97
(3) 磯崎眠亀記念館	98
(4) 真備ふるさと歴史館	98
(5) 生涯学習関連施設	99

倉敷市の概要

岡山県の南部に位置する倉敷市は、山陽新幹線・山陽本線・伯備線・瀬戸大橋線などの鉄道網と山陽自動車道・瀬戸中央自動車道といった高速道路網が市内で交差する広域交通網の結節都市です。

瀬戸内海と高梁川の恵みを受けて、遠い昔から歴史を刻んできた倉敷は、白壁の町並みで有名な美観地区をはじめ、瀬戸大橋の雄大な眺め、「日本の夕陽百選」に選ばれた鷺羽山の夕日など、質の高い観光資源が豊富にあります。また、世界に誇る産業集積地である水島コンビナートや、医療・福祉・芸術などを専門とする特色ある大学を有し、自然・歴史・文化・芸術・産業を備えた交流拠点都市として、たゆみない発展を続けています。

（１）地勢 （令和５年１０月１日現在）

- 極 東・・・東経 133° 52' 55"
- 極 西・・・東経 133° 36' 09"
- 極 南・・・北緯 34° 25' 03"
- 極 北・・・北緯 34° 40' 10"
- 面 積・・・356.07 km²

（２）人口 （令和６年４月末現在）

- 男 231,243人 女 243,192人 合計 474,435人
- 世帯数 220,607世帯



倉敷美観地区

教育委員会

(1) 教育委員会の構成



教育長 仁科 康



教育長職務代理者（委員）江原 雅江



委員 大原 あかね



委員 難波 弘志



委員 沼本 浩彰

役 職 名	氏 名	就任年月日	現 任 期
教育長	仁科 康	令和 5 年 4 月 1 日	令和 5 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
教育長職務代理者 （委員）	江原 雅江	令和 4 年 4 月 1 日	令和 4 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
委員	大原 あかね	平成 29 年 4 月 1 日	令和 3 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
委員	難波 弘志	平成 31 年 4 月 1 日	令和 5 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日
委員	沼本 浩彰	令和 2 年 4 月 1 日	令和 6 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日

(2) 教育委員会年表

昭和27年

- 10月 教育委員選挙を執行
- 11月 倉敷市教育委員会が成立 事務局に庶務課、学校教育課、社会教育課の3課を設置

昭和28年

- 4月 老松町に倉敷西小学校分校（老松小学校）、玉島八島に富田幼稚園を新設
- 6月 水島東栄町に水島公民館が開館

昭和29年

- 1月 下津井に下津井幼稚園を新設
- 2月 児島赤崎に赤崎幼稚園を新設
- 3月 高梁川流域連盟（6市14町）を結成
- 4月 宮坂町に倉敷幼稚園分園、玉島乙島に乙島小学校坂田分校（乙島東小学校）を新設

昭和30年

- 1月 児島味野に味野幼稚園分園（味野南幼稚園）を新設
- 4月 北畝に第四福田幼稚園を新設
- 9月 玉島陶に穂井田幼稚園を新設

昭和31年

- 6月 本荘八幡宮鳥居、林の五流尊瀧院宝塔が国の文化財に指定される
- 9月 教育委員総辞職
- 10月 新教育法により市長から教育委員が任命される

昭和32年

- 4月 中島に中洲幼稚園分園（中島幼稚園）、福田町古新田に第二福田幼稚園、水島東千鳥町に第五福田幼稚園を新設
- 9月 サントパウルテン市（オーストリア）と都市縁組

昭和33年

- 4月 中庄に北中学校（中庄、菅生中学校の統合）、下津井に下津井西小学校を新設
県立玉島高等学校と県立玉島商業高等学校が分離独立

昭和34年

- 4月 下の町に琴浦中学校（琴浦東、琴浦西中学校の統合）を新設

昭和35年

- 1月 玉島長尾に玉島北中学校（富田、長尾中学校の統合）を新設
- 2月 児島市庁舎落成
- 4月 児島下の町に琴浦西幼稚園、玉島柏島に柏島幼稚園、玉島乙島に乙島幼稚園を新設
- 10月 児島小川に下小川幼稚園を新設

昭和36年

- 10月 倉敷文化連盟が発足

昭和37年

- 4月 児島田の口に琴浦東幼稚園、児島稗田町に児島第一高等学校、有城に多津美中学校（新田、帯江、天城中学校の統合）を新設 県立水島工業高等学校開設
- 10月 第17回国民体育大会開催（7種目）

昭和38年

- 1月 上東に庄公民館が開館
- 4月 老松町に老松幼稚園を新設 学校教育課に管理係、社会教育課に文化係を新設
県立倉敷中央高等学校開設

昭和39年

- 4月 加須山に倉敷養護学校、玉島柏島に玉島南小学校、玉島黒崎に南浦幼稚園を新設
- 5月 玉島図書館新築落成（開館）
県立倉敷図書館が本町に移転 清心中学校、清心女子高等学校が二子へ移転

昭和40年

- 4月 事務局に教育次長を設置 玉島乙島に乙島東幼稚園を新設 第五福田幼稚園を移転
- 9月 倉敷市民憲章制定

昭和42年

- 2月 事務局に総務、学事、指導、社会教育、保健体育の5課と倉敷、児島、玉島に事務所を設置
新市発足（人口 307,603人、93,405世帯、面積 268,77k㎡）
- 4月 連島町西之浦に霞丘小学校を新設 下津井西小学校六口島分校と下津井中学校六口島分校を休校
国重要文化財 西阿知遍照院「三重塔」の解体修理が完了
- 7月 新市体育協会発足
- 8月 新市文化連盟発足
- 10月 市章と市歌の決定

昭和43年

- 4月 教育長職務代理者を設置 県立倉敷図書館を市に移管 茶屋町公民館開館
- 10月 児島稗田町に倉敷保育専門学院を新設

昭和44年

- 4月 倉敷事務所を廃止、総務課に経理係、保健体育課に学校給食係を新設
中島に中島小学校、児島柳田町に柳田幼稚園を新設し、福江に林教養館が開館
上東に庄学校給食共同調理場を設置
- 7月 倉敷川周辺を伝統美観地区に指定
- 10月 本町に倉敷公民館を設置（開館）

昭和45年

- 4月 児島、玉島両事務所の学校教育課を廃止し、玉島に玉島高等学校を新設（定時制）
川崎医科大学が開設 下津井中学校釜島分校を休校
- 5月 倉敷、玉島に学校給食共同調理場、東塚に第一福田幼稚園を新設

昭和46年

- 3月 旧大原家住宅が国の文化財に指定される 庄村を編入
- 4月 児島下の町に下の町幼稚園、児島上の町に上の町幼稚園、笹沖に葦高小学校を新設
向山に向山教養館が開館、児島武道館、玉島武道館が開館 稗田幼稚園を移転
- 5月 青年の家が開館
- 7月 水島武道館が開館
- 12月 市木「くすの木」、市花「ふじ」を制定

昭和47年

- 2月 市民憲章制定
- 4月 笹沖に葦高幼稚園、児島稗田町に緑丘小学校、菰池に菰池幼稚園を新設 小川幼稚園を移転
- 5月 事務局に学校教育部、社会教育部の2部を設置し、施設課を新設、学校教育部に学校保健課、社会教育部に青少年課、文化課、体育課を新設、事務所の4課を廃止し、児島、玉島教育事務所に改める
カンザシティー市（アメリカ）と都市縁組 倉敷市民会館が開館 茶屋町を編入
- 6月 琴浦公民館が開館
- 11月 第1回市民音楽祭を開催

昭和48年

- 3月 由加学園小学校、中学校を廃止 クライストチャーチ（ニュージーランド）と都市縁組
- 4月 福島に万寿東小学校を新設 児島稗田町に中津山教養館、玉島八島に富田教養館が開館
上成幼稚園を移転
- 6月 児島公民館、児島図書館が開館
- 9月 倉敷北学校給食共同調理場を新設 児島市民病院が完成

昭和49年

- 1月 下津井西小学校釜島分校を休校
- 4月 大島に万寿東幼稚園を新設 羽島に羽島教養館が開館 児島稗田町に短期大学が開校
県立倉敷南高等学校開設

- 5月 事務局に管理部を設置し、3部とする 社会教育部に民主教育指導室を新設
水島公民館、水島図書館が開館
- 7月 玉島公民館が開館
- 10月 児島中山運動公園完成

昭和50年

- 4月 養護学校を粒浦に移転し、高等部を新設 中庄幼稚園、帯江幼稚園を移転
水島北亀島町に水島教養館、徳芳に徳芳教養館が開館
- 5月 全国高等学校総合体育大会倉敷市準備事務局を設置 連島公民館が開館
- 6月 倉敷武道館が開館
- 7月 水島緑地福田公園が完成

昭和51年

- 4月 水島北幸町に水島幼稚園を新設
- 5月 児島由加に少年自然の家が開所
- 9月 水島中央公園にナイター設備が完成
- 10月 青少年課を廃止し、社会教育課に統合し、民主教育指導室を民主教育指導課と改める

昭和52年

- 4月 西坂に菅生幼稚園、連島町に旭丘小学校を新設、倉敷幼稚園分園を倉敷東幼稚園、連島西浦幼稚園を
西浦幼稚園、西浦東幼稚園に分離開園 福田公民館が開館
- 5月 水島緑地福田運動公園に体育館が完成
- 8月 全国高等学校総合体育大会開催（バドミントン、庭球、柔道）
- 10月 全国高等学校総合体育大会倉敷市準備事務局を廃止

昭和53年

- 4月 連島町連島に旭丘幼稚園、児島由加に琴浦北幼稚園を新設 茶屋町中学校を廃止し、高須賀に東陽中
学校を新設 倉敷養護学校内に障害児教育センターを設置
児島塩生に本荘公民館、新田に新田教養館が開館 上の町幼稚園を移転

昭和54年

- 2月 倉敷川畔が伝統的建造物群保存地区の選定を受ける
- 4月 中帯江に豊洲幼稚園を新設
- 5月 事務局に民主教育指導室を新設し、社会教育部民主教育指導課を廃止 西阿知に西阿知公民館が開館

昭和55年

- 4月 神田3丁目に連島神亀小学校を新設 林に郷内公民館が開館
県立倉敷古城池高等学校開設
- 6月 新市庁舎が完成 新庁舎落成により西中新田へ事務局を移転

昭和56年

- 4月 福田町古新田に福田南中学校を新設 玉島黒崎に玉島黒崎公民館が開館
児島由加（少年自然の家内）に由加体育館が完成 歴史民俗資料館（旧倉敷幼稚園舎）が完成
倉敷運動公園球技場のナイター設備が完成
- 10月 玉島の森野球場が完成
- 11月 岡山県倉敷総合屋内水泳センターが開館

昭和57年

- 4月 加須山に多津美公民館、玉島八島に玉島北公民館、日畑に庄教養館、福田町浦田に福田教養館が開館
豊かな心を育てるモデル市町村の指定を受ける
- 7月 玉島の森体育館が完成
- 11月 上富井に倉敷体育館が完成

昭和58年

- 4月 民主教育指導室を同和教育指導室と改める
- 5月 沖新町に倉敷南公民館、中庄に倉敷北公民館が開館
- 11月 旧市庁舎跡地に展示美術館、中央図書館、自然史博物館が完成、中山公園内に中山体育館が完成
- 12月 児島支所新庁舎が完成

昭和59年

- 3月 倉敷運動公園軟式野球場のナイター設備が完成
- 4月 八王寺町に倉敷西公民館が開館
児島下の町2丁目に琴浦南小学校、新田に新田中学校を新設
- 6月 玉島柏島に玉島西公民館が開館
- 7月 財団法人倉敷市スポーツ振興事業団設立

昭和60年

- 2月 玉島の森に市民プールが完成
- 4月 茶屋町幼稚園を茶屋町東幼稚園、茶屋町西幼稚園に分離開園
連島町鶴新田に連島南中学校を新設 下津井に下津井公民館が開館
全国高等学校総合体育大会倉敷市準備事務局を設置 水島に水島体育館が完成
- 5月 水島図書館新築開館

昭和61年

- 3月 玉島の森陸上競技場（多目的広場）にナイター設備が完成
- 4月 児島唐琴に唐琴公民館が開館

昭和62年

- 4月 浜町に倉敷東公民館、福田町古新田に福田歴史民俗資料館が開館
展示美術館を市立美術館に改称
- 7月 水島緑地福田公園内にプールが完成
- 10月 第1回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ開催

昭和63年

- 4月 茶屋町に磯崎眠亀記念館が開館 倉敷運動公園内の陸上競技場を全天候型に改修
- 5月 玉島図書館新築開館と同時に倉敷市立図書館4館をオンラインネットワーク化
- 6月 庄公民館改築
- 11月 学校ネットワークシステム運用開始（小、中、高、養）

平成元年

- 4月 味野南幼稚園を休園、下津井西小学校松島分校と下津井中学校松島分校を休校
下津井西小学校釜島分校及び六口島分校と下津井中学校釜島分校及び六口島分校を廃校
- 6月 新田に新田公民館が開館
- 8月 日本海洋少年団全国大会と全国中学校選抜体育大会開催

平成2年

- 4月 事務局に教育次長を設置
- 5月 連島に連島南公民館が開館
- 9月 学校園ネットワークシステム幼稚園運用開始

平成3年

- 4月 福田公民館を福田南公民館に改める

平成4年

- 4月 玉島図書館分室を廃止
倉敷市運動公園野球場落成開場
- 5月 玉島中央町に玉島歴史民俗海洋資料館が開館
- 6月 福田町古新田に福田公民館が開館

平成5年

- 4月 福田町古新田にライフパーク倉敷が開館
- 5月 倉敷運動公園にウエイトリフティング場落成開場
- 10月 中央に倉敷市芸文館、大山名人記念館が開館 日韓親善陸上競技倉敷大会開催

平成7年

- 3月 中庄に岡山県倉敷スポーツ公園（マスカットスタジアム）開園
国重要文化財 大橋家住宅の解体修理が完了
- 4月 社会教育部に青少年課を新設
- 8月 全国高等学校総合体育大会開催（ハンドボール）

平成 8 年

- 4 月 社会教育部を生涯学習部に、文化課を文化財保護課に改め、文化振興関係の業務を市長部局に移管
玉島北中学校を玉島八島に移転 味野南幼稚園を廃園

平成 9 年

- 4 月 児島教育事務所及び玉島教育事務所を廃止
- 11 月 鎮江市（中国）と都市縁組

平成 10 年

- 4 月 教養館を公民館分館と位置づけることとし、向山教養館を倉敷東公民館向山分館に、新田教養館を新田公民館新田北分館に、徳芳教養館を倉敷北公民館徳芳分館に、羽島教養館を多津美公民館羽島分館に、庄教養館を庄公民館庄東分館に、水島教養館を水島公民館亀島分館に、福田教養館を福田公民館浦田分館に、中津山教養館を児島公民館稗田分館に改め、富田教養館を玉島北公民館に統合 連島東幼稚園を移転
- 11 月 玉島 3 丁目に旧柚木家住宅が開館

平成 12 年

- 4 月 下津井西小学校松島分校及び下津井中学校松島分校を廃校

平成 13 年

- 4 月 管理部及び青年の家を廃止し、総務課を教育総務課に、施設課を教育施設課に、体育課をスポーツ振興課に、視聴覚センターを情報学習センターに改め、社会教育課と青少年課を統合し生涯学習課と改める 菰池幼稚園を廃園、南海高等学校を廃校
- 8 月 玉島乙島に玉島東公民館が開館 全国中学校体育大会開催（軟式野球）

平成 14 年

- 4 月 児島第一高校内に児島統合高等学校開校準備室を新設 西浦幼稚園、西浦東幼稚園を統合し連島西浦幼稚園が開園 通生幼稚園を廃園
- 12 月 児島統合高等学校開校準備室を廃止

平成 15 年

- 1 月 児島稗田町に倉敷翔南高等学校を新設
- 3 月 学校園ネットワーク事務システム再導入 市の鳥「カワセミ」を制定
- 4 月 同和教育指導室を廃止し、人権教育推進室、人権・同和教育課を新設 下の町幼稚園、下小川幼稚園を廃園 連島東小学校、大高幼稚園、連島東幼稚園を移転
- 7 月 連島町連島に薄田泣菫生家が開館
- 11 月 児島地区公園内に児島マリンプールが完成

平成 16 年

- 4 月 教育施設課を学校教育部から移管し、教育委員会事務局直轄の組織とし、情報学習センターを市民学習センターの所管から教育総務課の所管へ移管
- 8 月 全国高等学校総合体育大会開催（レスリング）
- 10 月 図書館オンラインシステム再導入
- 12 月 英語教育推進特区の認定を受ける

平成 17 年

- 4 月 スポーツ振興課に生涯スポーツ係、競技スポーツ係を新設 唐琴幼稚園、郷内幼稚園尾原分園を廃園
- 8 月 船穂町、真備町を編入
- 9 月 第 60 回国民体育大会「晴れの国おかやま国体」開催（市内では 10 競技 12 種目開催）
- 11 月 第 5 回全国障害者スポーツ大会「輝いて！おかやま大会」開催（市内では 6 競技開催）

平成 18 年

- 4 月 スポーツ振興課を市長部局に移管 児島高等学校、児島第一高等学校を廃校 柳井原幼稚園を休園 全ての市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校で二学期制の本格実施（試行は平成 16 年度から）

平成 19 年

- 4 月 長尾小学校を移転

平成 20 年

- 4 月 東富井に倉敷南小学校を新設 郷内小学校尾原分校を休校

平成21年

- 4月 人権教育推進室、人権・同和教育課を人権教育推進室に、学校保健課を保健体育課に改め、水島幼稚園、南浦幼稚園を廃園

平成22年

- 4月 指導課に特別支援教育推進室を新設 倉敷養護学校を倉敷支援学校に改め、下津井幼稚園を廃園 玉島公民館長尾分館を移転
- 8月 全国中学校体育大会開催（バドミントン、軟式野球）

平成23年

- 4月 連島北幼稚園、琴浦北幼稚園を廃園 郷内公民館を移転
- 10月 児島図書館、児島公民館を移転

平成24年

- 4月 倉敷市教育振興基本計画（計画期間：平成24年度～平成32年度）を策定 玉島公民館を移転

平成25年

- 8月 旧倉敷天文台スライディンググループ観測室を移築・公開

平成26年

- 4月 全ての市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校で三学期制の実施 教育総務課を教育企画総務課に改める

平成27年

- 2月 粒江小学校ユネスコスクール承認（倉敷市立校で初）
- 3月 学校法人作陽学園と連携協力に関する協定を締結
- 4月 新教育委員会制度の施行
中洲幼稚園を中洲認定こども園に移行 穂井田幼稚園を休園
- 5月 平成27年度第1回総合教育会議
- 6月 学校法人加計学園倉敷芸術科学大学と連携協力に関する協定を締結

平成28年

- 2月 平成27年度第2回総合教育会議
倉敷市教育大綱を策定
- 3月 G7倉敷教育大臣会合公式サイドイベントとして、G7倉敷こどもサミット開催
- 4月 柳田幼稚園を柳田認定こども園に、乙島東幼稚園を乙島東認定こども園に、穂井田幼稚園を穂井田認定こども園に移行
- 5月 2016年伊勢志摩サミット関係閣僚会合G7倉敷教育大臣会合開催
- 6月 中学校3年普通教室、特別支援学級にエアコンを設置
- 7月 平成28年度総合教育会議
- 8月 第1回G7倉敷宣言推進会議
- 12月 第2回G7倉敷宣言推進会議

平成29年

- 1月 G7倉敷宣言推進会議答申
- 4月 教育委員長を廃止 「新」教育長を設置
琴浦西幼稚園を琴浦西認定こども園に移行
「倉敷市」50周年記念式典挙行
「一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～」が文化庁日本遺産の認定を受ける
- 9月 中学校1年、2年普通教室にエアコンを設置

平成30年

- 3月 平成29年度総合教育会議
- 4月 上の町幼稚園、中新田幼稚園が休園
「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～」及び「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が文化庁日本遺産の認定を受ける
- 7月 平成30年7月豪雨災害発生
- 8月 全国中学校体育大会開催（水泳）

令和元年（平成31年）

- 3月 科学センターのプラネタリウムがリニューアルオープン
- 4月 鶴の浦に倉敷中央学校給食共同調理場を新設
本荘幼稚園、柏島幼稚園、柳井原幼稚園、中新田幼稚園を廃園
学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を導入

令和2年

- 3月 平成30年7月豪雨災害により被災した全ての学校園が元の校舎で授業再開
- 4月 郷内小学校尾原分校を郷内小学校に統合
第五福田幼稚園を第五福田認定こども園に移行
上の町幼稚園を廃園
新学校園事務ネットワークシステム更新
- 6月 小学校普通教室、特別支援学級にエアコンを設置
幼稚園の遊戯室等にエアコンを設置
- 11月 令和2年度第1回総合教育会議

令和3年

- 1月 平成30年7月豪雨災害により被災した真備図書館の復旧工事が完了し元の場所で再開
- 3月 令和2年度第2回総合教育会議
倉敷市教育大綱（計画期間：令和3年度～令和7年度）を策定
倉敷市教育振興基本計画（計画期間：令和3年度～令和12年度）を策定
- 4月 庄幼稚園を庄認定こども園に移行
赤崎幼稚園を休園
琴浦公民館改築
「GIGAスクール構想」に伴い、市内全ての小学校、中学校、特別支援学校に1人1台パソコンと
高速大容量の通信ネットワークを整備

令和4年

- 4月 霞丘小学校を閉校 琴浦北小学校を休校 赤崎幼稚園を廃園 小川幼稚園、乙島幼稚園を休園
情報学習センターを教育ICT推進課に改め、保健体育課に給食施設整備係を新設
自然の家リニューアルオープン
- 12月 中学校特別教室にエアコンを設置

令和5年

- 1月 成人式を「二十歳（はたち）の集い」と名称変更し開催
- 3月 G7倉敷労働雇用大臣会合開催記念「G7倉敷こどもサミット」開催
国重要文化財 井上家の解体修理が完了
- 4月 琴浦東幼稚園を田の口保育園と統合し田の口認定こども園へ移行 小川幼稚園、乙島幼稚園を廃園
生涯学習課に生涯学習施設再編整備室を新設
幼稚園保育室・高等学校普通教室にエアコンを設置
2023年広島サミット関係閣僚会合G7倉敷労働雇用大臣会合開催（老松小学校視察）

令和6年

- 1月 連島町西之浦（旧霞丘小学校跡地）に精思高等学校霞丘校を新設
- 2月 令和5年度総合教育会議
- 3月 小学校特別教室にエアコンを設置
- 4月 南浦小学校を休校 呉妹幼稚園を休園
教育委員会に学校適正配置推進室を新設
- 7月 有城に倉敷学校給食共同調理場を新設

(3) 歴代教育委員・委員長・教育長（昭和42年2月1日三市合併以降）

① 教育委員・委員長

氏 名	就任期間 ()は委員長就任期間
真 鍋 英 一	昭和42. 2～45. 3 (42. 2～43. 3)
早 瀬 紀 典	昭和42. 2～46. 3
石 井 亨	昭和42. 2～42. 3
森 本 重 親	昭和42. 2～42. 3
高 木 甲 一	昭和42. 2～43. 3
福 井 啓 二	昭和42. 4～48. 3 (43. 4～48. 3)
武 鐘 和 夫	昭和42. 4～46. 3
三 島 一 夫	昭和44. 4～60. 3
星 島 陸 雄	昭和45. 4～53. 3 (48. 4～49. 3 52. 4～53. 3)
石 井 正	昭和46. 4～54. 3 (49. 4～50. 3 53. 4～54. 3)
滝 沢 千 之 助	昭和46. 4～54. 3 (50. 4～51. 3)
石 井 節 三	昭和48. 4～56. 3 (51. 4～52. 3 54. 4～55. 3)
鴨 井 利 郎	昭和53. 4～61. 3 (55. 4～56. 3 59. 4～60. 3)
岡 田 由 夫	昭和54. 4～62. 3 (56. 4～57. 3 60. 4～61. 3)
篠 山 卓 郎	昭和54. 4～62. 3 (57. 4～58. 3 61. 4～62. 3)
笠 原 稔	昭和56. 4～60. 3 (58. 4～59. 3)
今 田 昌 男	昭和60. 4～平成5. 3
岡 部 智 洋 雄	昭和60. 4～60. 6
小松原 富 几 生	昭和60. 12～平成5. 3 (62. 4～63. 3 3. 4～4. 3)
矢 部 和 夫	昭和61. 4～平成6. 3 (63. 4～1. 3 4. 4～5. 3)
中 嶋 廣 介	昭和62. 4～平成 3. 3 (1. 4～2. 3)
山 本 武	昭和62. 4～平成3. 3 (2. 4～3. 3)
沼 本 徹 郎	平成3. 4～11. 3 (5. 4～6. 3 9. 4～10. 3)
貫 名 美 子	平成3. 4～11. 3 (6. 4～7. 3 10. 4～11. 3)
小 山 甫 典	平成5. 4～13. 3 (7. 4～8. 3 11. 4～12. 3)
山 田 錦 造	平成5. 4～13. 3
仁 科 省 吾	平成6. 4～14. 3 (8. 4～9. 3 12. 4～13. 3)
渡 辺 昭 子	平成11. 4～19. 3 (13. 4～14. 3 17. 4～18. 3)
小 林 好 学	平成11. 4～19. 3 (14. 4～15. 3 18. 4～19. 3)
田 中 俊 彦	平成13. 4～17. 3
藤 井 淑 子	平成13. 4～21. 3 (15. 4～16. 3 19. 4～20. 3)
藤 澤 太 郎	平成14. 4～18. 3 (16. 4～17. 3)
吉 田 雄 平	平成17. 4～25. 3
近 藤 幸 二	平成18. 4～26. 3 (20. 4～21. 3 24. 4～25. 3)
西 原 孝 雄	平成19. 4～27. 3 (21. 4～22. 3 25. 4～26. 3)
浅 野 彰 彦	平成19. 4～28. 3 (22. 4～23. 3 26. 4～27. 3)
竹 内 京 子	平成21. 4～29. 3 (23. 4～24. 3 27. 4～28. 3)
井 上 正 義	平成25. 4～29. 3
仁 科 正 己	平成26. 4～令和4. 3 (28. 4～29. 3)
村 山 佳 則	平成27. 4～31. 3
谷 田 陽 平	平成28. 4～令和2. 3
大 原 あ か ね	平成29. 4～
難 波 弘 志	平成31. 4～
沼 本 浩 彰	令和2. 4～
江 原 雅 江	令和4. 4～

② 教育長

氏 名	就任期間
高 木 甲 一	昭和42. 2～43. 3
三 島 一 夫	昭和44. 4～60. 3
今 田 昌 男	昭和60. 4～平成5. 3
山 田 錦 造	平成5. 4～13. 3
田 中 俊 彦	平成13. 4～17. 3
吉 田 雄 平	平成17. 4～25. 3
井 上 正 義	平成25. 4～令和5. 3
仁 科 康	令和5. 4～

(4) 令和5年度教育委員会議決案件

4月6日	令和5年度教育行政重点施策の策定	10月12日	令和5年度末校長・教員等人事異動方針
	倉敷市奨学生選考委員会委員の委嘱		倉敷川畔伝統的建造物群保存地区保存計画の変更
	代理の承認を求めること（倉敷市教育委員会職務権限規程の改正）		楯築遺跡保存整備委員会委員の委嘱
	代理の承認を求めること（倉敷市教育委員会職員の職名および辞令式等に関する規則の改正）	11月30日	令和5年度12月補正予算案
4月20日	倉敷市特別支援教育支援委員会委員の委嘱		倉敷市立美術館協議会委員の委嘱
5月11日	倉敷市奨学生選考委員会委員の委嘱		倉敷市立美術館美術資料選考評価委員会委員の委嘱
	倉敷市立小、中学校学区審議会委員の委嘱		倉敷市立自然史博物館協議会委員の委嘱
	代理の承認を求めること（事業委託契約の変更に係る専決処分の報告）	12月27日	代理の承認を求めること（令和5年度12月追加補正予算案（教育委員会関係分））
	代理の承認を求めること（倉敷市立学校児童生徒結核対策委員会委員の委嘱又は任命）		令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価
	倉敷市社会教育委員の委嘱		代理の承認を求めること（県費負担教職員人事異動内申）
	倉敷市文化財保護審議会委員の委嘱	2月8日	令和5年度2月補正予算案（教育委員会関係分）
	倉敷市伝統的建造物群等保存審議会委員の委嘱		令和6年度当初予算案（教育委員会関係分）
	倉敷市図書館協議会委員の委嘱		令和5年度倉敷市教育委員会教育功労者表彰
	倉敷市公民館等運営審議会委員の委嘱		倉敷市学校給食共同調理場条例の改正
6月1日	令和5年度6月補正予算案（教育委員会関係分）	3月14日	代理の承認を求めること（令和5年度2月追加補正予算案（教育委員会関係分））
	倉敷市立高等学校の授業料に関する規則の改正		代理の承認を求めること（令和5年度末倉敷市立学校教職員（管理職）人事異動の内申）
	倉敷市立小、中学校学区審議会委員の委嘱	3月28日	代理の承認を求めること（市費職員の人事異動）
	倉敷教育センター運営委員会委員の委嘱		代理の承認を求めること（令和5年度末倉敷市立高等学校教職員（管理職）人事異動の内申）
	倉敷科学センター協議会委員の委嘱		倉敷市教育委員会行政組織規則の改正
7月20日	代理の承認を求めること（倉敷市立小中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針の策定）		倉敷市教育委員会公印規則の改正
	倉敷市教育委員会の所管に係る倉敷市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例施行規則の改正		倉敷市立幼稚園園則の改正
	令和6年度使用小学校教科用図書の採択		倉敷市学校給食共同調理場条例施行規則の改正
	倉敷市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱		
	倉敷市指定重要文化財の諮問（備中国奉行小堀氏関係文書）		
8月17日	倉敷市立高等学校条例の改正		
	岡山県倉敷市立高等学校学則の改正		
	倉敷市立小、中学校学区審議会委員の委嘱		
	令和6年度使用特別支援学級・特別支援学校・高等学校教科用図書の採択		
	倉敷市指定重要文化財の指定（備中国奉行小堀氏関係文書）		
8月31日	令和5年度9月補正予算案（教育委員会関係分）		
	倉敷市立高等学校の授業料に関する規則の改正		

倉敷市教育振興基本計画

計画期間：令和3年度～令和12年度

倉敷市教育大綱「**“From Kurashiki” が誇りとなるひとづくり**」を基本理念とし、その実現に向けて倉敷市教育大綱に掲げる3つの基本方針を倉敷市教育振興基本計画の基本目標として設定し、計画を推進します。

(1) 基本目標

基本目標Ⅰ (子どもの教育)

**思いやりの心を持ち、自分らしく、
たくましく生き抜く力を育成する**

平成30年7月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症など予測困難な事象が生じている現代社会においては、一人一人がお互いの違いや良さを認め合い、相手への思いやりの心をもつとともに自らで考え行動する力を身につける必要があります。

また、今後、Society5.0など新たな社会を迎える中で、これからの社会に対応していく力も必要です。

このため、これからの社会を生きていくすべての子どもたちが自分らしい強みと自信を持ち、基礎的・基本的な学力や知識を身につけ、自ら考え、行動し、たくましく生き抜くことができる力を伸ばす教育を推進します。

基本目標Ⅱ (生涯学習)

**夢と生きがいを持ち、学び続けることが
できる社会を実現する**

学びに終わりはなく、ひとは生涯にわたって学び続けていくものです。人生100年時代の到来が予測される現在、市民一人一人が健康でいきいきと暮らすためには、人生に夢と生きがいを持ち、知識や教養を高め、生活を実り多いものにすることが必要です。

このため、一人一人が何歳になっても、様々な分野で自分自身の可能性を伸ばし、学び直しや新たなことに挑戦するチャンスを大きく広げ、学んだことを生かし、地域がつながり支え合う生涯学習社会の実現をめざします。

基本目標Ⅲ (地方創生・協働)

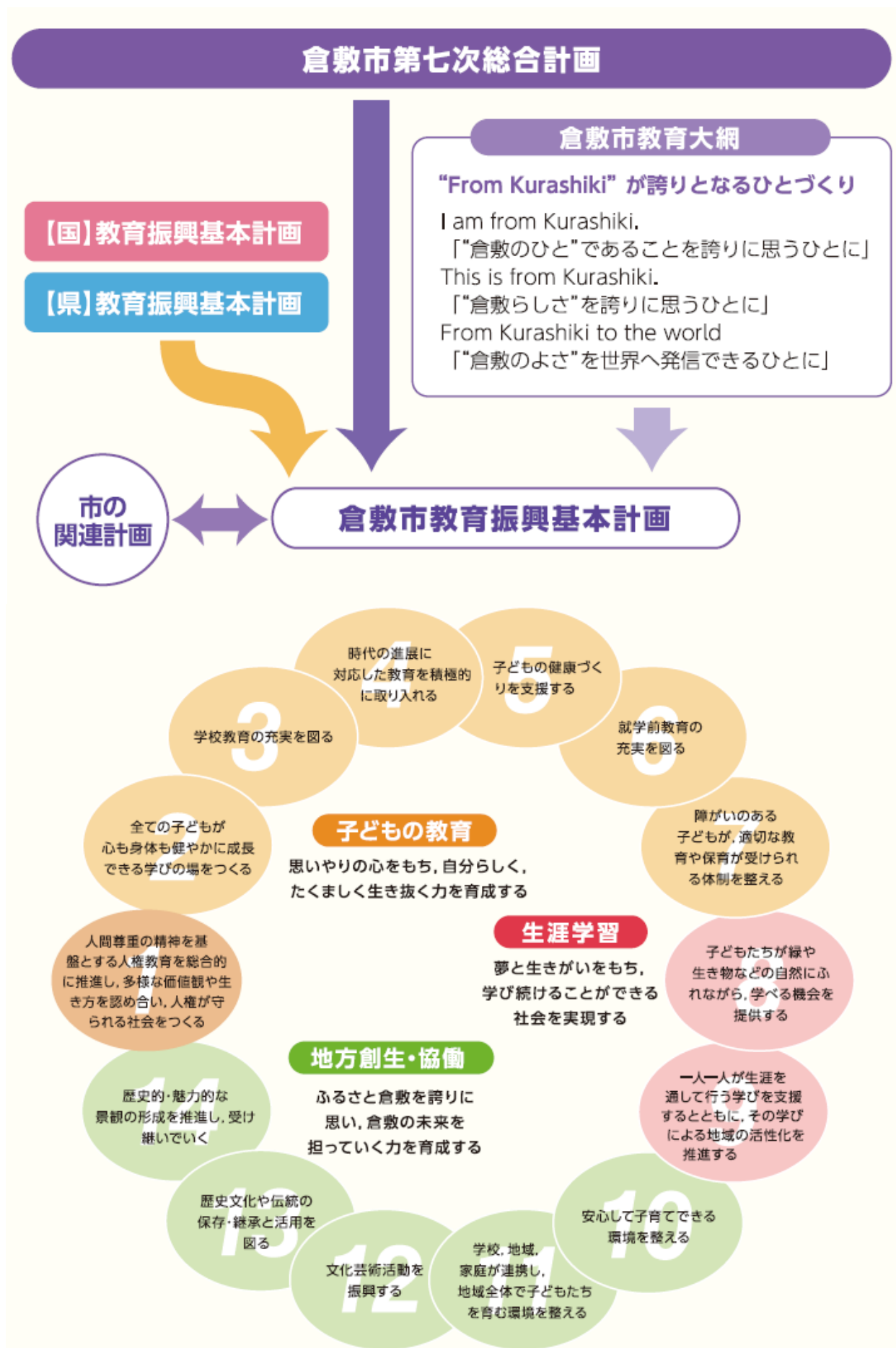
**ふるさと倉敷を誇りに思い、
倉敷の未来を担っていく力を育成する**

人口減少に伴う地域社会の縮小が懸念される中、「地方創生」に向けて、地域を担う「人財=ひと」を地域の中で育成するとともに、日本遺産を始めとした倉敷が誇る特色ある地域資源を活用して、その魅力を国内外へ広く発信し、人々が安心して暮らせるような持続可能なまちにしていける必要があります。

このため、平成28年5月に本市で開催された「G7 倉敷教育大臣会合」で採択された「倉敷宣言」の中で推進に取り組むこととしたSDGsの理念を取り入れ、学校、家庭と地域が連携し、家庭や地域の教育力を高め、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。

また、郷土の先人、歴史、文化等を学び、郷土への理解、愛着、誇り、そして、将来このまちを担っていく力を育成します。

(2) 体系図



令和6年度教育行政 重点施策

令和6年度教育行政重点施策について

本市は、令和3年3月に改訂した倉敷市教育大綱、倉敷市教育振興基本計画に基づいて教育行政を進めます。その中で、現在の社会状況やこれまでの取組の状況を踏まえ、今年度、特に力を入れて取り組むべき施策について、倉敷市教育振興基本計画の3つの基本目標ごとに「重点的に取り組む事業」を設定し、進めてまいります。

倉敷市教育大綱

～ 基本理念 ～

「“From Kurashiki” が誇りとなるひとづくり」

- I am from Kurashiki. 「“倉敷のひと” であることを誇りに思うひとに」
- This is from Kurashiki. 「“倉敷らしさ” を誇りに思うひとに」
- From Kurashiki to the world 「“倉敷のよさ” を世界へ発信できるひとに」

～ 基本理念を実現するための基本方針 ～

- 思いやりの心を持ち、自分らしく、たくましく生き抜く力を育成する
- 夢と生きがいを持ち、学び続けることができる社会を実現する
- ふるさと倉敷を誇りに思い、倉敷の未来を担っていく力を育成する

倉敷市教育振興基本計画

倉敷市教育振興基本計画は、社会情勢等を踏まえながら、中期的かつ総合的な展望を持ち、教育行政を計画的・体系的に進めるため、本市の最上位計画である倉敷市七次総合計画との整合性を図りながら策定しています。

さらに、倉敷市教育大綱に掲げる上記の基本方針を、3つの基本目標として設定し、倉敷市教育大綱の基本理念の実現に向け計画を推進します。

基本目標Ⅰ 思いやりの心を持ち、自分らしく、たくましく (子どもの教育) 生き抜く力を育成する

平成30年7月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症など予測困難な事象が生じている現代社会においては、一人一人がお互いの違いや良さを認め合い、相手への思いやりの心をもつとともに、自らで考え行動する力を身につけることが必要です。

また、今後、Society5.0など新たな社会を迎える中で、これからの社会に対応していく力も必要です。

このため、これからの社会を生きていくすべての子どもたちが自分らしい強みと自信を持ち、基礎的・基本的な学力や知識を身に付け、自ら考え、行動し、たくましく生き抜くことができる力を伸ばす教育を推進します。

重点的に取り組む事業

1	学力向上支援事業 学習内容の理解を深めるため、児童生徒の状況に応じた学習支援や個別指導を行う学習支援員(小・中学校43人)を配置する。また、児童・生徒の状況に応じた問題を提供する学習ソフトを活用する。 (事業費:24,258千円 担当課:指導課)	 学習支援の様子
2	基礎・基本定着事業 ICTの活用等による基礎・基本の習得及び授業改善による学力の向上を図るための学校の取組を支援するために外部講師を学校に派遣する。また、学校の継続的な取組の成果等を市内の学校へ発信する。 (事業費:168千円 担当課:指導課)	 1人1台端末を活用して学習する様子
3	研究指定事業 当面する教育上の諸問題の解決を目指して、研究の深化・充実に努め、本市教育の進展に資することを目的とし指定校を設定する。研究成果は、紀要の作成及び、配付や発表会により、他の校園に広く公表する。 (事業費:790千円 担当課:指導課)	 研究指定校の研究授業の様子

4	非常勤講師等単市加配事業 教科指導の充実等のため、非常勤講師等を配置する。 (小学校2人、中学校23人、高等学校77人、 特別支援学校6人) (事業費：129,834千円 担当課：学事課)	 非常勤講師による授業
5	放課後学習サポート事業 放課後・土曜日・長期休業中に学習支援を行う支援員 (小学校51人、中学校24人)を配置する。 (事業費：4,235千円 担当課：指導課)	 学習支援の様子
6	英語教育推進事業 生きた英語指導を行うため、外国人英語講師25人を配置する。また、小学校5・6年生の全員が個人で利用できる学習ソフトを導入する。 (事業費：157,730千円 担当課：指導課)	 外国人英語講師による授業
7	GIGAスクール構想に対応したパソコン等整備事業 GIGAスクール構想の実現に向けた情報機器の運用管理と活用推進を行う。 (事業費：180,245千円 担当課：教育ICT推進課)	 1人1台端末を活用する授業の様子
8	学校防災教育推進事業 小・中学生が「我が事意識」をもって防災学習を行うことより、災害時に自ら安全確保を図れるよう取り組む。 また、中学生は自助に加えて共助についての学習を進め、家庭や地域の力となることができるよう指導の充実に努める。 (事業費：3,513千円 担当課：保健体育課)	 小中学生合同避難訓練の様子

9	【拡大】ふれあい教室事業 市内5か所に「ふれあい教室」を設置し、相談や集団活動を通じて、不登校児童・生徒の学校復帰や社会的自立に向けた支援を行う。また、令和6年度からオンライン対応の教育指導員を3人配置し、外出が難しい児童生徒を対象に1人1台端末を活用しオンラインでの支援を始める。 (事業費：82,429千円 担当課：教育センター)		ふれあい教室（オンライン指導）の様子
10	【拡大】自立応援室支援員配置事業 従来の支援員の配置に加え、令和6年度から、教室に入りづらい児童生徒が、いつでも自立応援室（教室以外の別室）を利用することができるよう、常駐する支援員を小中学校に合わせて6人配置する。児童生徒が安心して利用することができる居場所づくりに努めるとともに、実態に応じた適切な支援を行う。 (事業費：6,922千円 担当課：指導課)		自立応援室
11	学校問題支援プロジェクト事業 推進会議やケース会議の開催、支援スタッフの配置等により、児童生徒の学校生活への不適応等に適切に対応し、それらに起因する不登校やいじめなどの問題、保護者等とのよりよい関係づくりの方法等について、学校への効果的かつ機能的な援助を行う。 (事業費：16,067千円 担当課：指導課)		支援スタッフによる支援
12	学校・園生活支援員配置事業 障がいのある幼児、児童生徒の教育活動の充実を図るため、学校・園に生活支援員を配置する。 (幼稚園30人・小学校128人・中学校28人・高等学校6人・特別支援学校10人) (事業費：221,203千円 担当課：学事課)		生活支援員による支援

13	スクールカウンセラー等配置事業 いじめ、不登校をはじめとする児童生徒の学校不適応問題に対応するため、国のスクールカウンセラーが配置されていない小学校及び5 高等学校、1 特別支援学校、5 適応指導教室に単市予算でスクールカウンセラーを派遣する。また、生徒支援コーディネーター、不登校支援員、教員等に専門的な見地から指導・助言するスーパーバイザーを1 人委嘱し、不登校対策や教育相談の質的な充実を図る。 (事業費：16,722 千円 担当課：指導課)	 中学校のカウンセリングルーム
14	不登校児童・生徒支援員等配置事業 小学校・中学校の不登校対策のため、非常勤講師（16 人）や、不登校児童・生徒支援員（95 人）を配置する。 (事業費：79,555 千円 担当課：学事課・指導課)	 児童に寄り添う不登校児童支援員
15	教師業務アシスタント配置事業 教師の事務作業等を補助する教師業務アシスタント（小学校60 人、中学校26 人）を配置する。 (事業費：80,130 千円 担当課：学事課)	 教師業務アシスタントによる事務作業補助
16	公立幼稚園預かり保育・3 歳児保育実施事業 待機児童対策として、市立幼稚園において3 歳児保育を33 園で実施するとともに、保護者が就労している場合に保育時間を延長する預かり保育を25 園で実施する。 (事業費：275,760 千円 担当課：学事課)	 幼稚園での3 歳児保育

17	学校給食運営事業 子育て世帯の負担軽減を図るために、小中学校の給食費の令和6年度の1か月分を支援する。 (※12月補正予算計上：253,749千円 担当課：保健体育課)	 給食費の支援
18	新共同調理場整備事業 「倉敷市学校給食調理場整備に係る基本方針」に基づき、(仮称)児島学校給食共同調理場の整備を進めるとともに、玉島地区に設置を予定する新共同調理場について事業者選定を行う。 (債務負担行為：8,956,185千円 担当課：保健体育課)	 共同調理場内観 イメージ図
19	倉敷学校給食共同調理場整備運営事業 山陽ハイツ跡地グラウンドに、倉敷地区の自校方式調理場を集約した新共同調理場を整備し、中学校2校、小学校10校へ給食を提供する。 (事業費：19,905千円 ※2月補正予算前倒し計上：1,717,181千円 担当課：倉敷中央学校給食共同調理場)	 倉敷学校給食共同調理場 イメージ図
20	学校園施設安全対策・防災機能強化事業 学校園の外壁改修及び屋上防水を行うことにより、避難所としての機能強化及び教育環境の改善を図る。 (※2月補正予算前倒し計上：1,946,000千円 担当課：教育施設課)	 外壁改修・屋上防水改修
21	学校トイレ洋式化改修・校舎等照明LED化事業 学校のトイレ洋式化改修及び校舎等照明のLED化を行う。令和6年度は小学校11校、中学校5校で実施する。 (※2月補正予算前倒し計上：1,514,000千円 担当課：教育施設課)	 トイレ洋式化・校舎等照明LED化

22	【新】義務教育学校施設整備事業 義務教育学校の設置に向けて、下津井中学校の改修を実施する。 対象校：下津井東小学校、下津井西小学校、下津井中学校 (令和8年4月設置予定) (※2月補正予算前倒し計上：146,900千円 債務負担行為：220,300千円 担当課：教育施設課)  義務教育学校として改修する 下津井中学校
23	特別支援教育大学連携事業 特別支援教育を専攻する学生の市内特別支援学級等への人的支援（ボランティア）、特別支援教育に携わる教員を目指す学生の資質向上、小中学校・大学の双方にとって有益な事業を実施する。  (事業費：58千円 担当課：指導課) 学生報告会の様子

基本目標Ⅱ (生涯学習)

夢と生きがいをもち、学び続けることができる 社会を実現する

学びに終わりではなく、ひとは生涯にわたって学び続けていくものです。人生100年時代の到来が予測される現在、市民一人一人が健康でいきいきと暮らすためには、人生に夢と生きがいを持ち、知識や教養を高め、生活を実り多いものにすることが必要です。

このため、一人一人が何歳になっても、様々な分野で自分自身の可能性を伸ばし、学び直しや新たなことに挑戦するチャンスを大きく広げ、学んだことを生かし、地域がつながり支え合う生涯学習社会の実現をめざします。

重点的に取り組む事業

1	地域還元型講座実施事業（生涯学習活動推進事業） 地域住民や利用者のニーズ・課題の把握に努め、学んだ成果を家庭や地域へ還元できる(活かせる)講座を実施する。 ※子育て支援、スマートフォンの使い方等の講座 (事業費：「生涯学習活動推進事業」の事業費に含む 担当課：市民学習センター)	 生活に役立てよう！ 初めての簡単スマホ講座
2	地域力向上講座実施事業（生涯学習活動推進事業） 地域課題を把握し、関心の喚起や理解の深化、課題の共有化、問題解決のきっかけづくりにつながる講座を実施するとともに、子どもから高齢者までが集い、地域力向上や持続可能な地域づくりの実現を図る。 ※防災・減災や防犯、介護予防、自然環境、交通安全、SDGs等をテーマにした講座 (事業費：「生涯学習活動推進事業」の事業費に含む 担当課：市民学習センター)	 我が家の防災行動計画☆ マイ・タイムラインを考えてみよう！
3	高梁川流域学び直し支援事業 高梁川流域圏域の社会参画に困難を抱える15歳から39歳までの方を対象として、カウンセリング・学習支援・居場所の提供等を実施する。 (事業費：9,533千円 担当課：生涯学習課)	 まなびば ippo（いっぽ）での支援

4	大学との連携による学校等支援事業 くらしき作陽大学及び倉敷芸術科学大学との人材交流や、連携協力した地域の魅力発信事業を行うことにより、教員及び学生の資質・能力の向上並びに地域活性化の実現を図る。 (担当課：美術館・自然史博物館)	 展覧会開会式での ウェルカムコンサート
5	ESCO事業 施設の省エネ改修による光熱水費削減分で、設備更新・維持管理費用を賄うESCO事業を、ライフパーク倉敷・倉敷公民館・玉島図書館で行う。 (事業費：65,868 千円 担当課：中央図書館・市民学習センター)	 ライフパーク倉敷
6	公民館施設整備事業 船穂公民館と船穂憩の家を複合化し、建物や設備等の長寿命化工事を行う。 (担当課：生涯学習施設再編整備室・市民学習センター)	 船穂公民館
7	自然史博物館施設整備事業 自然史博物館をライフパーク倉敷の敷地内に移転し、ライフパーク倉敷と一部複合化する。 (担当課：生涯学習施設再編整備室・自然史博物館)	 自然史博物館

基本目標Ⅲ (地方創生・協働)

ふるさと倉敷を誇りに思い、倉敷の未来を担っていく力を育成する

人口減少に伴う地域社会の縮小が懸念される中、「地方創生」に向けて、地域を担う「人財＝ひと」を地域の中で育成するとともに、日本遺産を始めとした倉敷が誇る特色ある地域資源を活用して、その魅力を国内外へ広く発信し、人々が安心して暮らせるような持続可能なまちにしていける必要があります。

このため、平成28年5月に本市で開催された「G7倉敷教育大臣会合」で採択された「倉敷宣言」の中で推進に取り組むこととしたSDGsの理念を取り入れ、学校、家庭と地域が連携し、家庭や地域の教育力を高め、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。

また、郷土の先人、歴史、文化等を学び、郷土への理解、愛着、誇り、そして、将来このまちを担っていく力を育成します。

重点的に取り組む事業

1

郷土くらしきを大切にす心育成プロジェクト事業

○市民憲章を活用した子どもの豊かな心育成

子どもたちが、郷土くらしきを愛し、故郷に親しみ、心豊かに成長できるような取組を、市民憲章に謳われている精神を生かして行う。

※活動例

(花いっぱい運動・あいさつ運動・地域のクリーン作戦等)

(事業費：67 千円 担当課：指導課)



あいさつ運動

○社会科副読本「みんなのまち くらしき」作成と活用

小学校3・4年生の社会科で、地域教材を取り入れて市独自に作成した副読本を活用し、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う指導を行う。

(事業費：9,145 千円 担当課：指導課)



社会科副読本「みんなのまちくらしき」

○倉敷こどもミーティング

生徒自身が身のまわりの問題に気づき、自ら考え、行動しようとする力を育てることに重点を置き、生徒が主体的に問題解決を図っていかうとする能力や態度の育成を目指す。市内26中学校の生徒代表と小学生代表が一堂に会し、「倉敷っ子憲章」に準じた取組やSDGsの視点を取り入れた取組などをテーマに協議する。

(事業費：22 千円 担当課：指導課)

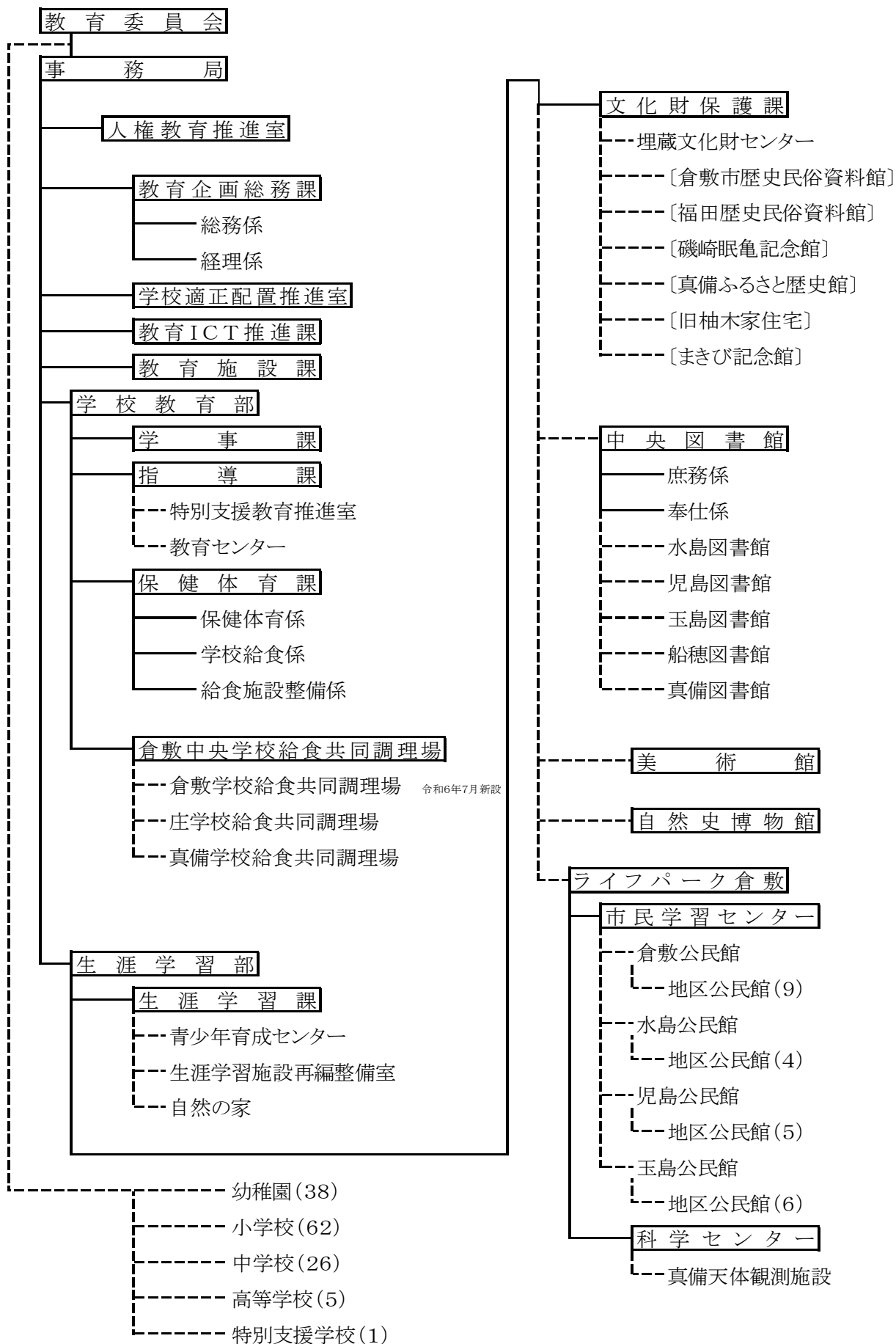


倉敷こどもミーティングの様子

2	【拡大】奨学金給付貸付事業 ＜新規募集人数＞ 【貸付】 高校9人 大学・短期大学44人 【返還一部免除型貸付】 大学・短期大学10人 【給付】 高校15人 大学・短期大学23人 専修学校7人 (事業費：58,550千円 担当課：学事課)	 奨学金の給付貸付
3	【拡大】地域連携による学校支援事業 地域住民が主体となり、学校での学習支援や環境整備などの支援活動を通して子どもたちと触れ合うことで子どもたちの豊かな人間性を養い育むとともに、地域の教育力の向上を図る。 令和5年度79校から令和6年度は80校（予定）に拡大して実施する。 国の1／3補助事業 (事業費：59,535千円 担当課：生涯学習課)	 ボランティアによる 稲刈り体験補助の様子
4	【拡大】学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）推進事業 学校や地域が抱える課題を解決し、子どもたちの健全な成長とさらなる質の高い学校教育の実現を図るため、「地域とともにある学校づくり」を目指す学校運営協議会制度の設置校（コミュニティ・スクール）を拡充する。 (担当課：指導課 学事課 生涯学習課 教育企画総務課)	 学校運営協議会の様子
5	伝統的建造物群保存事業・伝統美観地区修景事業・町並み保存事業 伝統的建造物群保存地区、伝統美観地区及び町並み保存地区内にある建物の修理修景費の一部を助成する。 (事業費：37,837千円 担当課：文化財保護課)	 美観地区の町並み
6	楯築遺跡保存整備事業 国指定史跡・日本遺産の構成文化財である楯築遺跡を広く周知するとともに、保存・活用を図る。 令和6年度は「楯築遺跡保存活用計画」を策定する。 (事業費：2,931千円 ※令和5年度繰越事業費：2,856千円 担当課：文化財保護課)	 楯築遺跡

教育行政

(1) 組織



(2) 市議会市民文教委員会

氏 名	役 職 名
若 林 昭 雄	委 員 長
尾 崎 勝 也	副 委 員 長
大 守 秀 行	委 員
梶 田 省 三	委 員
齋 藤 武 次 郎	委 員
末 田 正 彦	委 員
時 尾 博 幸	委 員

(3) 各種審議会

① 教育委員会任命

名 称	任期	担当所属
倉敷市立小、中学校学区審議会	1 年	学事課
倉敷市奨学生選考委員会	1 年	学事課
倉敷市立幼稚園教育研究協議会	2 年	学事課
倉敷市特別支援教育支援委員会	2 年	指導課
倉敷教育センター運営委員会	1 年	教育センター
倉敷市立学校児童生徒結核対策委員会	2 年	保健体育課
倉敷市社会教育委員	2 年	生涯学習課
倉敷市文化財保護審議会	2 年	文化財保護課
倉敷市伝統的建造物群等保存審議会	2 年	文化財保護課
倉敷市図書館協議会	2 年	中央図書館
倉敷市立美術館協議会	2 年	美術館
倉敷市立美術館美術資料選考評価委員会	2 年	美術館
倉敷市立自然史博物館協議会	2 年	自然史博物館
倉敷市青少年育成センター運営協議会	2 年	青少年育成センター
倉敷市公民館等運営審議会	2 年	市民学習センター
倉敷科学センター協議会	2 年	科学センター

② 市長任命

名 称	任 期	担当所属
倉敷市青少年問題協議会	2 年	生涯学習課
倉敷市よい子いっぱい基金運営委員会	2 年	生涯学習課
倉敷市生涯学習推進協議会	2 年	生涯学習課
G 7 倉敷宣言推進会議	2 年	教育企画総務課

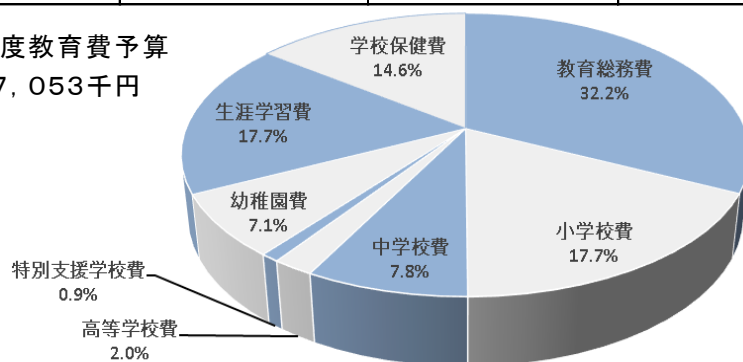
教育財政

(1) 令和6年度教育費予算内訳(目的別)

(▲はマイナス)

項	金額(千円)	対前年度(当初) 比較増減(千円)	対前年度(当初) 伸び率(%)
教育総務費	4,370,179	392,797	9.9
小学校費	2,400,184	114,928	5.0
中学校費	1,065,661	▲114,264	▲9.7
高等学校費	274,792	▲762,673	▲73.5
特別支援学校費	128,993	▲8,912	▲6.5
幼稚園費	961,939	▲129,110	▲11.8
生涯学習費	2,406,505	▲43,517	▲1.8
学校保健費	1,978,800	▲143,481	▲6.8
合計	13,587,053	▲694,232	▲4.9

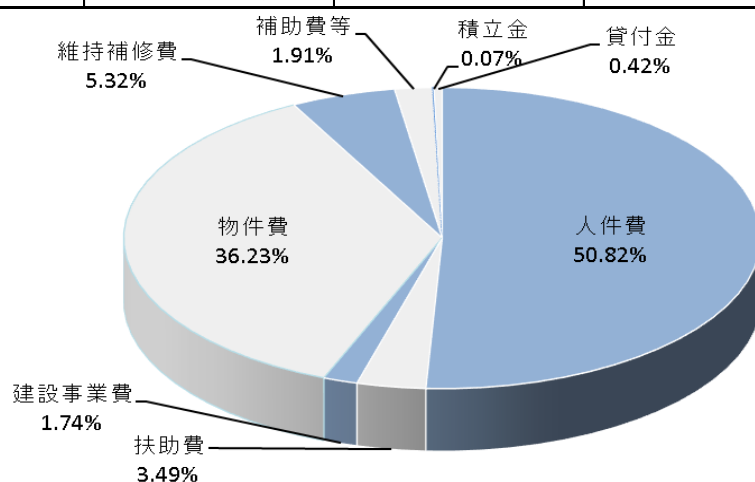
令和6年度教育費予算
13,587,053千円



(2) 令和6年度教育費予算内訳(性質別)

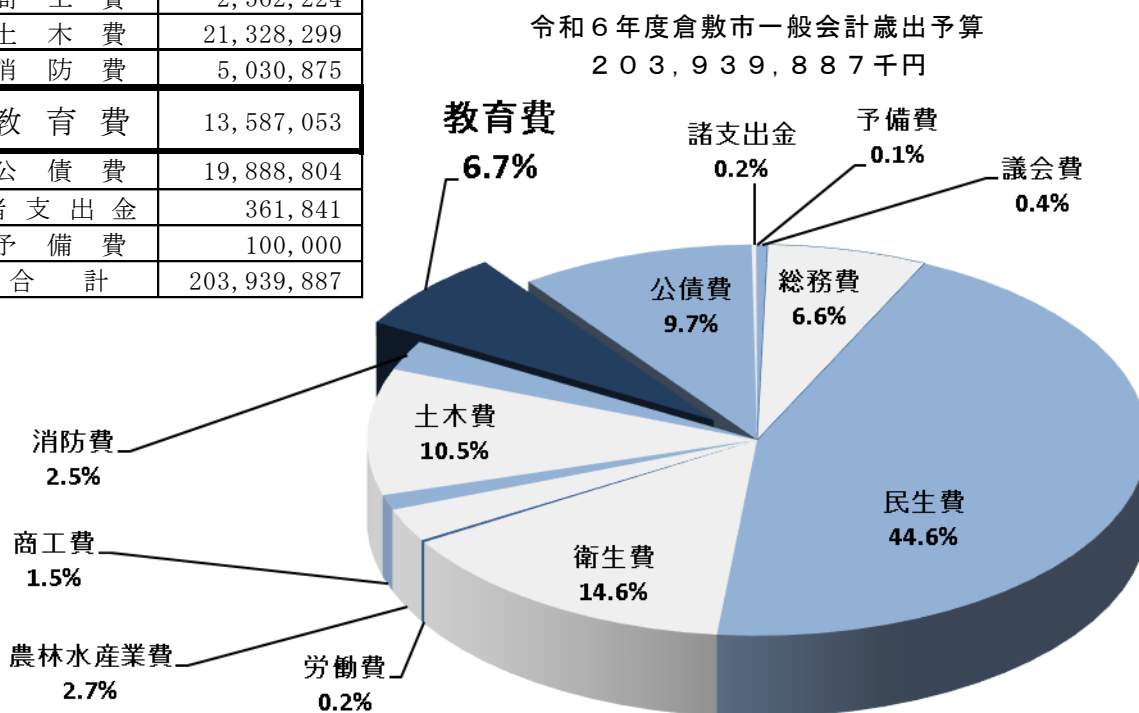
(▲はマイナス)

項	金額(千円)	対前年度(当初予算) 比較増減(千円)	対前年度 伸び率(%)
人件費	6,904,792	549,534	8.65
扶助費	474,249	▲23,321	▲4.69
建設事業費	237,005	▲1,261,071	▲84.18
物件費	4,921,862	151,587	3.18
維持補修費	722,664	▲110,655	▲13.28
補助費等	259,362	▲4,687	▲1.78
積立金	9,719	1,061	12.25
貸付金	57,400	3,320	6.14
合計	13,587,053	▲694,232	▲4.9

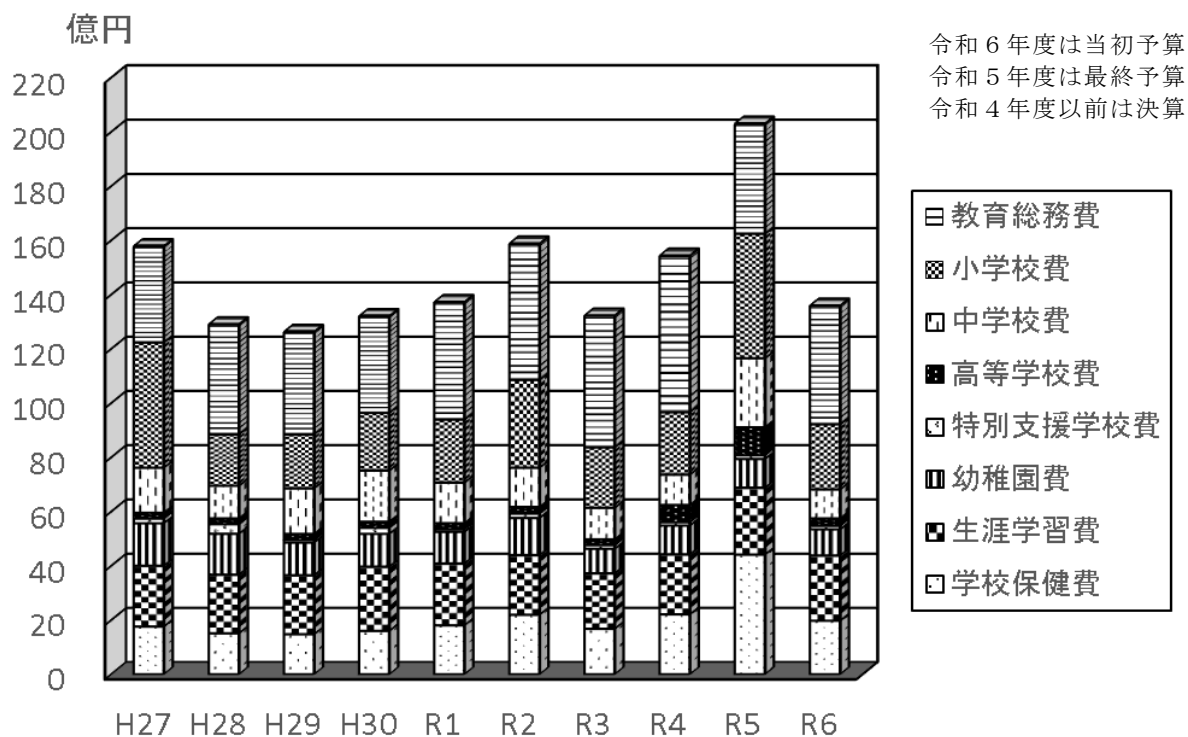


(3) 令和6年度倉敷市一般会計予算

項	金額（千円）
議会費	873,495
総務費	13,521,552
民生費	90,934,170
衛生費	29,775,323
労働費	387,121
農林水産業費	5,589,130
商工費	2,562,224
土木費	21,328,299
消防費	5,030,875
教育費	13,587,053
公債費	19,888,804
諸支出金	361,841
予備費	100,000
合計	203,939,887

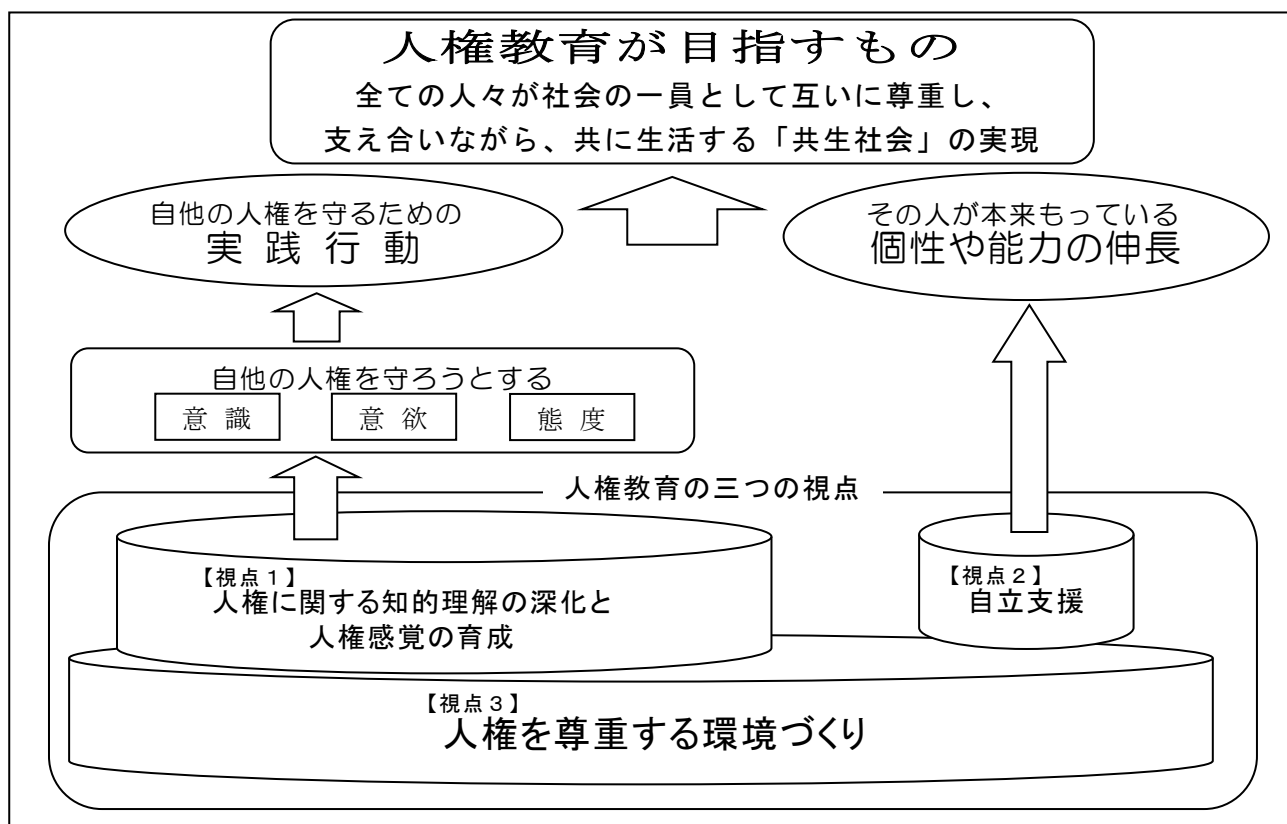


(4) 教育費の推移



人権教育

(1) 人権教育推進のイメージ図



(2) 具体的な取組

① 倉敷市人権教育研究協議会 地区事務局校等

	事務局校	地区・高等学校ブロック 研究会会場校	研究発表校園
東地区	北中学校	北中学校	多津美中学校
西地区	西中学校	中洲小学校	大高幼稚園 老松小学校
南地区	水島中学校	第三福田小学校	
児島地区	下津井東小学校	下津井東小学校	下津井西小学校
玉島地区	乙島東小学校	上成小学校	玉島東中学校
船穂・真備地区	川辺小学校	船穂中学校	柳井原小学校
高等学校ブロック	倉敷翔南高等学校	倉敷翔南高等学校	精思高等学校

② 人権教育課題研究校

小学校	中学校
庄小学校	西中学校
連島南小学校	児島中学校
沙美小学校	

③ 人権学習推進事業

- ア 各中学校区人権学習推進委員会総会
・場所 各公民館 5～6月
- イ 人権学習推進委員会会長連絡会
・日時 10月中(予定)
・場所 市庁舎

学校適正配置推進

(1) 施策・事業計画

① 学校園の適正規模・適正配置

本市では、年少人口の減少に伴い、多くの市立小中学校や市立幼稚園（以下、「小中学校」、「幼稚園」という表記は市立の学校園を指す。）で小規模化が進むことが予想される。その一方で、中心市街地の周辺地域で宅地造成や集合住宅の新設等に伴う児童生徒数の増加により、大規模化が進む学校も出てきている状況である。学校教育における環境づくりの施策として、それぞれの発達段階における子どもたちの成長を確保していくため、適切な集団規模の中で教育活動を行うことができるよう、小中学校や幼稚園の適正規模・適正配置の取組が必要である。

② 高等学校教育体制の整備

社会情勢の変化や少子化の影響により倉敷市立高等学校の総生徒数は減少傾向にあり、特に夜間部の生徒数の減少が顕著である。産業構造の変化等により正規社員として働きながら学ぶ生徒がほとんどいない状態である一方、小中学校の時に不登校を経験した生徒など多様な学習経歴の生徒が多く入学しており、倉敷市立高等学校の役割は大きく変化している。

地域の要請に応え、多様な生徒の実態に応じた後期中等教育の場として位置付けられるためには、学校規模の適正化と教育内容の充実を図る必要がある。

(2) 幼稚園

① 趣旨

現在、市立幼稚園においては、著しい園児数の減少に伴い集団規模の確保が厳しい幼稚園が生じている状況にあり、早急な適正規模での運営の必要性が出てきている。そこで、今後の市立幼稚園の在り方については、平成22年9月の倉敷市立幼稚園教育研究協議会答申「倉敷市立幼稚園の今後の在り方について」を踏まえて平成29年9月に公表した「公立幼稚園のあり方について」の総論のもと、社会全体のニーズにあった市立幼稚園運営を実施していく。



② 計画の考え方

平成25年度から、保健福祉局と協働で策定し、社会全体のニーズにあった市立幼稚園運営を実施していくため、毎年度公表している「公立幼稚園・公立保育園・公立認定こども園の適正配置計画」に基づき、子どもたちにとってよりよい幼児教育の環境の創出を目指す。

(3) 小学校・中学校

① 趣旨

倉敷市教育委員会は、平成27年1月に文部科学省が公表した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置に関する手引」の趣旨を尊重し、学習環境の整備を進めるため、学識経験者等で構成する倉敷市立小中学校の適正規模・適正配置検討委員会からの御意見をいただきながら、令和5年7月に「倉敷市立小中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」の策定を行った。

今後、将来を担うこれからの倉敷市の子どもたちにとってよりよい教育環境を提供することができるよう、この基本方針に基づいて学校の適正規模・適正配置の検討を行っていく。



② 適正規模・適正配置の基本的な考え方

ア 「倉敷市教育大綱」に掲げる基本方針に基づいて倉敷の教育を効果的に進めるため、児童生徒の教育環境の改善を中心に据え、学校規模の適正化を優先に検討するとともに、全市的なバランスや地域の実情を考慮し、適正な学校配置を検討する。

イ 学校の再編を実施する場合は、情報提供や説明、対話を通して、保護者・地域住民と協働で新たな学校づくりに向けた合意形成を図ることができるよう努める。

ウ 地域の実情や児童生徒の実態を踏まえ、中長期的に小規模校・大規模校として学校運営を見込む場合には、それぞれの規模に応じた教育を充実させるための方策を検討する。

(4) 高等学校

① 現状

少子化に伴う市内の中学校卒業生の減少や、私立高等学校の新設等から、市立高等学校への志願者が減少することが想定されるが、不登校生徒数が増加傾向にあることや、社会情勢の変化に伴う進路への影響等も踏まえつつ、学校規模の適正化に向けた再編・整備を進める必要がある。

また、基礎・基本の定着を図りながら、生徒一人一人のニーズに柔軟に応える新たな役割をもつ高等学校として、教育内容の充実を図る必要がある。

② 魅力ある高等学校教育の実現に向けた方策

ア 学科の在り方や昼夜、修業年限等の整備

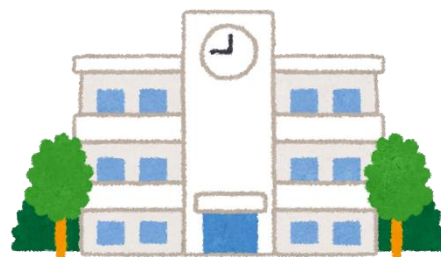
イ 基礎・基本の定着

ウ 基本的生活習慣の定着

エ 社会性の育成

オ 特別な支援が必要な生徒への指導の充実

カ 進路保障



教育の情報化推進

(1) 施策・事業計画

① 教育委員会の情報化にかかる企画調整

学校教育における情報教育とＩＣＴを活用した授業等の充実を図り、生涯学習における情報メディアを活用した学習活動の支援を図るために、情報化推進にかかる調査・研究を行う。さらに、教育委員会のＩＣＴ活用環境の整備と安定した運用ができるように、関係部署間で調整をしながら、情報化推進にかかる事業を計画的に実施する。

また、国の目指す「Society5.0」の実現に向けて、ＩＣＴを効果的に活用できる資質・能力を身に付けさせることを目的として、「ＧＩＧＡスクール構想」により整備された１人１台端末を活用した授業等の充実に取り組む。

② 教育委員会が活用するネットワークの運用及び関連機器等の維持管理

ア 教育委員会が運用する各システムとネットワーク及びサーバ機の整備と充実

次の各システムの機能及び基幹サーバやネットワーク機器について、安定した運用ができるように努める。また、ネットワーク監視機能を活用することにより、ネットワークの安定稼働を維持し、迅速な障害対応を実施する。

《倉敷教育ネット》

倉敷市立幼稚園、小・中・高・特別支援学校及び生涯学習施設等を結んだ情報教育推進のためのネットワークである。インターネットの閲覧をはじめ、学習活動のための教育用ソフトウェアや情報モラル・セキュリティ等のデジタルコンテンツの利用、各施設のホームページの作成・運用管理、ＷＥＢメールの利用などに活用している。

《保護者連絡システム》

学校園と保護者間における意思疎通がスムーズに行えるように、双方向での連絡機能を有した保護者連絡システムを活用し、保護者からの欠席連絡や学校園からのお知らせ配信などに利用している。

《学校園事務ネットワークシステム（統合型校務支援システム）》

グループウェア、学校給食、学校保健、学籍・就学、就学援助、備品管理等の機能に加え、教員の出退勤管理、児童生徒の成績処理等の校務機能を持ち、さらに学校経営や教育政策に効果をもたらす機能を合わせた統合型校務支援システム。教育委員会と学校園の連絡ツールにも利用している。

《校務ネットワーク》

主に学校内の教職員用として、校務を行うコンピュータを管理する専用のネットワークである。このネットワーク内でファイルサーバを運用することにより、学校内での情報共有やセキュリティの高い環境の中でのデータ管理を可能としている。

《図書館システム（公共図書館及び学校図書館）》

専用の図書館ネットワークを利用して、倉敷市立図書館や公民館で運用する公共図書館パッケージシステムと、倉敷市立小・中・高・特別支援学校で運用する学校図書館パッケージシステムを管理している。公共図書館では、このシステムを利用した蔵書管理のほか、インターネットを利用した蔵書検索・予約サービスや、公民館での資料貸出・返却を行っている。また、学校図書館では、このシステムを利用した蔵書管理を行っている。

イ ハードウェア、ネットワーク及び各システムの保守体制の充実

各種コンピュータ（倉敷教育ネット用、校務ネットワーク用、各施設の事務用など）のリモート監視環境を整備し、問い合わせ対応や障害対応等を行っている。また、学校の適切なＩＣＴ環境整備のために職員が各学校を訪問し、機器設置等のサポートを行っている。さらには各システムの基幹サーバやネットワーク機器、ＬＡＮ環境等の保守管理については業務委託を行い、また人的支援としては情報政策室と連携し、各施設でのＩＣＴ機器等の故障・障害時にヘルプデスクが訪問するなど、日常的にトラブルや問い合わせへの対応を行っている。

③ ICT教育の推進

ア 研修及び授業支援の実施

ICT教育推進のための研修会や各システムの操作研修会の開催、学校訪問や希望者を対象にソフトウェアの活用研修を行うなど、教員の指導力の向上及び職員の業務支援を図る。

イ 学校ICT支援員の派遣

児童生徒の「情報活用能力の育成」のために、教員が教育用ソフトウェアやICT機器等を活用した授業をする際の支援及び教員の情報セキュリティ意識の向上を図るための研修などを目的に、ICTの専門的知識を有した人員を学校へ派遣する。

④ 教育委員会のICT環境の整備

教育委員会で整備しているソフトウェアやデジタルコンテンツ及びICT機器を計画的に更新し、情報化推進を図る。

⑤ 「GIGAスクール構想」に対応したICT環境の運用支援体制の充実

児童生徒が1人1台端末を積極的に活用できるよう、端末の障害・修理に関することや、ソフトウェアの操作方法の問い合わせへの対応など、運用支援体制の充実を図る。

(2) 実施状況

① ICT環境の整備・充実にかかる事業

ア 「GIGAスクール構想」に対応した環境の整備（対象：小・中・高・特別支援学校）

○端末及びネットワークの整備

1人1台端末：総計40,633台（機種：Chromebook）を全児童生徒へ貸与

ネットワーク：高速大容量の通信に対応できるLAN配線と、無線アクセスポイントを全教室・体育館等へ整備

モバイルルータ：総計3,260台 通信環境が整っていない家庭への貸出用機器を整備

Webカメラ・マイク：総計480セット 授業のストリーミング配信用機器を全校へ配置

○既存機器の活用

利用機会の減った小学校のパソコン教室用タブレット端末の一部を、小・中学校へ指導用端末として配布。また、幼稚園・公民館のオンライン会議・研修用端末として配布。

イ ネットワーク通信帯域の拡充

児童生徒1人1台端末の運用に伴い、授業時のネットワーク利用を円滑に行うために、令和3年7月より通信帯域を大幅に増やした。（1Gbps→10Gbps）

ウ 保守体制の充実

日常的にICT機器に関するトラブルや問い合わせへの対応を行っている。

対 応 実 績	令和4年度	令和5年度
ICT環境整備のための教育施設への訪問	266回	377回
ヘルプデスクの教育委員会各所属への訪問	1,042回	1,085回
統合型校務支援システムのサポート件数	1,846件	1,467件
1人1台端末の故障・障害対応件数	1,060件	1,346件

② ICT教育の推進にかかる事業

ア 研修

ICT活用による情報教育のための研修や各種システムの研修を、集合型やオンライン、学校に訪問しての開催等、研修ごとに適した形態により実施した。

令和5年度実績	回数	人数
GIGAスクール推進リーダー研修	3	264
CMS研修	3	40
ICT活用研修	10	220
システムにかかる研修	7	178
学校訪問研修など	32校	

イ 学校ICT支援員の派遣

【令和5年度実績（10人体制）】

- ① 小 学 校：学校規模に応じ、月1～2回の派遣（6～2月・1回6時間）
- ② 中 学 校：学校規模に応じ、月1～2回の派遣（6～2月・1回6時間）
- ③ 特別支援学校：合計9回（6月～2月・1回6時間）

学 校 施 設

（１）施設の現況（令和５年５月１日現在）

※文部科学省が９月に実施する「公立学校施設の実態調査」により数値が確定するため、前年度の数値を掲載しています。

ア 小学校

No.	校名	児童数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）			
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館
1	倉敷東	385	16,877	44	6,515	17	6,912	6,034	16	845
2	倉敷西	257	17,730	69	8,345	33	6,457	5,387	21	834
3	老松	888	18,393	21	10,909	13	11,240	10,157	12	864
4	万寿	857	17,763	21	7,073	9	7,240	6,189	8	1,002
5	万寿東	588	21,829	38	11,621	20	5,321	4,402	8	886
6	大高	1,067	30,112	29	15,632	15	11,033	9,801	10	1,183
7	葦高	663	20,719	32	10,132	16	6,445	5,535	9	861
8	倉敷南	601	23,374	39	7,945	14	9,815	8,488	15	1,327
9	中洲	756	30,257	41	17,758	24	7,754	6,571	9	1,134
10	中島	1,030	21,962	22	9,995	10	7,908	6,582	7	1,214
11	粒江	449	23,836	54	14,192	32	5,160	4,223	10	888
12	中庄	792	43,237	55	24,256	31	9,222	7,152	10	2,021
13	帯江	622	20,991	34	8,951	15	7,391	6,451	11	891
14	菅生	429	24,553	58	13,024	31	6,051	5,326	13	692
15	豊洲	340	17,137	51	10,454	31	5,725	4,790	15	886
16	庄	909	24,634	28	13,553	15	6,515	5,344	6	1,122
17	茶屋町	1,093	28,125	26	13,681	13	11,831	9,743	9	1,837
18	西阿知	1,217	18,693	16	7,203	6	9,270	8,311	7	959
19	第一福田	655	17,744	28	9,856	16	6,322	5,356	9	917
20	第二福田	789	16,633	22	7,397	10	6,842	5,958	8	835
21	第三福田	236	20,125	86	10,530	45	5,120	4,288	19	807
22	第四福田	605	20,883	35	11,478	19	6,758	5,709	10	1,000
23	第五福田	186	24,143	130	11,422	62	8,695	7,397	40	1,269
24	水島	80	14,057	176	7,776	98	4,418	3,483	44	886
25	旭丘	334	28,546	86	10,477	32	5,485	4,528	14	908
26	連島西浦	228	10,669	47	4,382	20	5,148	4,248	19	862
27	連島神亀	285	16,893	60	9,165	33	5,661	4,506	16	1,122
28	連島東	298	24,405	82	8,813	30	8,515	7,045	24	1,220
29	連島南	964	21,916	23	11,298	12	6,505	5,457	6	999
30	連島北	99	14,353	145	8,220	84	3,004	2,063	21	908
31	天城	490	20,358	42	10,300	22	5,849	4,695	10	1,121
32	味野	241	19,550	82	8,395	35	6,585	5,235	22	1,317
33	赤崎	385	14,446	38	8,199	22	5,722	4,821	13	868
34	下津井東	39	13,609	349	5,101	131	4,383	3,586	92	797
35	下津井西	58	18,473	319	7,161	124	3,683	2,904	51	756
36	本荘	119	20,488	173	10,310	87	4,768	3,874	33	877
37	児島	532	16,754	32	8,996	17	6,695	5,758	11	888
38	緑丘	213	26,961	127	12,114	57	5,887	4,951	24	887
39	琴浦東	228	24,007	106	10,328	46	7,156	5,936	27	1,121
40	琴浦西	426	23,286	55	10,815	26	7,347	5,974	15	1,324

教室の内訳												校 名	No.
普通	理科	生活	音楽	図画	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談		
16	1	0	1	2	2	1	0	1	1	17	1	倉 敷 東	1
13	1	1	1	1	1	1	0	1	1	4	4	倉 敷 西	2
34	2	0	1	2	2	1	0	1	1	4	1	老 松	3
31	2	0	2	2	2	1	0	0	1	3	2	万 寿	4
21	1	1	1	1	1	0	0	1	1	3	1	万 寿 東	5
40	2	0	1	1	2	1	0	0	1	12	2	大 高	6
24	2	2	1	1	1	0	0	1	1	4	0	葦 高	7
23	2	0	1	1	1	1	0	1	1	3	3	倉 敷 南	8
27	2	2	1	2	2	1	0	1	1	7	6	中 洲	9
33	2	1	2	1	1	0	0	1	1	5	1	中 島	10
19	2	0	1	1	1	0	0	1	1	2	1	粒 江	11
28	2	1	1	2	2	1	0	1	1	6	2	中 庄	12
22	2	2	3	1	2	1	0	1	1	4	1	帯 江	13
17	2	1	2	1	2	0	0	0	1	5	1	菅 生	14
14	1	0	1	1	1	0	0	1	1	5	0	豊 洲	15
32	2	0	1	1	2	0	0	1	2	3	1	庄	16
39	3	0	2	1	3	1	0	1	2	15	1	茶 屋 町	17
41	2	0	2	1	1	1	0	1	1	6	3	西 阿 知	18
25	2	1	1	2	2	1	0	1	1	3	1	第一福田	19
27	2	0	1	1	1	0	0	0	1	2	1	第二福田	20
11	1	1	1	1	1	1	0	1	1	13	0	第三福田	21
22	2	0	1	2	1	0	0	1	1	8	4	第四福田	22
9	2	1	2	2	2	1	0	1	1	22	2	第五福田	23
8	1	0	1	1	1	1	1	1	1	3	2	水 島	24
15	1	0	1	1	2	0	0	1	1	7	2	旭 丘	25
11	2	0	1	1	2	1	0	1	1	9	1	連島西浦	26
15	1	1	2	1	1	0	0	1	1	4	1	連島神亀	27
15	1	1	2	1	1	0	0	1	1	8	4	連 島 東	28
35	2	0	2	2	2	0	0	0	1	3	1	連 島 南	29
6	1	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	連 島 北	30
21	2	0	1	1	1	1	0	1	1	4	2	天 城	31
12	2	0	2	2	1	1	0	1	2	13	3	味 野	32
16	1	1	2	2	2	1	0	1	1	4	1	赤 崎	33
5	1	1	1	1	1	1	0	1	2	6	1	下津井東	34
6	1	1	1	2	1	1	0	1	1	2	1	下津井西	35
8	1	1	1	1	1	0	0	1	1	6	0	本 荘	36
22	2	2	1	1	2	1	0	1	1	11	1	児 島	37
11	1	0	2	2	2	0	0	1	1	11	2	緑 丘	38
11	1	1	1	1	1	1	0	1	1	7	1	琴 浦 東	39
16	2	0	2	1	2	1	0	1	1	13	0	琴 浦 西	40

No.	校名	児童数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）			
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館
41	琴 浦 南	222	21,776	99	12,138	55	5,875	4,773	22	869
42	琴 浦 北	-	8,596	-	5,109	-	1,824	1,135	-	608
43	郷 内	431	23,380	55	12,829	30	6,499	4,887	12	1,563
44	玉 島	414	18,744	46	8,809	22	7,679	6,830	17	849
45	上 成	391	14,910	39	6,987	18	4,746	3,926	11	807
46	乙 島	343	39,257	115	13,466	40	5,863	4,925	15	889
47	乙 島 東	160	13,678	86	7,915	50	4,756	3,695	24	1,028
48	柏 島	243	16,750	69	6,963	29	5,839	4,857	20	949
49	玉 島 南	325	19,407	60	7,577	24	5,667	4,497	14	1,137
50	長 尾	845	19,289	23	8,857	11	9,262	7,623	10	1,439
51	富 田	438	15,804	37	7,998	19	5,334	4,681	11	604
52	沙 美	21	13,868	661	8,173	390	3,011	2,180	104	798
53	南 浦	4	13,702	3,426	5,930	1,483	3,162	2,313	579	800
54	穂 井 田	40	9,902	248	6,691	168	2,586	1,930	49	607
55	船 穂	477	15,278	33	6,322	14	4,871	4,024	9	847
56	柳 井 原	46	18,797	409	8,457	184	2,171	1,473	33	698
57	川 辺	243	10,047	42	5,476	23	3,502	2,722	12	780
58	岡 田	189	22,060	117	11,130	59	3,829	2,951	16	878
59	菌	191	15,287	81	8,674	46	3,568	2,710	15	858
60	二 万	63	25,525	406	8,200	131	2,931	2,174	35	757
61	箭 田	240	14,553	61	9,368	40	5,381	4,508	19	873
62	呉 妹	76	13,456	178	8,600	114	2,837	2,030	27	807
	合 計	25,835	1,232,587	48	599,441	24	373,031	309,102	12	60,580

イ 中学校

No.	校名	生徒数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）				
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館	うち武道場
1	東	667	50,835	77	21,707	33	10,705	8,148	13	2,014	510
2	西	909	34,594	39	14,152	16	11,405	9,440	11	1,367	565
3	南	1,091	35,107	33	20,728	19	11,588	9,468	9	1,580	509
4	北	647	31,425	49	18,025	28	9,205	6,728	11	1,683	761
5	多 津 美	613	35,278	58	13,243	22	9,185	7,104	12	1,504	467
6	新 田	734	25,726	36	13,968	20	8,864	6,649	10	1,686	496
7	東 陽	767	29,588	39	19,116	25	9,655	7,653	10	1,449	504
8	庄	417	25,632	62	15,308	37	7,300	5,109	13	1,687	455
9	倉敷第一	810	26,825	34	15,919	20	9,339	7,430	10	1,403	506
10	福 田	634	33,581	53	13,797	22	9,042	6,738	11	1,532	739
11	福 田 南	518	32,747	64	19,252	38	9,146	6,910	14	1,682	505
12	水 島	190	27,495	145	16,734	89	7,245	4,873	26	1,819	504
13	連 島	453	23,661	53	12,024	27	9,142	7,122	16	1,515	505
14	連 島 南	415	25,730	62	14,771	36	8,300	6,110	15	1,685	505
15	味 野	396	34,226	87	21,182	54	9,546	7,247	19	1,760	506
16	下 津 井	54	27,195	504	13,176	244	6,252	4,203	78	1,320	455
17	児 島	423	31,590	75	18,547	44	8,865	6,594	16	1,767	455
18	琴 浦	425	38,978	92	16,423	39	13,960	11,711	28	1,741	459
19	郷 内	167	23,434	141	14,587	88	6,084	4,318	26	1,201	516

教室の内訳												校名	No.
普通	理科	生活	音楽	図画	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談		
9	2	2	2	1	2	1	0	1	1	5	1	琴 浦 南	41
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	琴 浦 北	42
16	1	2	1	2	1	1	0	1	1	7	1	郷 内	43
18	1	0	1	1	1	0	0	1	1	13	1	玉 島	44
16	1	1	1	1	1	0	0	1	1	3	1	上 成	45
14	1	1	1	1	1	1	0	1	2	6	0	乙 島	46
9	1	0	1	2	1	0	0	0	1	4	1	乙 島 東	47
11	1	1	2	2	2	1	0	1	1	9	1	柏 島	48
16	1	0	2	1	1	1	0	1	1	4	1	玉 島 南	49
29	1	2	1	1	1	0	0	0	0	4	1	長 尾	50
17	2	0	1	1	2	0	0	0	1	3	3	富 田	51
3	1	0	1	1	1	0	0	1	1	4	0	沙 美	52
2	1	0	1	1	1	1	0	1	2	3	0	南 浦	53
6	1	0	1	1	0	0	0	1	1	1	1	穂 井 田	54
20	1	0	1	1	1	1	0	0	1	2	1	船 穂	55
6	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	柳 井 原	56
13	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	1	川 辺	57
9	1	0	1	1	1	0	0	1	2	3	0	岡 田	58
9	1	0	1	1	1	0	0	1	1	6	0	菌	59
8	1	1	1	1	1	0	0	0	1	3	0	二 万	60
13	1	0	1	1	1	0	0	1	1	9	0	箭 田	61
6	1	0	1	1	1	0	0	0	1	3	0	呉 妹	62
1,051	88	34	79	76	82	31	1	47	67	362	76	合 計	

校舎内教室の内訳													校名	No.
普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談	進路相談		
25	3	3	2	2	3	0	0	1	1	12	1	0	東	1
33	4	2	2	2	4	0	0	1	1	10	2	0	西	2
39	5	3	3	2	2	0	0	1	1	7	5	1	南	3
23	3	2	2	2	2	0	0	1	1	9	4	0	北	4
22	3	2	2	2	2	0	0	1	1	2	4	0	多津美	5
26	3	2	2	2	2	0	0	1	1	3	2	0	新 田	6
27	3	2	2	2	2	0	0	1	1	8	3	0	東 陽	7
16	2	2	2	2	2	0	0	1	1	7	2	0	庄	8
28	3	2	2	2	2	0	0	1	1	12	3	1	倉敷第一	9
22	3	3	2	2	2	0	0	1	1	8	4	1	福 田	10
19	3	2	2	2	2	0	0	1	1	8	4	1	福田南	11
8	3	2	1	2	2	0	2	1	1	13	3	0	水 島	12
18	4	2	2	3	2	0	1	1	1	14	5	1	連 島	13
16	3	2	2	2	2	1	0	1	1	6	4	1	連島南	14
15	3	2	2	2	2	0	1	1	1	12	2	1	味 野	15
5	1	1	1	2	2	1	0	1	1	9	2	1	下津井	16
15	3	2	1	2	2	0	0	1	1	11	2	1	児島	17
16	3	2	3	2	2	0	1	1	1	11	2	0	琴浦	18
8	2	1	1	2	2	0	0	1	1	6	3	1	郷内	19

No.	校名	生徒数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）				
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館	うち武道場
20	玉島東	498	27,840	56	17,699	36	7,150	4,982	11	1,440	461
21	玉島西	372	26,569	72	10,084	28	7,833	5,897	16	1,448	455
22	玉島北	702	30,290	44	14,400	21	12,796	10,390	15	1,624	495
23	黒 崎	38	23,474	618	15,421	406	4,929	3,236	86	1,138	506
24	船 穂	235	19,940	85	11,176	48	5,667	3,900	17	1,288	479
25	真備東	370	28,087	76	15,169	41	8,271	6,388	18	1,394	489
26	真 備	204	21,020	104	9,751	48	5,706	4,088	21	1,149	469
	合計	12,749	770,867	61	406,359	32	227,180	172,436	14	39,876	13,276

ウ 幼稚園

No.	園名	園児数	園地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）	
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	㎡／人
1	倉 敷	46	2,470	54	1,110	25	1,147	25
2	倉 敷 東	31	2,358	77	868	28	861	28
3	老 松	103	3,535	35	1,686	17	1,020	10
4	万 寿	76	4,056	54	1,973	26	1,047	14
5	万 寿 東	14	3,905	279	2,884	206	803	58
6	大 高	176	4,214	24	1,840	11	1,630	10
7	葦 高	108	6,697	63	2,422	23	1,734	17
8	中 島	67	4,383	66	2,344	35	1,080	17
9	粒 江	37	5,480	149	1,850	50	1,338	37
10	中 庄	63	3,702	59	1,555	25	1,325	22
11	帯 江	58	4,472	78	2,744	48	1,328	23
12	菅 生	30	2,812	94	1,500	50	1,116	38
13	豊 洲	14	3,407	244	1,763	126	703	51
14	茶屋町東	123	3,736	31	2,152	18	1,502	13
15	茶屋町西	47	3,028	65	1,910	41	823	18
16	西 阿 知	145	3,633	26	2,763	20	1,348	10
17	第一福田	43	4,092	96	2,098	49	1,121	27
18	第二福田	89	4,170	47	2,064	24	1,048	12
19	第四福田	17	4,587	270	1,575	93	982	58
20	旭 丘	51	4,465	88	1,037	21	1,055	21
21	連島西浦	9	1,767	197	742	83	667	75
22	連 島 東	16	3,434	215	1,838	115	970	61
23	連 島 南	61	5,004	83	2,392	40	1,167	20
24	天 城	66	4,134	63	1,668	26	1,300	20
25	味 野	30	3,796	127	1,272	43	1,019	34
26	稗 田	19	5,334	281	1,911	101	1,057	56
27	郷 内	35	4,236	122	2,599	75	1,294	37
28	玉 島	126	4,578	37	1,995	16	1,518	13
29	上 成	19	3,433	181	1,638	87	1,097	58
30	長 尾	26	5,094	196	1,915	74	1,220	47
31	富 田	11	3,126	285	999	91	1,006	92

校舎内教室の内訳													校名	No.
普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談	進路相談		
17	3	2	1	1	2	0	0	1	1	7	2	0	玉島東	20
15	3	2	2	2	2	0	0	0	1	8	3	1	玉島西	21
23	3	2	2	1	2	0	1	1	1	4	4	0	玉島北	22
3	1	1	1	2	2	0	0	1	1	5	1	0	黒 崎	23
8	2	1	1	2	2	1	1	1	1	4	2	0	船 穂	24
15	3	2	1	2	2	0	0	1	1	9	4	1	真備東	25
8	2	1	1	2	2	0	0	1	1	8	1	0	真 備	26
470	74	50	45	51	55	3	7	25	26	213	74	12	合 計	

No.	園名	園児数	園地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）	
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	㎡／人
32	船 穂	84	2,389	29	1,036	13	963	12
33	川 辺	29	2,527	88	884	31	477	17
34	岡 田	18	1,883	105	592	33	446	25
35	菌	12	2,225	186	1,180	99	805	68
36	二 万	17	2,110	125	843	50	450	27
37	箭 田	37	2,487	68	1,034	28	642	18
38	呉 妹	4	1,194	299	283	71	379	95
	合 計	1,957	137,953	71	62,959	33	39,488	21

エ 特別支援学校

No.	学校名	児童 生徒数	校地面積（㎡）				建物面積（㎡）			
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館
1	倉敷支援	261	17,958	69	6,377	25	8,232	7,520	29	712

オ 高等学校

No.	学校名	生徒数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）				
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館	うち武道場
1	精 思	119	2,525	22	0	0	2,316	2,316	20	0	0
2	工 業	63	47,969	762	15,205	242	5,925	5,490	88	435	0
3	倉敷翔南	195	37,310	192	13,335	69	9,156	7,480	39	1,329	347
4	玉 島	63	14,630	233	4,254	68	4,070	2,972	48	1,098	0
5	真備陵南	125	15,066	121	6,800	55	3,520	2,652	22	868	0
	合 計	565	117,500	208	39,594	71	24,987	20,910	38	3,730	347

学校教育

(1) 施策・事業計画

① 確かな学力の向上、教職員の資質・指導力の向上

ア 学力向上推進事業

全国及び岡山県学力・学習状況調査に参加することにより、児童生徒の学力の実態を把握し、その結果を学習指導の工夫・改善に生かし、確かな学力の向上を図る。

イ 学力向上支援事業

学力向上のための学習支援ソフトの活用、学習支援員の配置、春休みの課題の配付等により、児童生徒個々の実態に応じた学習支援や個別指導を行い、基礎学力や学習意欲の向上を図る。

ウ 放課後学習サポート事業

小・中学校に支援員を配置し、教員と連携しながら放課後等に補充的な学習等を実施することで、児童生徒に基礎学力の確実な定着を図る。

エ 基礎・基本定着事業

I C Tの活用及び授業改善による基礎・基本の定着に向けた学校の取組を支援するために外部講師を学校に派遣し、児童が学力の基盤を身に付けることができるようにする。

(指定校－小学校2校)

オ 幼稚園指導力アップ支援事業

幼稚園教育の経験が豊富で優れた指導力や管理力をもつ退職園長等を支援員として任用し、指定園の園長や教諭等に、支援員が指導、助言等を行うことにより、幼稚園の教育水準の維持向上や幼稚園が直面する課題の解決を図る。(指定園－4園)

② 生徒指導の充実

ア 不登校児童生徒支援員配置事業

小・中学校に支援員を配置し、本人・保護者の希望に応じながら家庭訪問や教育相談、学習支援などを行い、長期欠席・不登校の未然防止や早期対応を図る。

イ 生徒指導支援員配置事業

校内外の非行行為や不登校の未然防止を図るため、地域の人材を活用した生徒指導支援員を市内の中学校に配置し、学校教育を支援する。

ウ 生徒支援コーディネーター配置事業

校内における不登校対策の調整役・推進役となる教員(生徒支援コーディネーター)を全中学校に配置する。教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、不登校生徒支援員等と連携し、生徒や保護者を支援する。

エ 自立応援室支援員配置事業

教室に入りづらい児童生徒が、いつでも自立応援室(教室以外の別室)を利用できるようにするため、常駐する支援員6名を小・中学校に配置する。

オ スクールカウンセラー配置・派遣

いじめ・不登校をはじめとする問題行動や生徒指導上の諸課題に係る教育相談の充実を図り、未然防止や解決を目指すため、市立学校及び適応指導教室に国・県または市費でスクールカウンセラーを配置・派遣する。

カ スクールソーシャルワーカーの活用

いじめ・不登校・暴力行為などの問題行動や生徒指導上の諸課題について、教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的な知識や技術を用いて、適切な課題把握と解決に向けた計画作成を行い、当該児童生徒がおかれた環境へ働きかけたり、関係機関等とのネットワークを活用したりして、学校や問題を抱える児童生徒及びその保護者に適切な支援を行う。

キ スーパーバイザーによる支援

不登校児童生徒支援員に専門的な見地から指導・助言するカウンセラーを1名委嘱し、不登校対策の質的な充実を図る。

ク 学校問題支援プロジェクト事業

学校が直面する諸課題に対して、各分野の専門家からなる学校問題支援プロジェクトチームを設置し、推進会議、ケース会議、支援スタッフの配置等を行い、効果的かつ機能的な支援を行う。

ケ 生徒指導主事連絡協議会への支援

倉敷市生徒指導主事連絡協議会の運営を経費面から支援するとともに、生徒指導上の課題について指導助言を行い、生徒指導の充実を図る。

コ 生徒指導研修会の開催

市立幼・小・中・高・特別支援学校教員の生徒指導に係る資質の向上を図る。

サ 生徒指導校内研修会への支援

小・中学校での生徒指導に関する校内研修会の実施を経費面から支援し、研修の充実を図る。

シ 中学校部活動支援事業

部活動への外部指導者の派遣を希望する学校に優れた実技指導力をもつ指導者を派遣し、部活動の充実を図る。

ス 学校園支援ボランティア活用事業

幼児児童生徒への学習や生活支援のためのボランティアを募集し、学校園のニーズに応じて派遣する。

③ 時代の進展に対応する教育の推進

ア 英語教育の充実

「英語教育推進事業」により、①国際人として、倉敷市に貢献できる人材の育成、②コミュニケーション能力の育成、③中学校卒業までに英語を活用できる資質・能力の育成を目指す。

外国人英語講師との協働授業を充実させながら、倉敷市長杯G7倉敷こどもサミット宣言記念中学生英語スピーチコンテストを実施したり、デジタル教科書や英語の学習ソフトを活用したりして、英語学習への意欲と英語を理解したり表現したり伝え合ったりする能力の向上を図る。

イ 分かる授業の推進（教育ICT推進課連携）

デジタル教科書や授業支援ソフト等のICTを有効活用することで、視覚的な支援や意見交流を積極的に行い、分かる授業を推進する。

ウ 情報教育の推進（教育ICT推進課連携）

GIGAスクール構想における1人1台パソコンを活用して児童生徒の発達段階に応じた系統的な情報活用能力の育成を推進するとともに、情報社会におけるコミュニケーションのルールやマナー及び自分自身で的確に判断する力を育成して情報モラル教育を推進する。

エ 総合的な学習の時間の充実

国際理解、情報、環境、福祉・健康等の横断的・総合的な課題や地域・学校の特色に応じた課題について探究的な学習を行い、「生きる力」を育むために「自己の生き方を考えていくための資質・能力」の育成を図る。

オ 子育ての支援の充実

幼稚園の施設や教育機能を開放して家庭や地域との交流・連携を深め、地域における幼児期の教育のセンターとしての役割を果たす。また、カウンセラーによる子育て相談を8園で行うとともに、就労等を理由とした預かり保育を25園で実施し、その他の園では一定条件の下に預かりサポートを実施し、子育ての支援を行う。

カ キャリア教育の推進

社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力・態度を育成するために、幼・小・中・高の発達段階に応じた指導、取組を推進する。

全中学校の2年生を対象に「倉敷チャレンジ・ワーク14事業」を実施し、学校・家庭・地域と産業界、行政機関が連携・協力して、生徒の「生きる力」を育む。

キ 学習の基盤となる言語能力の育成

確かな学力を育成するために、国語科を要として、各教科の特質に応じて担任や司書教諭、学校図書館司書等が連携を図りながら言語活動や読書活動を充実させる取組を推進する。

ク 日本語指導支援事業

外国籍の幼児児童生徒等が、日本の学校園の生活環境に慣れること及び、教師の日本語指導、教科指導、生活指導、進路指導等の充実の観点から、学校園に携帯型翻訳機を貸し出し、日本語指導を推進する。

ケ 信頼される学校園づくりの推進

全ての学校園で学校運営協議会制度または、学校評議員制度を実施し、地域と共にある学校づくりを推進していくとともに、学校評価を行って保護者等へ結果を公表する。

④ 特別支援教育の充実

ア 特別支援教育連絡協議会の開催

倉敷市における特別支援教育及び教育支援の課題の明確化と努力目標の共通理解を図るとともに、発達障がいへの理解と対応について学び、本市特別支援教育の充実に資する。

イ 校内教育支援委員会の設置及び特別支援教育コーディネーターの指名

各学校においては、校内委員会（教育支援委員会）を設置し、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の実態把握や、支援方策・「学びの場」等について検討する。また、特別支援教育コーディネーターとして、校内委員会・校内研修の企画・運営、関係諸機関・学校園との連絡調整、保護者からの相談窓口等を担う者を指名し、校内の特別支援教育を推進する。

ウ 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成及び活用と確実な引継ぎ

通常学級、通級指導教室、特別支援学級、特別支援学校に在籍する、すべての特別な支援を必要とする幼児児童生徒について、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成し、効果的に活用する。さらに、保護者の了解を得た上で、次年度の担任、進学先に引継ぎ、連携を図る。保護者には、「かがやき手帳」の活用を啓発していく。

エ 「障害者差別解消法」と「合理的配慮」

「障害者差別解消法」に基づき、本人、保護者等と支援について積極的な協議を行い、合意形成に至った「合理的配慮」を「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」に明記する。教職員の対応については、「倉敷市における障がいを理由とする差別を解消するための職員対応要領」に従うとともに、「倉敷市立学校園教職員向け参考資料」を周知する。

オ 特別支援教育専門家派遣事業

障がいに関する専門的知識・経験を有する学識経験者、臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士、福祉関係者等の専門家スタッフ、指導課特別支援教育推進室主任（臨床心理士）、指導主事が、要請に応じて学校園を訪問し、すべての障がいのある幼児児童生徒への指導方法の確立を図る。

カ 特別支援教育大学連携事業

特別支援教育を専攻する学生がボランティアとして特別支援学級等で支援を行うことで、学校にとっては人的支援を受けることができ、学生にとっては実践経験を積むことができるようにする。また、大学教授等の指導・助言を実践に役立てる。

（２）研究指定校園

校園名	指定者	指定年度	研究内容
第二福田幼稚園	市	R 5 ・ R 6	主体性を育てる保育
連島南小学校	市	R 6 ・ R 7	生徒指導の視点を生かした学びと自立支援
玉島東中学校	市	R 5 ・ R 6	1 人 1 台端末の活用
精思高等学校	市	R 5 ・ R 6	進路指導

(3) 幼稚園教育

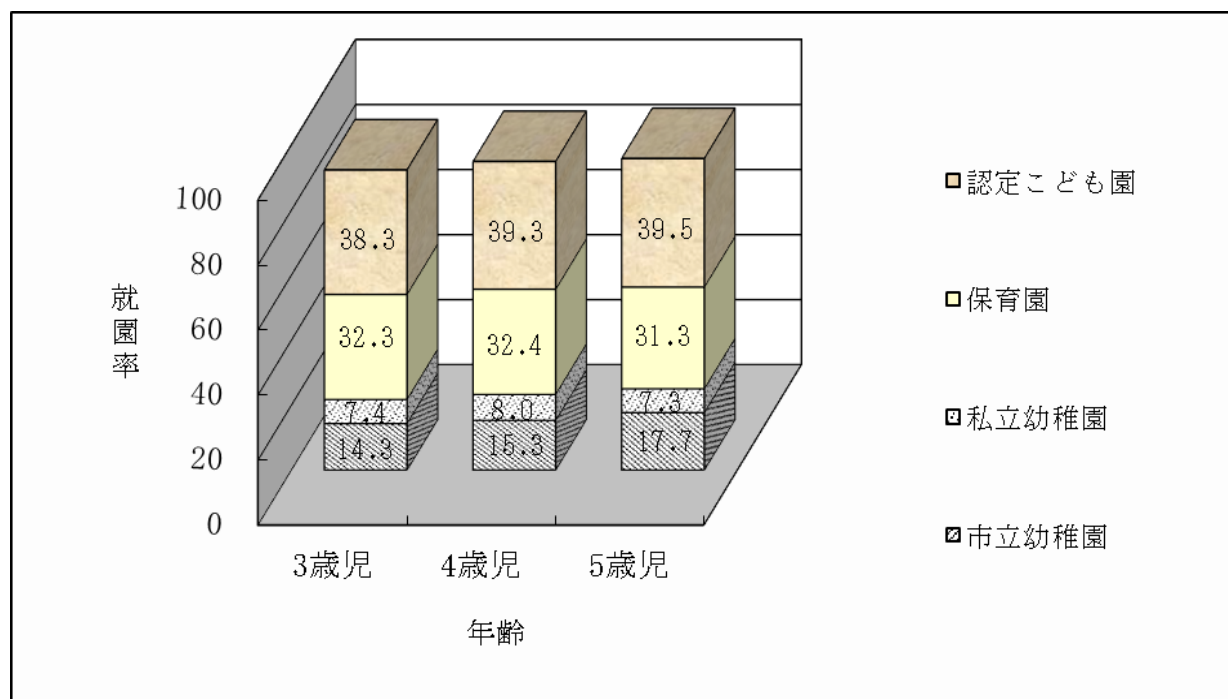
幼児期における教育の重要性から、保護者や地域等の幼稚園教育に対する期待は高くなっている。本市でも3歳児保育を32園で実施するとともに、幼稚園が地域における幼児教育のセンター的役割を果たすよう、各園で幼稚園の施設や教育機能を積極的に開放し、地域との交流や連携を深めている。また、幼児期と児童期の教育を円滑につなげるために、小学校との連携も図っている。

私立幼稚園においては、保護者の就労支援等のために全園で預かり保育を実施している。

市立幼稚園においては、保護者の就労支援等のための預かり保育を25園で実施している。その他の園においては、学校の参観日やPTAの会合等、やむを得ない特別な事由がある場合のみ、預かりサポートを実施している。

○ 年齢別就園状況（令和6年5月1日現在）及び就園率

年齢別	該当 幼児数 (人)	市立幼稚園 (38園)		私立幼稚園 (10園)		保育園 (64園)		認定こども園 (41園)		全体	
		園児数 (人)	就園率 (%)	園児数 (人)	就園率 (%)	幼児数 (人)	就園率 (%)	幼児数 (人)	就園率 (%)	園児数 (人)	就園率 (%)
3歳児	3,762	538	14.3	278	7.4	1,216	32.3	1,440	38.3	3,472	92.3
4歳児	3,754	574	15.3	299	8.0	1,215	32.4	1,474	39.3	3,562	94.9
5歳児	3,900	689	17.7	286	7.3	1,220	31.3	1,541	39.5	3,736	95.8
計	11,416	1,801	15.8	863	7.6	3,651	32.0	4,455	39.0	10,770	94.3



（４）特別支援教育

障がいのある児童生徒のために、特別の教育課程によって指導を行う特別支援学級を市立小・中学校に設置し、その充実を図っている。本年度は、知的障害特別支援学級を７８校（１１２学級）、自閉症・情緒障害特別支援学級を７８校（１５１学級）、聴覚障害特別支援学級を２校（２学級）、病弱・身体虚弱特別支援学級（院内学級）を４校（４学級）に設置している。

小・中学校の通常の学級に在籍している児童生徒が、一部の時間のみ、障がいの状態等に応じた特別な指導を受ける場として、通級指導教室を小７校、中２校〔サテライト教室３教室〕に設置するとともに、障がいのある幼児の早期教育と相談の場として幼児指導教室を６校に設置している。

市立特別支援学校では、児童生徒の発達の程度や障がいに応じたきめ細やかな教育を実施しており、小学部から高等部まで体制を整えている。また、本市における特別支援教育のセンター的役割も担っている。

平成２２年度から教育委員会指導課内に特別支援教育推進室を設置し、本市における特別支援教育のより一層の充実を図っている。

（５）高等学校教育

市立高等学校は、真備町との合併や児島地区の統合に伴い、現在は定時制高等学校５校を設置している。

しかしながら、定時制教育を取り巻く状況は、少子化による生徒数の減少や高校入学動機の多様化等を受け、大きく変わりつつあり、倉敷市立高等学校の今後の在り方を検討することを目的とした「倉敷市立高等学校教育体制等検討委員会」を開催した。検討委員会から出された最終提言を踏まえ、「倉敷市立高等学校体制整備基本計画（令和３～６年度）（令和３年度公表分）」、「同（令和４年度公表分）」を発表し、令和９年度の精思高校・玉島高校の統合校開校に向けて、令和６年度に精思高校霞丘校を開校し、新入生を迎えている。今後も、基本計画に従い、地域や保護者、生徒のニーズを十分に検討した上で、新たな役割をもつ魅力ある高等学校となるよう教育内容等を充実させていく。

（６）市立学校園数及び児童・生徒・園児数（令和６年５月１日現在）

区分		学校園数	学級数	児童・生徒・園児数
小学校		62(休校2)	1,055	25,388
中学校		26	468	12,686
高等学校	定時制	5	45	599
特別支援学校	小学部	1	21	104
	中学部		13	64
	高等部		14	99
幼稚園		38(休園1)	103	1,801
合計		132	1,719	40,741

（７）教員の推移

① 年度別推移【校長、教頭、教諭、講師（臨時的任用）】

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校	1,508	1,515	1,549	1,545	1,588	1,616	1,602	1,594	1,588	1,571	1,580	1,533
中学校	843	861	873	875	847	833	827	836	846	850	863	848
高等学校(全)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高等学校(定)	119	115	116	115	113	112	117	117	117	116	108	108
幼稚園	239	238	253	238	234	232	226	223	207	196	183	181
特別支援学校	108	95	95	88	96	99	104	95	97	99	102	96

② 男女数（①のうち講師（臨時的任用）を除く教員の男女数）

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
小学校（男）	521	517	513	520	525	525	535	529	513	498	501	498
小学校（女）	829	837	834	836	840	841	827	835	833	846	864	844
中学校（男）	400	399	396	396	393	388	389	388	396	397	395	402
中学校（女）	340	334	345	349	348	346	350	359	360	363	361	354
高等学校（全）（男）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高等学校（全）（女）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高等学校（定）（男）	73	74	73	74	72	71	72	72	70	68	62	63
高等学校（定）（女）	28	28	30	28	31	31	32	34	36	35	31	29
幼稚園（男）	8	10	7	10	12	13	16	20	23	21	21	20
幼稚園（女）	160	149	161	151	140	149	152	153	144	145	136	141
特別支援学校（男）	30	29	27	27	29	27	26	27	24	22	22	23
特別支援学校（女）	45	46	48	49	53	57	59	55	55	57	57	53

（８）就学援助等

① 奨学金（令和５年度実績）

区分		月額	人員
貸付	高等学校等	10,000 円	5 人
	大学	40,000 円	32 人
	合計	-----	37 人
返還一部 免除型貸付	大学	40,000 円	25 人

区分		月額	人員
給付	高等学校等	5,000 円	27 人
	大学	8,000 円	66 人
	専修学校	8,000 円	12 人
	合計	-----	105 人

② 就学援助（令和５年度実績）

※県立・私立学校等を除く

	人員	認定率	支給総額
小学校	2,323 人	8.99 %	184,356,053 円
中学校	1,494 人	11.72 %	160,968,998 円
合計	3,817 人	9.89 %	345,325,051 円

③ 就学援助入学前支給（令和５年度実績）

※県立・私立学校等を除く

	人員	認定率	支給総額
新小１	230 人	5.55 %	12,433,800 円
新中１	431 人	10.14 %	27,153,000 円
合計	661 人	7.88 %	39,586,800 円

(9) 市立学校園一覧（令和 6 年 5 月 1 日現在）

① 幼稚園（38園）

幼稚園名	創立年月	園長	園 児 数				学 級 数					教職員数	所在地	電話番号
			3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	複式	計			
倉敷幼稚園	明治20年4月	八幡 益美	11	14	17	42	1	1	1		3	11	中央2-7-1	422-0318
倉敷東幼稚園	昭和29年4月	濱邊 真由美	6	8	11	25	1			1	2	11	鶴形2-8-23	422-2544
老松幼稚園	昭和38年4月	守屋 恭子	26	37	32	95	2	2	1		5	16	老松町4-11-29	422-7279
万寿幼稚園	昭和22年4月	高尾 泰子	25	25	29	79	1	1	1		3	9	浜町2-3-1	422-2734
万寿東幼稚園	昭和49年4月	佐藤 賢三		5	7	12				1	1	4	大島202-2	424-3179
大高幼稚園	昭和14年4月	田辺 順子	49	44	59	152	2	2	2		6	26	沖新町96-1	422-3176
葦高幼稚園	昭和47年4月	古賀 美希子	36	27	47	110	2	1	2		5	14	笹沖23	425-0921
中島幼稚園	昭和32年4月	塩田 大悟	19	21	22	62	1	1	1		3	8	中島717	465-2811
粒江幼稚園	昭和18年4月	松井 秀俊	10	11	15	36	1	1	1		3	8	粒江1726	422-7002
中庄幼稚園	昭和27年4月	阿部 弘文	11	15	22	48	1	1	1		3	10	中庄2700	462-1984
帯江幼稚園	大正4年4月	三宅 徹	12	19	17	48	1	1	1		3	9	加須山466-2	429-1300
菅生幼稚園	昭和52年4月	中山 斉	12	16	9	37	1			1	2	7	西坂738	463-0275
豊洲幼稚園	昭和54年4月	西園 保夫		5	6	11				1	1	4	中帯江148-1	421-4141
茶屋町東幼稚園	昭和14年4月	川上 智華子	39	37	42	118	2	2	2		6	19	茶屋町早沖442	428-0106
茶屋町西幼稚園	昭和14年4月	中曽 博之	22	17	14	53	1	1	1		3	8	茶屋町291-5	428-0807
西阿知幼稚園	昭和16年4月	長谷川 さおり	56	51	52	159	3	2	2		7	21	西阿知町西原1003	465-2029
第一福田幼稚園	昭和45年5月	小松原 賢久	14	8	14	36	1			1	2	11	東塚3-1-1	455-7584
第二福田幼稚園	昭和30年4月	岸下 美恵	24	23	30	77	1	1	1		3	11	福田町古新田620-2	455-6879
第四福田幼稚園	昭和30年4月	妹尾 俊伸		5	9	14				1	1	4	北畝3-8-1	455-7829
旭丘幼稚園	昭和53年4月	山神 勝昭	22	13	15	50	1	1	1		3	10	連島町連島2239	444-9979
連島西浦幼稚園	大正14年9月	船橋 真理子	7	6	4	17	1			1	2	4	連島町亀島新田126	444-8018
連島東幼稚園	昭和22年1月	船橋 真理子（兼務）		2	10	12				1	1	4	連島町連島2851	444-9999
連島南幼稚園	昭和19年4月	岡本 由美	16	23	11	50	1	1	1		3	9	連島町鶴新田1705	444-7979
天城幼稚園	昭和2年4月	長江 恵子	13	17	21	51	1	1	1		3	9	藤戸町天城2276	428-1027
味野幼稚園	明治44年4月	小林 幸恵	2	9	10	21	1			1	2	7	児島味野城2-1-34	472-2686
稗田幼稚園	昭和12年4月	藤村 利晴	3	5	5	13	1			1	2	5	児島稗田町793	472-4068
郷内幼稚園	昭和27年4月	原 道子		11	14	25				1	1	5	林870	485-0347
玉島幼稚園	明治35年4月	山根 美和	18	38	41	97	1	2	2		5	18	玉島中央町3-8-1	522-2293
上成幼稚園	昭和30年4月	藤澤 信義	7	4	9	20	1			1	2	5	玉島上成1143-1	522-4522
長尾幼稚園	昭和6年4月	片岡 琢雄	7	4	9	20	1			1	2	6	玉島長尾2608	522-4564
富田幼稚園	昭和28年3月	虫明 恒男	3	0	9	12	1		1		2	5	玉島八島1760-3	522-4565
船穂幼稚園	昭和11年4月	中藤 雅子	33	22	34	89	2	1	1		4	11	船穂町船穂2864	552-2415
川辺幼稚園	昭和47年4月	池田 文恵	11	9	9	29	1			1	2	6	真備町川辺718	698-2117
岡田幼稚園	昭和48年4月	田中 浩子	9	6	11	26	1			1	2	6	真備町岡田625-2	698-2490
菟幼稚園	昭和50年4月	池田 栄一	0	4	3	7				1	1	4	真備町市場4351	698-4053
二万幼稚園	昭和28年6月	田中 始子	5	6	3	14	1			1	2	5	真備町上二万2493	698-2489
箭田幼稚園	昭和29年4月	原 正男	10	7	17	34	1			1	2	7	真備町箭田1858	698-2116
呉妹幼稚園	昭和27年5月	休園				0					0		真備町尾崎2418-1	
合計			538	574	689	1,801	38	23	24	18	103	337		

職員数は園長・副園長・教諭・助教諭・幼稚園補助員・支援員（すべて兼務を含む。）

② 小学校（６２校のうち休校２）

小学校名	創立年月	校長	児童数		学級数		教職員数	所在地	電話番号
			通常	特支	通常	特支			
倉敷東小学校	明治6年4月	藤野 博	342	15	13	4	41	鶴形2-6-10	422-0274
倉敷西小学校	明治6年4月	岸本 隆幸	241	9	11	2	25	中央1-21-1	422-6125
老松小学校	昭和28年4月	横溝 敬司	832	42	26	7	64	老松町4-10-1	422-6600
万寿小学校	明治6年7月	福永 誠二	814	34	26	5	55	浜町2-3-1	422-8333
万寿東小学校	昭和48年4月	佐野 薫	575	19	19	4	40	福島410	422-8346
大高小学校	明治20年4月	神原 尚洋	1,013	43	32	7	76	堀南621	422-0536
葦高小学校	昭和46年4月	鮫島 正	605	25	19	4	45	笹沖145-1	424-1533
倉敷南小学校	平成20年4月	平松 紀子	578	24	19	4	43	東富井1005-10	430-0373
中洲小学校	明治6年3月	小松原 祥司	690	35	22	5	47	水江1594-1	465-4900
中島小学校	昭和44年4月	濱口 隆生	1,007	35	32	6	65	中島909-3	465-9590
粒江小学校	明治6年6月	小原 克彦	395	20	13	3	31	粒江2161	422-7001
中庄小学校	明治5年8月	渡邊 俊一	750	23	24	4	47	中庄2599	462-1979
帯江小学校	明治6年4月	木谷 秀史	586	23	19	4	38	加須山526	429-1200
菅生小学校	明治6年4月	三宅 加寿子	411	16	14	3	33	西坂538	462-1139
豊洲小学校	明治6年3月	原 新吾	303	12	12	2	29	西田201-1	482-2150
庄小学校	明治6年3月	井上 靖信	849	36	26	7	53	上東785-2	462-0206
茶屋町小学校	明治6年4月	乾 知樹	1,072	34	34	6	76	茶屋町早沖445	428-0020
西阿知小学校	明治6年4月	片岡 学	1,192	48	37	8	69	西阿知町西原1003	465-2056
第一福田小学校	明治6年8月	原田 理	620	33	20	5	44	東塚3-1-1	455-8714
第二福田小学校	明治6年4月	中桐 雅子	773	27	24	4	45	福田町古新田310-2	455-8704
第三福田小学校	明治6年7月	日高 愛弓	221	5	9	2	25	広江1-9-1	455-8604
第四福田小学校	昭和18年9月	服部 詳治	560	24	18	4	38	北畝3-8-1	455-4375
第五福田小学校	昭和27年2月	大内 佐予子	168	11	7	2	35	水島西千鳥町4-37	444-5236
水島小学校	昭和22年10月	水城 弘之	62	7	6	2	16	水島北春日町11-11	444-9260
旭丘小学校	昭和52年4月	妹尾 朋広	332	18	12	3	28	連島町連島1793	448-9177
連島西浦小学校	明治6年6月	藤本 由美	218	13	10	3	22	連島町西之浦3575	444-5263
連島神亀小学校	昭和55年4月	洲脇 寛之	267	14	12	2	25	神田3-6-34	448-6070
連島東小学校	明治6年3月	重松 啓司	269	9	12	2	31	連島町連島2850	444-8027
連島南小学校	明治7年4月	柴田 和美	945	38	29	6	56	連島町鶴新田1705	444-7129
連島北小学校	明治36年4月	福田 知子	93	0	6	0	15	連島町西之浦5068	465-5917
天城小学校	明治6年1月	高岡 誠治	431	28	15	5	32	藤戸町天城2285	428-1072
味野小学校	明治6年5月	内部 誠治	238	5	11	2	36	児島味野城2-2-9	472-2059
赤崎小学校	明治26年9月	松山 裕之	364	22	13	3	33	児島赤崎2-1-59	472-2311
下津井東小学校	明治5年5月	中桐 陽子	33	0	4	0	12	下津井田之浦2-4-66	479-9048
下津井西小学校	昭和33年4月	木村 恵子	62	1	6	1	17	下津井1-17-16	479-9412
本荘小学校	明治5年3月	田淵 啓友	113	1	6	1	15	児島塩生1750	475-0821
児島小学校	明治6年9月	宮原 勝志	454	25	15	4	32	児島柳田町851	473-2711
緑丘小学校	昭和47年4月	河村 勝則	182	14	8	3	23	児島稗田町900	473-2845
琴浦東小学校	明治6年4月	小野 明子	205	9	9	2	24	児島田の口3-13-1	477-7025
琴浦西小学校	明治6年8月	大森 輝彦	372	15	13	3	29	児島下の町5-4-5	472-3022
琴浦南小学校	昭和59年4月	星島佳奈美	208	11	8	2	20	児島下の町2-16-17	474-2922
琴浦北小学校	明治6年9月		令和4年4月～休校					児島由加3068	
郷内小学校	明治6年4月	荻原 勲	442	13	15	2	33	林1000	485-0044
玉島小学校	明治41年4月	三木 宏之	414	14	16	3	38	玉島阿賀崎3-3-1	522-5267
上成小学校	明治6年4月	平田 諭明	362	16	12	3	31	玉島乙島6191	522-2982
乙島小学校	明治6年10月	武政 和茂	331	14	12	3	29	玉島乙島3500	522-2440
乙島東小学校	昭和29年4月	山本 修	154	9	7	2	24	玉島乙島7471	522-2430
柏島小学校	明治6年6月	矢吹 雅子	224	6	9	2	23	玉島柏島2751-1	522-3076
玉島南小学校	昭和39年4月	新谷 孝恵	298	14	12	2	30	玉島柏島6446	528-0403
長尾小学校	明治18年9月	平松 雅幸	811	29	27	4	53	玉島長尾3086	522-2419
富田小学校	明治6年4月	元長 重人	398	16	14	3	33	玉島八島1774	522-2759
沙美小学校	明治6年4月	有森 真理	25	0	3	0	11	玉島黒崎6050-1	528-0852
南浦小学校	明治6年4月		令和6年4月～休校					玉島黒崎8402	
穂井田小学校	明治6年4月	廣畑 栄三	41	0	5	0	16	玉島陶1630	526-4830
船穂小学校	明治6年3月	風早 正博	455	15	16	2	30	船穂町船穂2643	552-2032
柳井原小学校	明治37年4月	平尾 嘉克	46	3	5	1	17	船穂町柳井原1854-5	552-2304
川辺小学校	明治6年4月	福永 陽子	232	8	11	2	24	真備町川辺720	698-0315
岡田小学校	明治6年4月	河本 俊明	167	13	7	2	19	真備町岡田619-2	698-1280
藪小学校	明治6年4月	山下 都	175	5	7	2	19	真備町市場4338	698-0026
二万小学校	明治20年6月	石橋 素子	54	5	6	2	16	真備町上二万3346	698-0652
箭田小学校	明治6年3月	藤原 能成	229	13	10	3	30	真備町箭田4110	698-0037
呉妹小学校	明治6年5月	角田 清美	69	0	6	0	15	真備町妹137	698-0006
合計			24,372	1,016	871	184	2,021		

教職員は校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭・養護助教諭・栄養教諭・講師・非常勤講師（県・市費）
事務職員（本務）・学校栄養職員（本務）・学校給食調理員（本務）・用務員（本務）

③ 中学校（２６校）

中学校名	創立年月	校長	生徒数		学級数		教職員数	所在地	電話番号
			通常	特支	通常	特支			
東中学校	昭和22年4月	小野 敏	664	38	20	8	66	平田155-100	422-6050
西中学校	昭和22年4月	笠原 和彦	838	33	26	6	68	日吉町205	422-6030
南中学校	昭和23年4月	荻野 正樹	1,041	53	31	9	75	西富井1387	422-4670
北中学校	昭和33年4月	松崎 晃	599	18	18	3	51	中庄505	462-6341
多津美中学校	昭和37年4月	山口 雅弘	590	20	18	3	47	有城986	429-1222
新田中学校	昭和59年4月	渡邊 義弘	731	16	22	3	54	新田2674-3	422-4674
東陽中学校	昭和53年4月	中川 博之	712	13	22	2	57	高須賀315	428-0013
庄中学校	昭和22年4月	樫田 健志	395	11	12	3	33	上東812	462-0334
倉敷第一中学校	昭和22年4月	新谷 雅司	864	29	26	5	64	西阿知町1070	465-2178
福田中学校	昭和22年4月	三宅 勝	615	15	18	3	50	福田町古新田533-1	455-4373
福田南中学校	昭和56年4月	根馬 英伸	476	13	15	3	39	福田町古新田711-4	455-5671
水島中学校	昭和27年4月	赤澤 信治	161	11	6	2	27	水島北幸町3-1	444-5238
連島中学校	昭和22年4月	濱田 貴雄	435	25	14	4	40	連島中央5-6-1	444-5268
連島南中学校	昭和60年4月	稲田 修一	407	14	14	3	35	連島町鶴新田1310	448-4552
味野中学校	昭和22年4月	藤本 洋子	359	15	11	3	41	児島味野4-2-56	472-2266
下津井中学校	昭和22年4月	赤崎 哲也	49	1	3	1	20	下津井吹上140	479-9049
児島中学校	昭和22年4月	岡部 高之	403	22	12	4	42	児島小川4-7-34	473-2721
琴浦中学校	昭和34年4月	岩久保 高之	420	22	14	3	38	児島下の町8-6-6	472-4459
郷内中学校	昭和22年4月	桑本 康則	161	4	6	2	24	林620	485-0055
玉島東中学校	昭和22年4月	渡邊 昌子	486	15	15	2	44	玉島2-21-1	522-5157
玉島西中学校	昭和22年3月	佐藤 泰浩	375	11	12	3	40	玉島柏島1548	526-3456
玉島北中学校	昭和35年9月	石井 亨治	661	22	21	4	53	玉島八島1529-1	526-3000
黒崎中学校	昭和22年4月	小野 恭一	33	0	3	0	14	玉島黒崎6057	528-0302
船穂中学校	昭和22年4月	國府 おもと	223	10	6	2	21	船穂町船穂2817-1	552-2043
真備東中学校	昭和56年4月	田中 泰輔	341	13	12	2	37	真備町辻田60-1	698-5522
真備中学校	昭和43年4月	小山 治子	194	9	6	2	24	真備町箭田1058	698-1151
合計			12,233	453	383	85	1,104		

教職員は校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭・養護助教諭・栄養教諭・講師・非常勤講師（県・市費）事務職員（本務）・学校栄養職員（本務）・学校給食調理員（本務）・用務員（本務）

④ 高等学校（５校）

高等学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
精思高等学校	昭和25年4月	古市 浩	106	8	22	八王寺町199-3	422-0387
精思高等学校霞丘校	令和6年4月		61	3	8	連島町西之浦1486番地1	454-8125
工業高等学校	昭和24年4月	芦田 忠大	70	8	23	田ノ上716-1	422-4100
倉敷翔南高等学校	平成15年4月	津田 富代	190	14	35	児島稗田町160	473-4240
玉島高等学校	昭和23年4月	古市 浩（兼務）	30	2	11	玉島1-15-60	526-0114
真備陵南高等学校	昭和23年4月	細川 欣洋	142	10	21	真備町箭田1769-1	698-1171
合計			599	45	120		

教職員数は学校基本調査における教員数（本務者）及び職員数（本務者）の計

⑤ 特別支援学校（１校）

特別支援学校名	創立年月	校長	児童生徒数			学級数			教職員数	所在地	電話番号
			小	中	高	小	中	高			
倉敷支援学校	昭和39年4月	山田 由美	104	64	99	21	13	14	120	粒浦388-1	425-4611

⑥ 短期大学（１校）

大学名	創立年月	学長	学生数	学科数 （専攻科数）	教職員数	所在地	電話番号
倉敷市立短期大学	昭和49年4月	安達 励人	234	2(2)	90	児島稗田町160	473-1860

⑦ 認定こども園（９園）

認定こども園名	創立年月 （移行年月）	園長	園児数	教職員数	所在地	電話番号
中洲認定こども園	平成27年4月	高杉 妙子	166	31	水江1594-1	465-1310
庄認定こども園	令和3年4月	井上 直子	164	30	上東1051-1	462-2661
第五福田認定こども園	令和2年4月	百田 京子	87	23	水島東千島町4-21	444-8679
柳田認定こども園	平成28年4月	安部 康代	98	24	児島小川9-3-1	472-3685
琴浦西認定こども園	平成29年4月	千田 浩子	150	36	児島下の町5-3-15	472-3318
田の口認定こども園	令和5年4月	藤原 馨	82	20	児島田の口3-13-16	477-7346
乙島東認定こども園	平成28年4月	森 郁子	87	23	玉島乙島7416-6	522-3018
穂井田認定こども園	平成28年4月	甲斐 有紀子	75	22	玉島陶1834	526-0354
まきびの里認定こども園	令和6年4月	藤田 由美	168	30	真備町有井1270	698-0022
合計			1,077	239		

(10) 市内私立・県立学校園一覧 (令和6年5月1日現在)

① 私立中学校 (1校)

中学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
清心中学校	昭和22年4月	松沢 克彦	206	8	30	二子1200	462-1661

② 私立高等学校 (5校)

高等学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
川崎医科大学附属高等学校	昭和45年4月	竹田 義宣	70	6	40	生坂1661	462-3666
倉敷高等学校	昭和35年1月	石川 哲也	912	34	95	鳥羽283	462-9000
清心女子高等学校	明治19年6月	松沢 克彦	379	14	48	二子1200	462-1661
倉敷翠松高等学校	明治17年2月	川上 忠良	1,147	35	118	平田155	422-3565
作陽学園高等学校	昭和5年4月	野村 雅之	521	20	53	玉島八島1541-1	441-1281
合計			3,029	109	354		

③ 私立幼稚園 (10園)

幼稚園名	創立年月	園長	園児数					学級数					教職員数	所在地	電話番号
			満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計			
御国幼稚園	昭和3年3月	松井 大圓	2	26	34	30	92	1	2	2	2	7	19	阿知3-20-7	425-0141
同心幼稚園	昭和21年5月	垣内 敏彦	3	66	70	61	200	2	2	2	2	8	29	北浜町5-7	422-4727
みのり幼稚園	昭和38年3月	松井 祥子	0	11	15	10	36	1	1	1	1	4	8	酒津1711-1	425-2351
しらゆり幼稚園	昭和42年2月	尾形 恭介	5	43	44	50	142	2	2	2	2	8	18	中庄団地5-4	462-9786
奈良佐保短大附属倉敷幼稚園	昭和51年4月	橋爪 操	5	16	15	18	54	1	1	1	1	4	18	徳芳869-116	462-7611
倉敷マリア・インマクラダ幼稚園	昭和43年3月	畑元 かおり	3	34	37	41	115	4(縦割りクラス)					24	北畝2-17-37	455-4413
慈愛幼稚園	昭和30年3月	神原 彰仁	2	51	58	42	153	2	3	3	2	10	25	水島南幸町1-9	444-9236
勇崎幼稚園	昭和25年10月	林 洋代	0	17	12	14	43	1	1	1	1	4	7	玉島勇崎984	528-0555
敬愛幼稚園	昭和39年3月	永宗 智子	0	3	2	2	7	1(複式)					5	玉島黒崎4591	528-1526
第二敬愛幼稚園	昭和51年4月	永宗 智子	0	11	12	18	41	0	1	1	1	3	14	玉島柏台2-7-16	522-1221
合計			20	278	299	286	883						48	167	

④ 私立大学 (7校)

大学名	創立年月	学長	学生数	学部数(科)	教職員数	所在地	電話番号
川崎医科大学	昭和45年4月	砂田 芳秀	856	1	3,655	松島577	462-1111
川崎医療福祉大学	平成3年4月	椿原 彰夫	3,771	5(17)	914	松島288	462-1111
倉敷芸術科学大学	平成7年4月	柳澤 康信	1,501	3(8)	260	連島町西之浦2640	440-1111
岡山学院大学	平成14年4月	原田 博史	76	1	46	有城787	428-2651
岡山短期大学	昭和26年4月	原田 博史	69	1	41	有城787	428-2651
くらしき作陽大学	昭和41年4月	松田 英毅	905	3(4)	191	玉島長尾3515	523-0888
作陽短期大学	昭和38年4月	松田 英毅	82	(1)	58	玉島長尾3524	523-0888
合計			7,260	学部14 学科30	5,165		

⑤ 県立中学校 (1校)

中学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
岡山県立倉敷天城中学校	平成19年4月	藤井 省吾	356	9	44	藤戸町天城269	429-3494

⑥ 県立高等学校（１１校）

高等学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
岡山県立倉敷青陵高等学校	明治41年4月	泉 浩明	955	24	88	羽島1046-2	422-8001
岡山県立倉敷天城高等学校	明治39年4月	藤井 省吾	697	18	96	藤戸町天城269	428-1251
岡山県立倉敷南高等学校	昭和49年4月	平野 わかば	951	24	89	吉岡330	423-0600
岡山県立倉敷古城池高等学校	昭和55年4月	鎌田 雄二	828	21	79	福田町古新田116-1	455-5811
岡山県立倉敷中央高等学校	昭和23年4月	宮武 恭子	832	23	59	西富井1384	465-2559
岡山県立玉島高等学校	明治37年4月	森田 保志	707	18	70	玉島阿賀崎3-1-1	522-2972
岡山県立倉敷鷺羽高等学校	平成17年4月	大山 直恵	402	14	61	児島味野山田町2301	472-2888
岡山県立倉敷工業高等学校	昭和14年6月	横田 寿弘	927	24	96	老松町4-9-1	422-0476
岡山県立水島工業高等学校	昭和37年4月	日笠 剛	825	22	99	西阿知町1230	465-2504
岡山県立倉敷商業高等学校	明治45年3月	西山 正宏	955	24	82	白楽町545	422-5577
岡山県立玉島商業高等学校	大正15年4月	二木 信輔	472	12	54	玉島中央町2-9-30	522-3044
合計			8,551	224	873		

⑦ 県立特別支援学校（２校）

特別支援学校名	創立年月	校長	生徒数			学級数			教職員数	所在地	電話番号
岡山県立倉敷琴浦高等支援学校	平成22年4月	高見 晴寿	65			9			43	児島田の口1-1-16	477-9301
岡山県立倉敷まきび支援学校	平成26年4月	金島 一顯	小 130	中 67	高 154	小 29	中 17	高 23	198	真備町箭田4682-1	697-1233

⑧ 私立認定こども園（３２園）

認定こども園名	創立年月 (移行年月)	園長	園児数	教職員数	所在地	電話番号
幼保連携型認定こども園 小ざくら保育園	平成27年4月	佐守 美雪	240	33	水島北幸町2-3	446-2022
しおかぜ認定こども園	平成27年4月	廣永 奈央子	118	27	下津井吹上214	479-7346
くらしき作陽大学附属認定こども園	平成27年4月	藤木 潤子	145	29	玉島長尾3524-5	436-0278
認定こども園 あさひ幼稚園	平成28年4月	岡本 壯二	342	54	東塚7丁目13-13	456-2533
三宝認定こども園	平成28年4月	新見 彰堂	172	44	児島味野城2-1-5	473-5063
幼保連携型認定こども園 かわさきこども園	平成30年4月	三宅 美智子	124	27	二子177-7	486-2277
認定こども園 海星幼稚園	平成30年4月	山下 弘子	180	27	玉島中央町1-4-20	526-7748
認定こども園 竹中幼稚園	平成31年4月	小山 光子	111	18	鶴形1丁目5-15	422-2827
認定こども園 第二まこと幼稚園	平成31年4月	岡本 由香里	242	36	鶴の浦2-3-10	444-3094
幼保連携型認定こども園 めばえ保育園	平成31年4月	安藤 正人	156	27	連島町鶴新田 2235-3	444-3625
保育所型認定こども園 のぞみ保育園	平成31年4月	小松原 望	108	41	神田1-20-23	446-5252
幼保連携型認定こども園 遍照こども園	令和2年4月	大原 恵子	164	40	西阿知町465-1	465-1728
すぎのこ認定こども園	令和2年4月	笠原 悦子	202	40	徳芳504	462-6203
かがやき認定こども園	令和2年4月	新見 美樹	212	50	北畝1-10-45	455-6628
幼保連携型認定こども園 たから保育園	令和2年4月	北村 敬太	106	23	船穂町船穂3345	552-2055
真備かなりや認定こども園	令和2年4月	狩山 亜由美	185	43	真備町辻田268-1	698-2098
よしうら認定こども園	令和3年4月	出口 太朗	117	29	玉島1898-3	526-6905
小谷かなりや認定こども園	令和4年4月	白髪 敦子	239	46	福井205	423-1809
堀南かなりや認定こども園	令和4年4月	小谷 晴美	177	42	堀南1012-2	435-0056
西田認定こども園	令和4年4月	藤田 圭典	68	18	西田15-1	454-6112
八幡認定こども園	令和4年4月	中塚 志津子	123	29	玉島柏島5604-1	526-7281
あまきこども園	令和5年4月	谷井 沙知子	174	37	藤戸町天城2388-12	428-2038
ひまわり認定こども園	令和5年4月	芳賀 奈央子	174	36	黒崎601-1	462-1879
帯江認定こども園	令和5年4月	木村 直明	120	17	二日市468-1	424-8298
幼保連携型認定こども園 連島こども園	令和5年4月	久保 玉美	104	28	連島中央5-1-36	444-7969
保育所型認定こども園 ルンビニ保育園	令和5年4月	松峰 美和	86	27	玉島八島4163-1	522-2046
柏島認定こども園	令和5年4月	秀川 弘三	102	25	玉島柏島2686-2	526-0160
ちゃやこども園	令和6年4月	小西 奈美	80	25	茶屋町1980-5	441-0001
笹沖認定こども園	令和6年4月	大西 美子	123	25	笹沖567-2	486-4545
認定こども園 まこと幼稚園	令和6年4月	倉田 美知子	130	23	鶴の浦1-4-11	444-3916
保育所型認定こども園 浦田保育園	令和6年4月	森 和弘	171	48	福田町浦田2380-31	455-7331
琴浦中認定こども園	令和6年4月	黒川 美紀	69	21	児島下の町9-12-78	472-5705
合計			4,864	1,035		

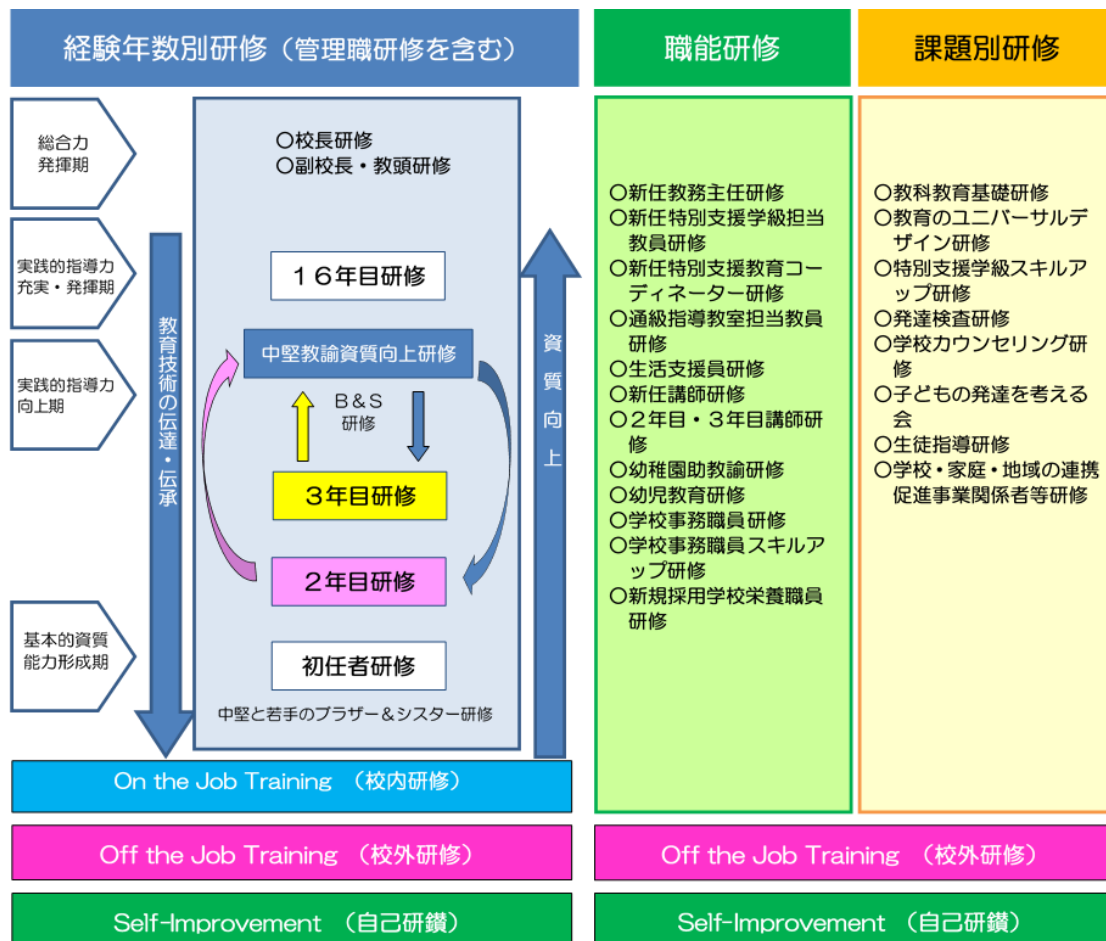
教育センター

- ◆ 所 在 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内）
 ☎086-454-0400 Fax086-454-0403
 ◆ H P <https://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpk-kyoiku-c/>
 ◆ 設 置 平成 5 年 4 月 1 日
 ◆ 開館時間 午前 9 時～午後 5 時 15 分
 ◆ 休 館 日 毎週日曜日、国民の祝日、年末・年始

（１）運営方針

学校教育充実のための教員研修、不登校児童生徒の適応指導、教育相談や教育情報の収集と提供、学校教育に関する調査研究等の事業を行い、本市における教育の充実と振興を図る。

（２）教員研修



初任者研修



中堅教諭資質向上研修



特別支援学級スキルアップ研修

(3) 適応指導

適応指導教室「倉敷ふれあい教室」

心理的または情緒的要因等によって、不登校及びその傾向が著しい児童生徒に対して、相談、個別及び集団活動の指導（オンライン指導を含む）を通して、集団への適応能力の回復と育成を図るとともに、学校への復帰をめざし、社会的自立への援助を行う。

教室名	所在地	職員数	定員※
倉敷ふれあい教室 倉敷教室	阿知1丁目7番2-801-1号 TEL・FAX 086-424-3205	4名	24名
倉敷ふれあい教室 水島教室	福田町古新田940番地（ライフパーク倉敷内） TEL 086-454-0400 FAX 086-454-0403	3名	18名
倉敷ふれあい教室 児島教室	児島味野4-12-4 TEL・FAX 086-472-3954	3名	18名
倉敷ふれあい教室 玉島教室	玉島中央町3-14-2 TEL・FAX 086-522-0028	3名	18名
倉敷ふれあい教室 真備教室	真備町箭田1141-1 TEL・FAX 086-698-8341	3名	18名

※教室環境に応じて各教室に定員を設けているが、定員を超えての入室も可能な範囲で対応する。

(4) 教育相談

① 一般の教育相談

育児や就園・就学、発達障がい、学業、性格・行動、進路・適性など教育上の諸問題について、幼児、児童生徒やその保護者及び教職員等を対象に、面談や電話等での相談を実施する。

〔相談日〕 毎週月～土曜日

〔相談時間〕 午前9時～午前12時、午後1時～午後4時

〔相談員〕 元教員 4名

② 臨床心理士による相談（要予約）

不登校や発達障がいなどで悩んでいる児童生徒やその保護者及び教職員等を対象に、心の専門家による面談を実施する。

〔相談日〕 毎週火曜日

〔相談時間〕 午前10時～午後3時

〔相談員〕 臨床心理士 1名

③ 子育てや教育について語り合う場

◇ 「かけはし」：不登校がテーマの座談会

〈会場〉 ライフパーク倉敷内、毎月（原則）第2・4土曜日 午後2時～午後4時

◇ 「とらいあんぐる」：特別支援教育がテーマの座談会

〈会場〉 ライフパーク倉敷内、毎月（原則）第4土曜日 午前9時30分～午前12時

(5) 教育情報の収集・提供

幼児教育、特別支援教育、小・中学校教育等に関する情報、資料の収集及び提供を行うとともに、各種教科書及び実践集録等の展示・供覧を行う。



教科書展示室

(6) 調査研究

「不登校児童生徒への継続的な支援」

不登校児童生徒の社会的自立をめざして、「一人一人の特性に応じた支援」「適応指導教室と学校、家庭、関係機関との連携」という視点が大変重要である。これらの視点から考えられる内容（学習習慣づくり、部分登校の要因、高等学校との連携、保護者支援の在り方）等について、調査研究を行い、入室前から復帰後までの継続的な支援の在り方を探る。

保健体育

(1) 施策・事業計画

① 保健管理体制の充実

学校教育の円滑な実施とその成果を確保するためには、児童生徒・教職員が心身ともに健康でなければならない。

このため本市では、学校保健安全法に基づき定期健康診断を実施して、疾病異常の早期発見、早期治療に努めるとともに、長期に管理を必要とする疾病（心臓病・腎臓病等）についても、管理体制の整備に努めている。

② 管理体制の整備

学校教育法に定められた学校教育の目標を達成するため、また児童生徒の健康の保持増進と学習効果をあげるために、学校環境衛生の維持、充実に努めている。

(2) 幼児、児童生徒の体位

① 身長・体重（全国平均値は令和4年度学校保健統計調査：文部科学省より参照）

種別	項目 年齢	(男)				(女)			
		身長 (cm)		体重 (kg)		身長 (cm)		体重 (kg)	
		全 国	倉敷市	全 国	倉敷市	全 国	倉敷市	全 国	倉敷市
幼稚園	3		95.5		14.5		95.6		14.3
	4		103.1		16.4		102.3		16.1
	5	111.1	109.4	19.3	18.4	110.2	108.8	19.0	18.4
小学校	6	117.0	116.4	21.8	21.4	116.0	115.4	21.3	21.0
	7	122.9	122.4	24.6	24.3	122.0	121.4	24.0	23.6
	8	128.5	128.2	28.0	27.7	128.1	127.5	27.3	26.8
	9	133.9	133.5	31.5	31.1	134.5	133.6	31.1	30.5
	10	139.7	138.9	35.7	34.9	141.4	140.7	35.5	35.1
	11	146.1	145.5	40.0	39.3	147.9	147.1	40.5	39.8
中学校	12	154.0	153.2	45.7	44.6	152.2	151.4	44.5	43.8
	13	160.9	160.3	50.6	49.5	154.9	154.4	47.7	47.7
	14	165.8	165.0	55.0	54.1	156.5	155.7	49.9	49.5
高等学校	15	168.6	165.0	59.1	60.3	157.2	154.9	51.2	54.5
	16	169.9	167.0	60.7	60.7	157.7	154.3	52.1	53.4
	17	170.7	168.0	62.5	61.0	158.0	157.0	52.5	52.4
	18以上		169.3		63.9		155.9		50.0

② 肥満・やせの状況（身長別標準体重による：令和5年度）

学 校 別	幼稚園		小学校		中学校		高等学校	
性 別	男	女	男	女	男	女	男	女
測 定 者 数	736	711	12,934	12,639	6,377	5,915	377	251
やせ % (肥満度-20%以下)	0.0	0.1	1.4	1.4	3.2	3.7	8.5	6.4
肥満 % (肥満度20%以上)	1.2	2.4	10.7	8.4	11.0	9.1	24.7	21.5

【肥満度の目安】

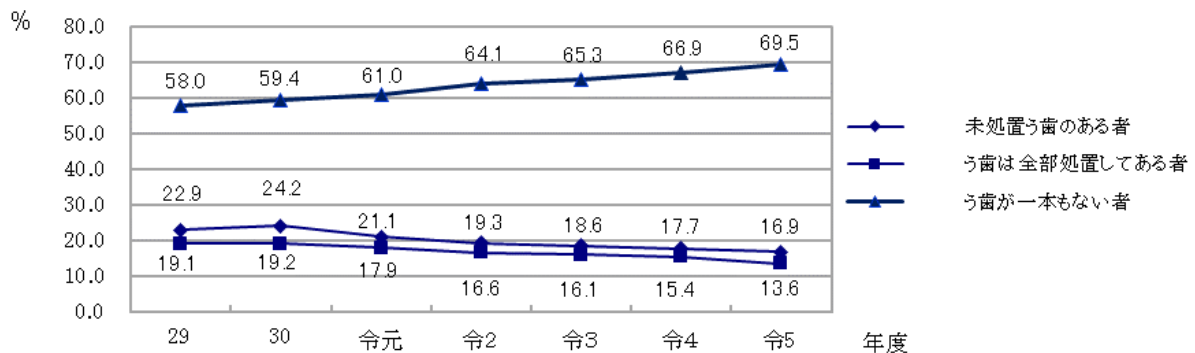
-30%以下：高度やせ
 -20～-30%未満：軽度やせ
 ±20%未満：標準
 20～30%未満：軽度肥満
 30～50%未満：中程度肥満
 50%以上：高度肥満

(3) 幼児、児童生徒の健康状態

① 疾患状況（※幼稚園は4・5歳児のみ）

		(令和5年度)								備 考	
		幼稚園		小学校		中学校		高等学校			
		人数	罹患率	人数	罹患率	人数	罹患率	人数	罹患率		
在 籍 者 数		1,470	%	25,970	%	12,807	%	662	%		
内 科 的 疾 患 ・ 異 常	受 検 者 数	1,447	98.4	25,573	98.5	12,292	96.0	628	94.9		
	栄 養 状 態	栄養不良・やせ	1	0.1	364	1.4	422	3.4	48	7.6	
		肥満傾向	26	1.8	2,444	9.6	1,245	10.1	147	23.4	
	脊 柱 ・ 胸 郭 異 常	6	0.4	207	0.8	262	2.1	5	0.8		
	運 動 機 能 障 害	5	0.3	72	0.3	55	0.4	2	0.3		
	結 核	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
	心臓疾患・異常	15	1.0	167	0.7	86	0.7	15	2.4		
	皮 膚 疾 患		62	4.3	522	2.0	312	2.5	17	2.7	
		アレルギー性疾患	37	2.6	469	1.8	299	2.4	17	2.7	
	喘 息	喘息(医)	2	0.1	19	0.1	1	0.0	0	0.0	
		喘息(保)	77	5.3	924	3.6	330	2.7	49	7.8	
		腎 臓 疾 患	2	0.1	59	0.2	48	0.4	11	1.8	
	その他の疾病・異常	92	6.4	214	0.8	190	1.5	22	3.5		
眼	受 検 者 数	1,448	98.5	25,498	98.2	12,016	93.8	604	91.2		
	感染性眼疾患	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0		
	その他の眼疾患	116	8.0	1,215	4.8	471	3.9	48	7.9		
	アレルギー性疾患	20	1.4	490	1.9	157	1.3	4	0.7		
視 力	受 検 者 数	1,461	99.4	25,804	99.4	12,517	97.7	658	99.4		
	裸 眼 視 力	A	1,222	83.6	15,841	61.4	4,876	39.0	197	29.9	
		B	154	10.5	2,963	11.5	1,279	10.2	78	11.9	
		C	27	1.8	2,668	10.3	1,441	11.5	95	14.4	
		D	2	0.1	996	3.9	706	5.6	67	10.2	
		測定不能	24	1.6	41	0.2	8	0.1	4	0.6	
	矯 正 視 力	A	23	1.6	964	3.7	1,300	10.4	74	11.2	
		B	6	0.4	980	3.8	1,321	10.6	63	9.6	
		C	1	0.1	1,141	4.4	1,341	10.7	59	9.0	
		D	1	0.1	208	0.8	244	1.9	21	3.2	
		測定不能	1	0.1	2	0.0	1	0.01	0	0.0	
	聴 力	受 検 者 数	1,456	99.0	25,731	99.1	12,547	98.0	657	99.2	
	聴力異常(両耳)	9	0.6	130	0.5	54	0.4	4	0.6		
耳 鼻 咽 頭	受 検 者 数	1,444	98.2	25,634	98.7	12,106	94.5	632	95.5		
	耳疾患・異常	121	8.4	1,016	4.0	394	3.3	53	8.4		
	鼻咽頭疾患・異常	232	16.1	4,065	15.9	1,243	10.3	84	13.3		
	アレルギー性疾患	91	6.3	2,437	9.5	835	6.9	58	9.2		
歯	受 検 者 数	1,437	97.8	25,560	98.4	12,041	94.0	601	90.8		
	う 歯	未処置歯者数	223	15.5	4,818	18.8	1,460	12.1	180	30.0	
		処置完了者数	77	5.4	3,636	14.2	1,625	13.5	59	9.8	
		永久 未処置歯者数	1	0.1	1,045	4.1	1,336	11.1	179	29.8	
		永久 処置完了者数	1	0.1	1,163	4.6	1,500	12.5	66	11.0	
	歯列・咬合・顎関節・歯垢・歯肉	72	5.0	11,449	44.8	6,058	50.3	206	34.3		
	その他の疾病および異常	80	5.6	2,707	10.6	1,134	9.4	3	0.5		
心 臓 診 査	受 検 者 数			4,461	17.2	4,220	33.0	215	32.5	1年生のみ (小・中・高)	
	有所見者数			144	3.2	198	4.7	14	6.5		
	要管理者数			65	1.5	26	0.6	7	3.3		
尿 検 査	1 次 検 査	受 検 者 数	1,451	98.7	25,789	99.3	12,510	97.7	633	95.6	
		蛋 白	8	0.6	223	0.9	419	3.3	34	5.4	
		潜 血	12	0.8	167	0.6	206	1.6	23	3.6	
		糖	0	0.0	32	0.1	41	0.3	7	1.1	
	2 次 検 査	受 検 者 数	17	1.2	369	1.4	606	4.7	46	6.9	
		蛋 白	3	17.6	60	16.3	107	17.7	12	26.1	
		潜 血	3	17.6	42	11.4	42	6.9	5	10.9	
		糖	0	0.0	10	2.7	10	1.7	2	4.3	

② う歯の罹患状況（幼・小・中・高・平均）



③ 出席停止の状況

(令和5年度)

校種別 病名	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	合 計	校種別 病名	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	合 計
水 痘	3	134	34	0	171	咽 頭 結 膜 熱	24	112	12	0	148
百 日 咳	0	7	0	0	7	流 行 性 角 結 膜 炎	6	48	2	0	56
麻 疹	0	0	0	0	0	結 核	0	0	0	0	0
流 行 性 耳 下 腺 炎	3	29	6	0	38	腸管出血性大腸菌感染症	0	5	1	0	6
風 疹	0	1	0	0	1	感 染 症 対 策 ・ そ の 他	883	8,400	3,554	203	13,040
インフルエンザ	695	14,714	5,267	206	20,882	合 計	1,614	23,450	8,876	409	34,349

※特別支援学校の出席停止児童・生徒数については、各校種に含める（小学部は小学校、中学部は中学校、高等部は高等学校）

(4) 教職員の健康管理

学校保健安全法により、結核検診・血圧・尿・心電図・貧血・肝機能・血中脂質・血糖・視力・聴力検査を全職員に実施している。また、消化器検診は、35歳以上の者に対し実施しており、B型肝炎予防接種は、養護教諭・特別支援学校教諭（希望者）に実施している。

(令和5年度)

検 査 項 目	受検者数	有所見者数		検 査 項 目	受検者数	有所見者数	
血圧検査	3,921	1,203		血液検査	2,609	貧 血	375
消化器検診	1,613	998				肝機能	706
尿検査	3,912	蛋白	69			血中脂質	1,526
		糖	84			血 糖	1,215
胸部X線	3,870	346		B型肝炎抗原抗体検査	32		
心電図検査	2,609	787		〃 ワクチン接種	13		

(受検者数・有所見者数のうち、心電図及び血液検査は新採用者・35歳・40歳以上の人数)

(5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校医・学校歯科医・学校薬剤師を全学校・園に配置し、健康診断、健康相談、学校環境衛生に関する指導・助言等、管理体制を整備している。

		学 校 医				学 校 歯科医	学 校 薬剤師
		内 科	精神科 整形外科	眼 科	耳 鼻 咽喉科		
配 置 基 準	幼 小 中 高 支	各校1名 800人 以上の 学校2名	支援学校のみ 各1名	各校1名	各校1名	各校1名	各校1名
委嘱医師		148	2	132	132	132	130
報 酬		内・精・整・・・128,400+@106×児童生徒数 眼・耳・・・121,900+@106×児童生徒数 歯・・・121,900+3,000円+@106×児童生徒数					70,900円 +@53円 ×児童生徒数

(6) 日本スポーツ振興センター

学校教育の円滑な実施に資するため、学校安全の普及、充実に関する業務を行う日本スポーツ振興センターがあり、学校の管理下において災害が発生した場合は、ここから医療費の災害給付金が受けられる。

① 共済掛金（令和５年度）

（単位：円）

	区 分	共済掛金 (免責含)	負担区分		
			市	保護者	国庫補助
幼稚園	一 般	285	85	200	－
小学校 ・ 中学校	一 般	935	475	460	－
	準要保護	935	705	－	230
	要保護	55	55	－	－
高等学校	定時制	995	780	215	－
支援 学校	小学部 ・ 中学部	一 般	935	935	－
		準要保護	935	705	230
	高等部	要保護	55	55	－
		一 般	2,165	2,165	－

※平成３１年４月から掛金の一部改定

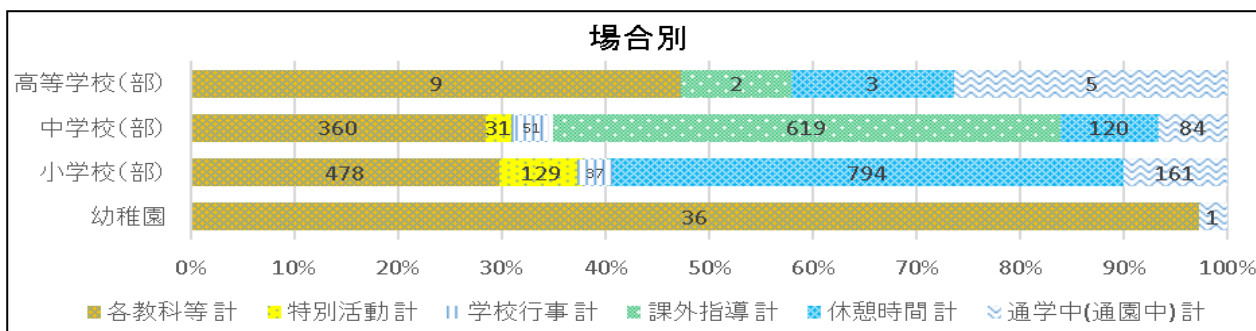
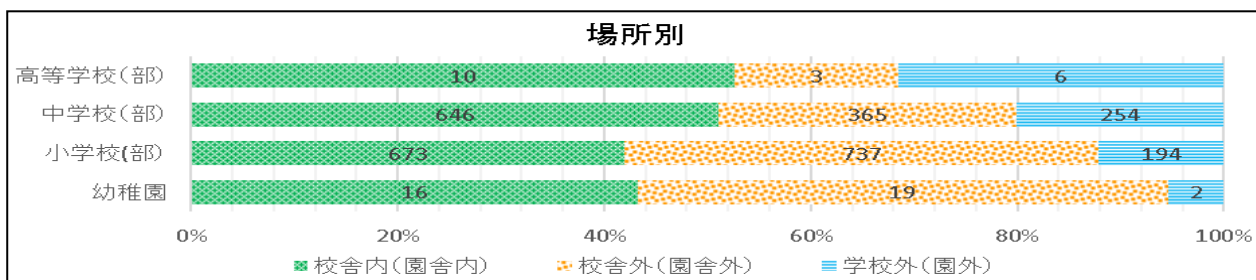
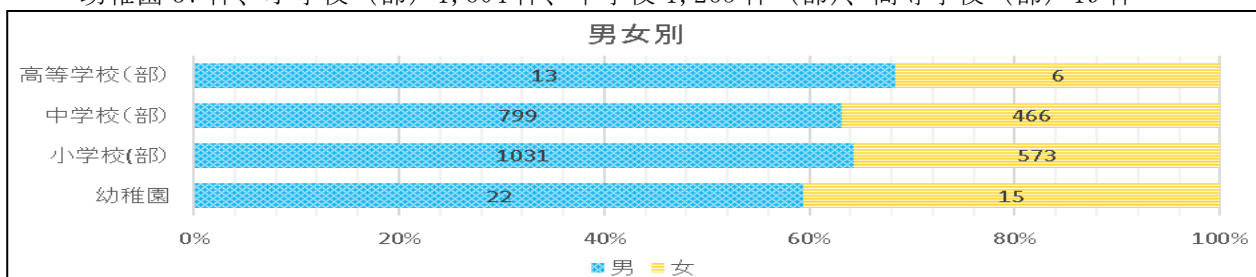
② 給付金内訳（令和５年度）

（単位：円）

	幼稚園	小学校(部)	中学校(部)	高等学校(部)	合計
共済掛金総額	556,890	24,050,950	11,813,945	778,675	37,200,460
医療費給付金総額	110,817	4,836,220	11,658,641	432,547	17,038,225
災害発生件数	37	1,604	1,265	19	2,925
災害１件あたりの給付額	2,995	3,015	9,216	22,766	5,825

③ 事故発生状況（令和５年度）

幼稚園 37 件、小学校（部）1,604 件、中学校 1,265 件（部）、高等学校（部）19 件



学校給食

(1) 施策・事業計画

① 学校給食の充実

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図ることに加え、食に関する指導を効果的に進めるための重要な教材として、給食時間はもとより各教科や総合的な学習の時間、特別活動において活用することができるよう努めている。

ア 「学校給食実施基準」に基づき、児童生徒に必要な栄養量を確保するとともに、過剰摂取が考えられる栄養素についても考慮している。

イ 学校給食が生きた教材となるよう、献立のねらいを明確にし、また教科等の食に関する指導と意図的に関連させた献立の作成を行っている。

ウ 安全性を最優先として食物アレルギーを有する児童生徒への対応を推進する。

② 給食施設・設備の充実

ア 「倉敷市学校給食調理場整備に係る基本方針」に基づき、調理場の整備を進めていく。

イ 安全かつ安心な学校給食の推進を図るため、給食調理場の施設や備品の修繕及び衛生管理に努める。

(2) 学校給食実施状況

① 学校別実施状況

(令和6年5月 現在)

区 分	現 在 数		完 全 給 食					
			単独方式		センター方式		合 計	
	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数
小学校	60	25,388	48	21,863	12	3,525	60	25,388
中学校	26	12,686	10	3,861	16	8,825	26	12,686
高等学校	4	214	0	0	0	0	0	0
特別支援学校	1	267	1	267	0	0	1	267
合 計	91	38,555	59	25,991	28	12,350	87	38,341

※高等学校は夜間のみ

② 共同調理場別学校数及び児童生徒数

共同調理場名	小学校		中学校		合 計	
	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数
倉敷中央学校給食共同調理場	5	1,670	14	8,216	19	9,886
庄学校給食共同調理場	1	885	1	406	2	1,291
真備学校給食共同調理場	6	970	1	203	7	1,173
合 計	12	3,525	16	8,825	28	12,350

※令和6年8月から「倉敷学校給食共同調理場」運営開始

対象校：小学校10校、中学校2校（約8,000食/日）

(3) 給食費（完全給食）の状況

(令和6年5月 現在)

令和5年度食材料費実績			区 分	一 食 単 価 (単位 円)				年間予定回数	年間給食費
区分	一食単価	実施回数		主食	牛乳	副食	計		
小学校	310.18円	190回	小学校	64	68	178	310	200回	62,000円
中学校	361.06円	186回	中学校	70	68	222	360	200回	72,000円

○ 保護者負担：学校給食の実施に要する経費のうち食材料費のみ。

○ 公費負担：人件費・施設設備費・光熱水費

○ 主食は米飯（週3～4回）・米粉入りパン（週1回）・米粉入り麺（月1～2回）を実施。

(4) 栄養摂取状況

1人1食当たりの平均摂取栄養量（令和5年度）

	エネルギー kcal	たんぱく質 %	脂肪 %	食塩相当量 g	カルシウム mg	マグネシウム mg	鉄 mg	亜鉛 mg	ビタミンA μgRAE	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食物繊維 g
小学校平均	593	17.3	28.0	2.0	341	90	2.6	3.3	280	0.7	0.6	32	5.6
基準	650	13~20	20~30	2未満	350	50	3	2	200	0.4	0.4	25	4.5以上
中学校平均	731	17.0	26.4	2.6	379	107	3.8	3.9	355	0.9	0.7	36	6.6
基準	830	13~20	20~30	2.5未満	450	120	4.5	3	300	0.5	0.6	35	7以上

(5) 献立について

① 献立作成

献立は本市の学校給食献立作成方針に沿って作成し、栄養量の確保に配慮するだけでなく、米飯を中心とした和食献立を基本にしている。地場産物を使用した料理や郷土料理、行事食などを計画的に取り入れて、児童生徒が地域の自然や環境・食文化・産業について理解を深めることができる献立の作成を行っている。

学校給食物資については、物資審査委員会を通じて献立にあった安全安心な物資を選定し、共同購入を基本としている。

② 食物アレルギーを有する児童生徒への対応

令和5年10月に改訂した「学校における食物アレルギー対応の手引」に沿って、給食調理や除去食対応では安全性を最優先としている。献立作成においては、「特定原材料」7品目（卵・乳・小麦・落花生・えび・そば・かに）を使用しない献立の日を設定するなど配慮する。

また、食物アレルギーを有する児童生徒が増加傾向にあり、倉敷中央学校給食共同調理場では、高温高圧調理器（レトルト調理機）を使った、代替食の提供を始めている。

(6) 食育の充実

本市教育委員会では「食を通して自分の健康について考え、正しい知識・情報に基づき、主体的に自他の健康や食生活を実現しようとする子どもの育成」「食品ロスの視点をもち、命の大切さや感謝の気持ちをもつことができる子どもの育成」を目標に、「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育～チーム学校で取り組む食育推進のPDCA～」(文部科学省 平成29年3月)に従い、学校が「チーム」として食育を推進できるよう取り組んでいる。

令和6年5月13日 給食献立

倉敷中央学校給食共同調理場

A班	B班	C班
		

A班：東中、西中、北中、倉敷第一中、新田中

B班：南中、福田中、福田南中、水島中、連島中、連島南中

C班：玉島東中、玉島西中、船穂中、玉島小、上成小、乙島小、船穂小、柳井原小

倉敷市ホームページで献立の紹介



さやえんどうのすじとりをする児童

生涯学習・成人教育

(1) 事業の概要・実績

① 生涯学習推進事業

「倉敷市第七次総合計画」及び「倉敷市教育振興基本計画」に基づき、市民の学習活動を支援し、生涯学習のまちづくりを進める。

ア 生涯学習研修会

市職員を対象に年1回実施している。

イ 出前講座

市民グループ等の自主的な学習活動の支援と共に、市政に関する理解を深めるため、市職員が講師として地域に出向き、市の業務等について講義を行う「出前講座」を行っている。

○ 令和5年度は1,101講座を開講し、51,254人が受講。

② 文化環境の整備

ア 高梁川流域連盟

高梁川の流域市町（7市3町）等で構成。文化・スポーツ・環境などの分野を通じて地域の連帯意識を深める目的で、中学・高校リレー大会、高等学校音楽会、機関誌「高梁川」の発行、フォトコンテスト、クリーン一斉行動、高校生絵画展等の事業を行っている。

イ 高梁川流域パスポート事業

流域市町の社会教育施設（67施設・令和6年4月1日現在）で土・日・国民の祝日及び振替休日の入館料が無料となる流域パスポートを作成し、流域圏内在住の小学生に配布している。

③ 市民公開講座の開設

職業生活に必要な知識の習得支援のため、「簿記」「初級パソコンCAD」講座を開講している。

④ 家庭教育への支援

ア 家庭教育学級の開設

保護者や地域住民等を対象に、家庭の教育力の向上を目的とした家庭教育学級を開設。

○ 令和5年度は16学級を開設し、参加者数は2,454人。

イ 保護者を対象としたワークショップ

岡山県作成の家庭教育支援プログラム「親育ち応援学習プログラム」を活用したワークショップを実施。参加者が意見交換しながら家庭教育を学ぶ機会を提供している。

○ 令和5年度は30か所で実施し、参加者数は1,123人。

⑤ 社会教育関係団体（PTA）への支援

小学校61校、中学校28校、幼稚園・こども園54園の各単位PTA（早島幼小中及び県立天城中を含む。令和6年4月1日現在）が7地区（東、西、南、水島、児島、玉島・船穂、真備）ごとにブロック協議会をもち、さらに全市組織として倉敷市PTA連合会を組織している。

連合会は、各単位PTA及びブロックごとに研修会や広報活動など意欲的な活動を促しており、市教育委員会は、PTA連合会活性化のため、その活動を側面から支援している。

⑥ 地域連携による学校支援事業

学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるために学校支援地域本部を設置し、地域住民が各自の特技や経験を活かして学校支援活動（学習支援、部活動支援、環境整備、登下校安全確保、学校行事支援、地域活動など）に参加することにより、子どもたちの豊かな人間性を養い育むとともに、地域住民が自らの特技や学習成果を活かす場の広がりや地域社会全体の教育力の向上に取り組んでいる。

○ 実施団体数（令和6年4月1日時点）80団体

○ 令和5年度ボランティア登録人数実績 6,915人

青少年教育

(1) 事業の概要・実績

① 青少年教育

次代を担う青少年を心身ともに健やかに育てるため、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト、幼年・少年消防クラブ、スポーツ少年団等の各種団体が結成され、リーダーのもとで独自の活動を展開している。

また、生活体験や自然体験の機会を充実させるため、様々な体験学習の場や機会の提供に努めている。

ア こどもまつり

各種団体が協力し合っているいろいろなコーナーを開設し、市内の子どもたちが交流や親睦を深めるとともに、少年団体の活動の活発化を図るため開催している。

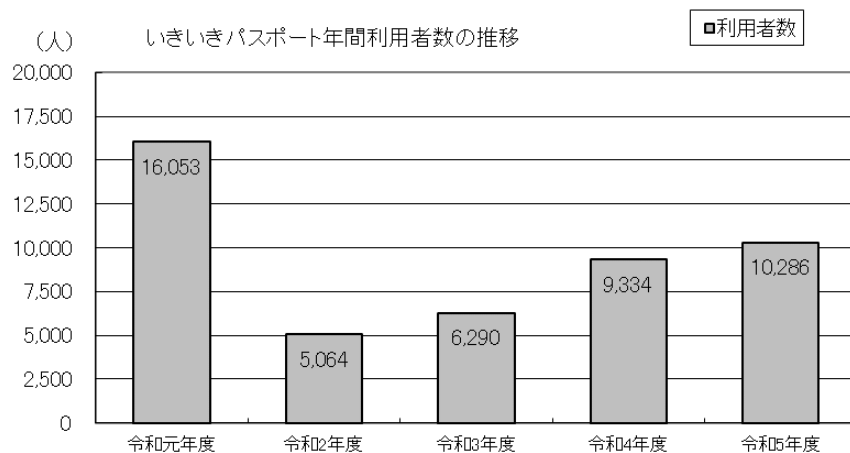
- 令和5年度は事前申し込み制で参加者を募集。2月4日（日）に実施し、1,313人が参加。

イ いきいきパスポート事業

「いきいきパスポート」を発行し、子どもの体験活動の場と機会を提供している。

- ・市内在住の小・中学生全員に配布（倉敷市立中学校の生徒は生徒手帳に印刷）
- ・土曜日・日曜日・国民の祝日・振替休日及び7～8月の平日に、市内の社会教育施設や文化施設29施設（民間10施設含む。令和6年4月1日現在）にパスポート提示で入館料無料。

- 令和5年度のパスポート年間利用者数は10,286人（新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度より利用者数が減少している）。



ウ 子どもセンター事業

平成12年11月よりライフパーク倉敷団体交流室内に子どもセンターを設置し、地域における子どもの体験活動の機会や家庭教育の支援に関する情報を収集・提供している。

子どもセンターはボランティアによって運営され、情報誌「パワフルキッズ」を年間4回発行し、保育園、幼稚園、小・中学校、社会教育施設等に配布している。また、ホームページの作成や、主催イベントとして「キッズチャレンジ広場」を行っている。

エ 少年団体

(令和6年4月1日現在)

団体名	団体数	活動の内容
子ども会	62	球技大会・子ども文化祭・インリーダー研修会ほか
ボーイスカウト	4	交流集会・奉仕活動・各種研修会ほか
ガールスカウト	2	奉仕活動・各種研修会ほか
幼年・少年消防クラブ	27	火災予防意識の高揚
スポーツ少年団	51	スポーツ活動・奉仕活動

オ 子どもの遊び場確保

子どもは、集団での遊びを体験する中で、自己抑制など社会生活の基本を養っていく。遊びは子どもの心身の成長過程において必要なため、本市では民地所有者の協力を得て、昭和46年から利用者管理のもとに子ども広場を設置し、遊び場の確保に努めている。

○ 子ども広場 設置数19広場（令和6年4月1日現在）

カ 「冒険遊び場」活動の支援

幼少期における自然体験、活動の重要性が再認識される中、既製遊具を設置せず自分で自由に遊びを創造していく「冒険遊び場」活動の支援に努めている。

令和5年度は、1日冒険遊び場10回、講師を招いての2日連続冒険遊び場1回（7月）、まめっこパーク（低年齢向けの冒険遊び場）1回（10月）を実施した。

キ 二十歳の集い（旧：成人式）

二十歳になる方を広く祝福するとともに、二十歳になる方が、これまで育んでくれた人々や社会へ感謝し、社会的責任を自覚する場として実施している。

令和5年度二十歳の集いは、倉敷スポーツ公園マスカットスタジアムで実施し、2,914人が参加した（参加率60.3%）。また、市外参加者として211人が参加した。



開会宣言



実行委員長あいさつ



中学校の恩師との交流イベント①



中学校の恩師との交流イベント②

ク 放課後子ども教室推進事業

市内の小中学校区において、放課後や週末等に、小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設けている。地域の方々の参画を得て、子どもたちが勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を実施することにより、地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。さらに、地域社会全体の教育力の向上を図り、地域の活性化を推進することに取り組んでいる。

○ 令和6年4月1日現在 60教室

② よい子いっぱい基金

“よい子いっぱいのまち 倉敷”の実現を目指し、大山茂樹元市長の寄附金2千万円をもとに、市繰出金及び一般からの浄財をもって昭和54年度に「よい子いっぱい基金」を設置している。

令和5年度末現在の基金総額は約2億2千万円で、この基金を運用して青少年の健全育成支援

事業を行っている。事業内容は基金運営委員会において決定される。

基金を活用して実施している事業（令和５年度実績）

- よい子強い子表彰 児童４１名及び２０団体を表彰
- 倉敷っ子なかよし作品展助成 令和６年１月２３日～２８日倉敷市立美術館で実施
- 中学生立志式記念行事助成 市内２６中学校及び倉敷支援学校で実施
- よい子いっぱい芸術鑑賞助成 ７月２２日実施「倉敷の子どもたちに贈る素敵な音楽会『奇想天外おもちゃの楽隊ヒネモスコンサート』」
- 中学生弁論大会助成 ８月５日実施

③ 青少年の健全育成

次代を担う青少年が、高い知性と情操を身に付け、社会の変化に主体的に対応できる能力と意欲を有し、心身ともにたくましく成長するよう、家庭、学校、地域社会、関係機関、団体等と密接に連携し、青少年の健全育成を推進する。

ア 青少年健全育成推進大会

青少年の健全育成推進の総決起大会として、青少年健全育成功労表彰、明るい家庭づくり作文発表、講演会などを行い、市民意識の高揚を図っている。

令和５年度は令和６年２月２５日（日）に開催。

イ 青少年健全育成団体（青少年を育てる会）への支援

地域が総ぐるみで健全育成活動に取り組む目的で設立された、市内２６中学校区の「青少年を育てる会」に対し、活動費を補助するほか、情報提供や研修会の開催を行い、地域における青少年健全育成活動を推進している。

④ 不登校児童生徒等への支援

不登校及びその傾向にある児童生徒への対応は現代社会の大きな課題である。社会教育の立場から、対象の子どもたちに地域社会と接する場や体験活動の場の提供、また、保護者の会の開催等を通して、子どもたちの「生きる力」の育成に努め、自立を支援していく。

ア 居場所の開設

毎週金曜日に、連島公民館に不登校及びその傾向にある児童生徒が自由に集える居場所を開設している。ボランティアとの交流を通じて人とふれ合うことの喜びを体験し、社会生活へ参加する意欲を育むよう支援している。

○ 令和５年度の参加者数は延べ４４３人。

イ 不登校を考える親の集い

毎月第２金曜日に、対象となる保護者が不安や悩みを話し、相談し合うことで、心理的負担を軽減することを目的として実施している。

○ 令和５年度は１２回実施し、参加者数は延べ８２人。

ウ 「さわやかデー」の実施

不登校や引きこもりの傾向にある児童生徒・保護者を対象とした体験活動を実施している。

○ 令和５年度は９月３０日～１０月１日に１泊２日の日程で実施し、７家族１６人が参加。

エ ボランティアの募集と研修会の実施

居場所や体験活動に参加するボランティアを広く募集する。また、ボランティアの研鑽^{さん}のための研修会を実施。

令和５年度はさわやかデーと同日の９月３０日、１０月１日に実施。

⑤ 高梁川流域学び直し支援事業

自発的に社会とつながりを持ち、就労等へと結び付けられるよう、くらしきシティプラザ西ビル内に開設した「まなびば ippo(いっぽ)」で、カウンセリング・学習支援・居場所の提供を実施している。高梁川流域７市３町在住の１５歳から３９歳までの方を対象に、若者自らが社会参画しようとする主体的な取組を教育の側面から支援する。

- 令和５年度の新規登録者 ２１人（男性：８人、女性：１３人）
- カウンセリング 延べ４８人（本人：３０人、家族等：１８人）
- 学習支援 延べ５２４人（男性：１０８人、女性：４１６人）
- 居場所の提供 延べ２５９人（男性：１５０人、女性：１０９人）

⑥ 青少年の非行防止（青少年育成センター）

青少年育成センターは、地域の青少年非行防止に関係がある行政機関、団体、民間有志等が参加し、非行防止活動を総合的、計画的に実践するための共同活動の拠点として設置された。環境や誘惑から青少年を守り健全な育成を図るため、補導活動、相談活動、健全育成活動等を行っている。なお、平成１９年度からはメール相談を開始している。

ア 補導活動

駅、量販店、公園等の街頭を中心に常時巡回し、少年の問題行動を早期に発見して現地で注意、助言を行う。平成１８年度からは、多発する不審者に対応するため青色防犯パトロール車を導入し、登下校時を中心に巡回し、児童生徒の安全確保に努めている。

- 常時の補導（昼間） 土・日曜日と休日を除く毎日〈専任補導員〉
９時～１７時 １０時～１８時
- 常時の補導（夜間） 必要に応じて実施〈専任補導員〉 １８時～２１時（６月～９月）
- 常時の補導（早朝） 毎月１～２回〈専任補導員〉 ７時～９時（学期始２～５回）
- 夜間の合同補導 ６月～１１月の金曜日１９時～２１時に中学校区内のたまり場を専任補導員、少年補導委員で行う。
- 休業中の合同補導 夏季・冬季・春季の長期休業中１５時～１７時に専任補導員、少年補導委員で実施。（万引き防止啓発活動）
- 夜市などの合同補導 土曜夜市、夏祭り等の特別な催し物において、１９時～２１時に専任補導員、少年補導委員で行う。
- 中学校区の補導 毎月１回程度（６月～２月）各中学校区少年補導委員が中学校区内において補導を実施。

イ 相談活動

- 電話相談（ヤングテレホン）
悩みや心配事のある青少年及びその保護者や家族等からの電話による相談に応じる。
・相談時間 ９時～１７時（土日及び休日を除く）電話 ４２６－３７４１
- 来所相談（要予約）
青少年の問題で困っている方が来所し、相談に応じる。
・相談時間 ９時～１７時（土日及び休日を除く）電話 ４２６－３８６１
- メール相談
青少年に関する様々な悩みについて本人や保護者、家族等関係者からの相談に応じる。
・受付時間 ２４時間（土日等を挟む場合、３日程度で返信）
・メールアドレス young-kokoro@kurashiki-oky.ed.jp

ウ 補導した少年の学職別件数と行為別件数（令和５年度）

	小学校	中学校	高等学校	その他学校	有職少年	無職少年	合 計
怠学・怠業	6	118	60	0	0	0	184
喫煙	0	23	41	1	14	16	95
その他	0	0	2	2	2	0	6
合 計	6	141	103	3	16	16	285
前年度	183	289	407	3	8	6	896
増 減	▲177	▲148	▲304	0	8	10	▲611

※令和５年度の統計から「遅刻声かけ」の件数を、補導件数から外している。

【参考】

令和５年「遅刻声かけ」件数

・小学校 １３４件 ・中学校 １９６件 ・高等学校 ２９２件

ライフパーク倉敷

◆所	在	福田町古新田 940 番地	☎086-454-0011	Fax086-454-0305
◆H	P	http://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpktop/lpktop.html		
◆設	置	平成 5 年 4 月 1 日		

(1) 運営方針

ライフパーク倉敷では、市民が「だれでも、いつでも、どこでも」手軽に学ぶことができる場として、学習機会の充実や地域文化の向上等を図り、各種の機能を持つ複合施設として「つどい愛、ふれ愛、まなび愛」ができる特徴を生かしながら、生涯学習を推進する。

(2) 施設案内

ライフパーク倉敷は、本館「教育 I C T 推進課」「教育センター」「市民学習センター」「科学センター」、別館「埋蔵文化財センター」からなる複合施設。

(3) 施策・事業計画

各種の学習機能を持つ生涯学習の中核的施設として、市民の学習ニーズに対応する。

毎年 8 月に、全てのセンターが参加して生涯学習の祭典「ライフパークの集い」を開催する。

(令和 5 年度は、8 月 19 日(土)に開催し、延べ 1,325 人が来館。昨年度に引き続き、鑑賞型イベント「ライフパークの集い 2023 チルドレンズライブ」を実施した。)



市民学習センター主催
ハル フレンズ
hull×friends 音楽公演



科学センター主催
実験ライブショー



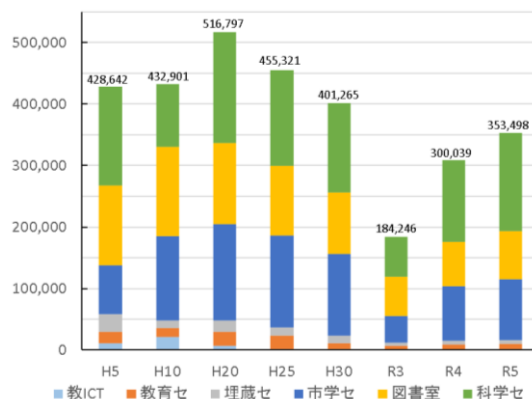
埋蔵文化財センター主催
考古学体験講座作品展示

(4) 施設構造

- ① 構造 本館(鉄筋コンクリート造 地上 2 階建一部 3 階建)
別館(鉄筋コンクリート造 平屋建)
- ② 面積 敷地面積 53,117.32㎡ 建築面積 10,316.29㎡
延床面積 15,048.98㎡

(5) 利用状況

ライフパーク倉敷 入館者数



市民学習センター

◆所 在	福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内） ☎086-454-0011
◆H P	http://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpk-shimin-gakushu-c/
◆設 置	平成 5 年 4 月 1 日
◆開館時間	火曜日～土曜日 午前 9 時～午後 9 時 日曜日・祝日 午前 9 時～午後 5 時 15 分
◆休 館 日	月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、 12 月 28 日～1 月 4 日

（１）運営方針

市民学習センターでは、講座等の開催や学習情報の提供、研修・集会のための施設提供を行い、一人一人が生涯を通して行う学びを支援するとともに、その学びによる地域の活性化を推進していく。

（２）施策・事業計画

- ① 市民の生涯学習を支援する拠点施設として、市民の多様な学習ニーズに対応した講座の開催や地域社会が抱える様々な問題（子育て、健康、環境、地域活性化など）の解決へのきっかけとなるような学習機会を提供する。

ア 人権・平和・多文化共生

人権問題の理解、男女共同参画、国際平和・異文化理解、多文化共生社会の実現に関するものなど

イ 健康・福祉

市民の健康づくりに関するもの、高齢者、障がい者等への理解と社会参加の促進、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、ボランティア活動の推進に関するものなど

ウ 子ども

子育て支援、親育ち支援、体験学習、読み聞かせ、異世代との交流、子どもをとりまく問題の解決に関するものなど

エ 環境

地球環境問題の理解、リサイクル、省エネルギーの推進に関するものなど

オ 防災・防火・防犯・交通安全

防災、防火、防犯、交通安全に対する意識の普及と啓発に関するものなど

カ 地域活性化・地域の結びつき

地域の活性化、地産地消の推進、地域の伝統・文化の承継、地域住民の交流の促進に関するものなど

キ 情報化

情報端末、インターネットその他 I C T に関する基本的な知識・能力の習得に関するものなど

ク 一般教養

趣味や生きがいづくりにつながるもの、生涯学習のきっかけづくりとなるものなど

- ② 誰でも利用しやすい施設となるようユニバーサルデザインに配慮した施設整備に努め、利用者が気持ちよく過ごせるよう、施設全体の環境美化に努める。

- ③ 図書・雑誌・視聴覚資料等を収集・保存し、市民の利用に供するほか、子どもの読書活動推進のための取組として、子ども向けの各種イベントを開催する。

- ④ 人権教育・啓発を進める。

ア 人権教育推進事業・・・○人権教育講演会の開催

○講演会等への参加者数増加の促進

イ 人権学習推進事業・・・○地域ふれあい活動の充実

○講演会、研修の充実

○地域の人権問題解決に向けての取組

⑤ 社会教育関係団体の支援を行う。

ア 子ども会

倉敷市子ども会連合会・・・加入団体数 76 団体、加入者数 3,532 人

イ 婦人団体（倉敷市婦人協議会）

地区婦人協議会・・・3 団体（倉敷・児島・真備）

単位婦人協議会・・・11 団体（会員数 795 人）

（３）貸館等使用料

（単位 円）

使用場所 使用時間			基本使用料						備考
			午前9時 から午前 12時まで	午後1時 から午後 5時まで	午後6時 から午後 9時まで	午前9時か ら午後5時 まで	午後1時 から午後 9時まで	午前9時 から午後 9時まで	
大 ホ ー ル	本市住民	入場料等を徴収しない場合	2,090	3,520	4,290	5,610	7,810	9,990	控え室を 含む。
		入場料等を徴収する場合	3,080	5,280	6,660	8,360	11,880	14,960	
	本市住民 でない者	入場料等を徴収しない場合	4,070	7,040	8,580	11,110	15,620	19,690	
		入場料等を徴収する場合	5,060	8,800	10,890	13,860	19,690	24,750	
中ホール			880	1,430	1,760	2,310	3,190	4,070	
視聴覚ホール			880	1,430	1,760	2,310	3,190	4,070	
茶華道室			1,430 (715)	1,760 (880)	1,980 (990)	3,190 (1,595)	3,740 (1,870)	5,170 (2,585)	2室に分 けて使用 する場合 は()内 の金額。
クラフト室			1,320	1,650	1,980	2,090	2,640	3,330	
生活科学室			1,320	1,650	1,980	2,090	2,640	3,330	
調理実習室			1,320	1,650	1,980	2,090	2,640	3,330	
軽トレーニング室			1人1回につき 220						
第1会議室(1)			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
第1会議室(2)			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
第2和室会議室(1)			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
第2和室会議室(2)			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
第3会議室(1)			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
第3会議室(2)			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
第4会議室			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
第5会議室			550	880	1,110	1,430	1,980	2,530	
音楽練習室			1,320	1,650	1,980	2,970	3,630	4,950	
器楽練習室			880	1,430	1,760	2,310	3,190	4,070	

備考

1 冷暖房を使用する場合は、1時間につき次のとおり加算する。

(1) 大ホール 1,320円

(2) 中ホール、視聴覚ホール 550円

(3) その他 165円

2 冷暖房の使用時間の計算については、30分未満は切り捨て、30分以上は1時間として取り扱うものとする。

3 調理実習室、クラフト室及び生活科学室のガスの使用の場合は、1室1回につき440円を加算する。

4 金額には消費税及び地方消費税を含む。

(単位 円)

附属設備名	数量	基本使用料			備考
		午前9時から 午前12時まで	午後1時から 午後5時まで	午後6時から 午後9時まで	
グランドピアノ	1	1,320	1,320	1,320	大ホール・音楽練習室
ピアノ	1	1,100	1,100	1,100	器楽練習室
映写機	1	1,320	1,320	1,320	
拡声装置	一式	660	660	660	
ワイヤレスマイク	一式	330	330	330	
照明装置	一式	3,520	3,520	3,520	大ホール

金額には消費税及び地方消費税を含む。

受付期間 大ホール：使用日の1年前から 中ホール・視聴覚ホール：使用日の6か月前から

その他：使用日の2か月前から

(4) 利用・講座実施状況(令和5年度)

① 利用状況

室名	開館 日数	使用団体		内訳											
				主催・共催事業		市行政・市教委		社会教育関係団体		町内会等		市教委が認めた団体		有料団体	
		延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数
大ホール	280	282	36,126	56	5,843	130	19,362	6	682	4	650	54	4,135	32	5,454
中ホール		355	14,452	79	2,401	150	7,489	6	380	1	50	25	1,680	94	2,452
視聴覚ホール		308	13,158	38	1,039	146	7,189	8	240	0	0	41	1,847	75	2,843
第1会議室		426	7,222	40	331	253	4,808	19	230	4	35	40	630	70	1,188
第2会議室		191	1,500	24	83	74	223	0	0	0	0	23	180	70	1,014
第3会議室		406	4,015	36	164	227	2,253	4	0	0	0	48	509	91	1,089
第4会議室		189	1,730	19	132	98	770	2	40	1	20	42	445	27	323
第5会議室		187	1,707	20	127	79	584	2	0	3	25	26	276	57	695
茶華道室		110	1,290	33	297	36	586	4	62	0	0	12	190	25	155
調理実習室		83	926	38	317	14	134	0	0	0	0	3	56	28	419
生活科学室		108	980	44	287	44	424	0	0	0	0	7	94	13	175
クラフト室		88	1,298	40	159	34	561	1	0	2	36	7	92	4	450
音楽練習室		169	4,386	17	327	58	2,390	2	50	1	50	87	1,249	4	320
器楽練習室		122	762	14	28	46	396	0	0	0	0	42	154	20	184
その他		145	1,343	101	973	26	219	18	151	0	0	0	0	0	0
軽トレーニング室		0	6,442	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,895	0	547
ライブハウスの集い		0	1,325	0	1,325	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	280	3,169	98,662	599	13,833	1,415	47,388	72	1,835	16	866	457	17,432	610	17,308

② 講座実施状況

令和5年度	講座数	125 講座	受講者数	4,874 人
講座名 (一部抜粋)	くらしき市民講座「今日から使えるスマホのLINE活用術」			
	くらしき市民講座「地域特産品の量縁を使ったしめ縄リース作り」			
	講演会「勉強だけじゃない！非認知能力を上手に伸ばす子育て」			
	サンデー倶楽部「キラキラ食べられる宝石☆琥珀糖」			
	ランチタイムコンサート～マリンバの多彩な音色を響かせて～			
	ライブパーク倉敷開館30周年記念「子どもシアタースペシャル」			

③ 動画配信サイト「倉敷e公民館」の運営状況

令和5年度	動画数	27 本	再生回数	21,517 回
タイトル (一部抜粋)	ゆる文字アート講座～絵を描くように字を書こう～			
	くらしき市民講座「歴史資料講座 近代倉敷の感染症対策」			

(5) 図書室

- ◆**所 在** 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内） ☎086-454-0015
- ◆**開館時間** 火曜日～土曜日 午前 10 時～午後 6 時
 （木曜日は午後 7 時まで、木曜日が祝日の場合は午前 9 時～午後 5 時 15 分）
 日曜日・祝日 午前 9 時～午後 5 時 15 分
- ◆**休 館 日** 月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、12 月 28 日～1 月 4 日、毎月最終金曜日（ただし、8 月 31 日が最終金曜日の時は開館）、特別整理期間（14 日以内）

① 事業内容

ア 貸出し

（ア）図書・雑誌

個人 1 人 2 0 冊まで、1 5 日以内。団体 冊数制限なし、3 0 日以内。

（イ）視聴覚（ビデオテープ／DVD／CD）

個人 1 人あわせて 4 点まで、1 5 日以内。団体へは貸し出しは行わない。

イ リクエストサービス

読みたい本が見つからない場合、予約をすることができる。

未所蔵の場合は、購入または他の図書館から借用して提供。

ウ 複写サービス

著作権法の認める範囲内で実施。（有料 白黒 1 部 1 0 円）

エ レファレンスサービス

日常生活などで生じる疑問や調査研究に必要な事項について、図書館資料をもって援助する。



図書室カウンター

② 所蔵数（令和 6 年 3 月 3 1 日現在）

図書	61,130 冊
視聴覚	763 点
雑誌（受入タイトル数）	117 誌
新聞	6 紙

③ 利用統計（令和 5 年度）

入館者数	78,356 人	リクエストサービス	6,664 件
貸出人数	26,179 人	うち利用者用検索機（OPAC）でのリクエスト数	1,803 件
貸出数	一般書	レファレンスサービス	347 件
	児童書	コピーサービス	409 枚
	視聴覚	館内インターネット端末利用	390 件
	合計	開館日数	293 日
	116,267 点		

④ 主な行事（令和 5 年度）

行事等	参加者数
おはなしタイム、ストーリーテリングの会等、おはなし会 193 回開催	955 人
ちょこっと工作タイム等、工作の会 14 回開催	103 人
新春！本の福袋、くらしき子ども司書講座等、その他の行事 59 回開催	719 人
図書館見学（2 校）	234 人
職場体験（5 校）	10 人

科学センター

- ◆**所 在** 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内）
 ☎086-454-0300 Fax086-454-0304
- ◆**H P** <https://kurakagaku.jp>
- ◆**設 置** 平成 5 年 4 月 1 日
- ◆**開館時間** 午前 9 時～午後 5 時 15 分
- ◆**休 館 日** 月曜日（祝日の場合は開館し、それ以後の平日が休館）、12 月 28 日～1 月 4 日

（１）運営方針

科学を通して、次代を担う青少年に未来への限らない夢と憧れを与えるとともに、発見や創造の素晴らしさを伝え、子どもたちの「科学するところ」を育てる。

また、広く一般に科学・宇宙に触れる機会を提供し、科学知識の普及・啓発を図り、未来を拓く創造性と探求心、そして地球環境を守る豊かな心を備えた人を育む。

（２）施策・事業計画

- 科学に関する資料及び装置の展示
- プラネタリウム及び全天周映画の投映
- 科学に関する図書・資料等の収集、配布及び提供
- 科学及び天文に関する実習、実験及び講習会等の開催
- 科学センターが収集・展示する資料、装置等に関する調査研究及び他機関との協力



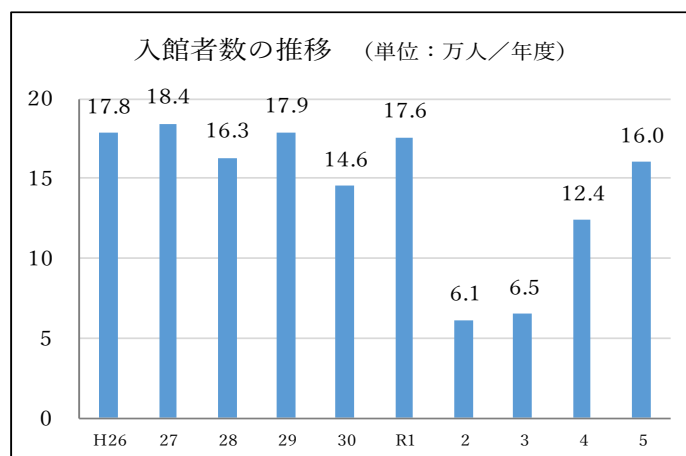
親子科学教室

（３）館内設備

- 科学展示室（1,826.81 m² 展示点数 100 点）
- プラネタリウム（456.52 m²）
- 天体観測室（60.72 m²）
- 特別展示室（134.16 m²）
- 実験実習室、工作室、研修室

（４）利用状況（令和 5 年度）

総利用者数：160,488 人



（５）活動内容（令和 5 年度）

① 科学展示室・プラネタリウム

項目		内容	利用人数
科学展示室	常設展示	科学に関する展示物 100 点	88,541 人
プラネタリウム	学習投映	学習指導要領に沿った学習番組の投映	9,873 人
	一般投映	一般向けプラネタリウム番組の投映	23,486 人
	全天周映画	全天周映画（大型ドーム映像）の投映	22,222 人

※ いきいきパスポート利用者数 8,430 人

② 科学展示室入館料／プラネタリウム観覧料

区分		展示室	プラネタリウム	全天周映画
おとな	個人	410 円	500 円	500 円
	団体 (20 人以上)	330 円	400 円	400 円
高校生	個人	100 円	350 円	350 円
	団体 (20 人以上)	80 円	280 円	280 円
小・中学生	個人	100 円	250 円	250 円
	団体 (20 人以上)	80 円	200 円	200 円

※幼児(大人の同伴が必要)、65 歳以上の方、障がいのある方(証明書が必要)は無料

③ プラネタリウム投映開始時刻

曜日\時刻	10:30	11:40	12:50	14:00	15:10	16:20
土日祝/春夏冬休み	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映
火～金曜	学習投映 (10:00/11:10/13:10)				全天周映画	一般投映

④ 講座・イベント・教育普及事業

講座・事業名	回数	受講者数	講座・事業名	回数	受講者数
わくわく工作室	10	1,066	パブリックビューイング	1	25
わくわく実験室	13	1,740	天体観望会	12	742
科学工作教室	6	118	特別天体観望会	3	650
親子科学教室	4	95	天文台公開	9	501
科学実験教室	4	52	移動プラネタリウム	中止	—
科学チャレンジ教室	5	52	科学・天文講演会	2	169
おとなが学ぶサイエンス講座	4	56	くらしき宇宙セミナー	8	268
親子天文教室	2	22	出前講座	22	1,574
プラネタリウムコンサート	2	265	指導者講習会	4	117
プラネタリウム演劇	1	86	小学校の先生のためのわくわく理科教室	12	202
アストロクラブ	4	11	職場体験・博物館実習等の受入れ	11	38

⑤ ライフパーク倉敷を会場とした特別企画

イベント名	内容	期間	参加人数
こどもの日スペシャル	実験ライブショー、ストロー飛行機工作ほか	5/4、5/5	2,927
ライフパークの集い	実験ショー、レインボースコープほか	8/19	469
青少年のための科学の祭典 2023 倉敷大会 *	科学実験・工作ブースが集う県下最大の科学教育イベント	11/12、11/13	4,435
こどもまつり	エアポールロケットを飛ばそう	2/4	370

* 主催：青少年のための科学の祭典倉敷大会実行委員会、(公財)日本科学技術振興財団

⑥ 特別展示

事業名	内容	期間	参加人数
夏休み企画展 (なりきり！恐竜ランド)	最新のデジタルコンテンツで恐竜について楽しく学べる企画展	7/15～8/31	26,691
写真展	前田徳彦星景写真展、全国巡回写真展ほか	3 回	—
絵画展	プラネタリウム 100 周年記念事業絵画展ほか	3 回	—

⑦ 広報普及活動

- ・科学センターニュース発行 (年 4 回) ・ホームページ運営 ・イベントちらし配布 (随時)
- ・メールマガジン ・ツイッター (@kurakagaku) ・スタッフブログ ・YouTube

(6) 旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室

- ◆所 在 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷駐車場南）
- ◆設 置 平成 25 年 8 月 18 日（倉敷天文台から移築）
- ◆開館日時 臨時開館のみ（午前 9 時～午後 9 時までの間で教育委員会が認めた時間）
- ◆入 館 料 無料

① 施設の概要

国登録有形文化財（平成 13 年 8 月登録）。日本天文遺産「倉敷天文台と関連遺産」（令和 6 年 3 月認定）。

大正 15 年（1926 年）に原澄治氏（倉敷市名誉市民）の資力と京都帝国大学教授山本一清氏の支援により、日本最初の民間天文台として建てられたもので、長年倉敷天文台長を務め、生涯に彗星 12 個、新星 11 個を発見した世界的な天文家・本田實氏（倉敷市名誉市民）が天体観測を行った施設である。本田氏の生誕 100 周年となる平成 25 年に、公益財団法人倉敷天文台から本市が譲り受け、ライフパーク倉敷に移築、創立当時に近い姿に復元した。切妻式の屋根が、破風の角度に沿って東西に滑り降りるように開く構造から、スライディングルーフ観測室と呼ばれる。



スライディングルーフ観測室

令和 6 年 3 月から老朽箇所の修繕を実施し、6 月に完了予定。

- ・面積：24.79 m²
- ・望遠鏡は常設していない。

② 一般公開

科学センターが行う天文講座等の機会に合わせて、建物内部を一般公開している。

通常の公開では、文化財としての観測室を紹介するパネル展示と、本田氏を顕彰する映像作品をテレビモニターで観覧できる。望遠鏡は常設ではないが、公開日に観測条件が整えば、観測室内に望遠鏡を搬入・設置し、スライディングルーフを開放した上で、天体観測を行う場合もある。

(7) 真備天体観測施設（たけのこ天文台）

- ◆所 在 真備町箭田 47-1（真備図書館屋上） ☎086-698-7527
- ◆設 置 平成 12 年 7 月 13 日（旧真備町）
- ◆開館日時 一般開館 土曜日（12 月 28 日～1 月 4 日を除く）
原則午後 7 時～午後 10 時
臨時開館 教育委員会が認めた日・時間
- ◆入 館 料 無料

① 施設の概要

「たけのこ天文台」の愛称で親しまれ広く市民に天文・宇宙に触れる機会を提供するための施設。

- ・面積：22.09 m²
- ・望遠鏡：カセグレン反射式 口径 40 cm

② 利用状況

項目	内容	開館日数・開催回数	利用者数
一般開館	天体観望会	14	147



たけのこ天文台ドーム



たけのこ天文台での観望会の様子

公民館

- ◆開館時間 火曜日～土曜日 午前9時～午後9時（地区館は午後10時まで）
日曜日・※祝日 午前9時～午後5時15分
※祝日は、倉敷・水島・児島・玉島公民館にて開館
- ◆休館日 **倉敷・水島・児島・玉島公民館**
月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、
12月28日～1月4日
倉敷・水島・児島・玉島公民館を除く館（地区公民館）
月曜日、祝日、12月28日～1月4日
（祝日と月曜日が重なる場合は閉館し、その次の平日も休館）

（１）運営方針

公民館では、地域にもっとも身近な生涯学習施設として、地域の特性に応じた講座の実施や学習情報の提供、研修・集会のための施設提供を行い、一人一人が生涯を通して行う学びを支援するとともに、その学びによる地域の活性化を推進していく。

（２）施策・事業計画

- ① 地域の生涯学習を支援する拠点施設として、地域の学習ニーズに対応した講座の開催や地域社会が抱えるさまざまな問題（子育て、健康、環境、地域活性化など）の解決へのきっかけとなるような学習機会を提供する。
また、年1回秋を中心に公民館祭を開催し、公民館で活動しているグループ等の学習成果の発表の場を提供する。
- ② 公民館グループの指導育成
- ③ 誰でも利用しやすい施設となるようユニバーサルデザインに配慮した施設整備に努め、施設滞在時間を気持ちよくすごしていただけるよう会議室をはじめ、施設全体の環境美化に努める。
- ④ 人権教育・啓発を進める。
 - ア 人権教育推進事業・・・○ 人権教育講演会の開催
○ 講演会等への参加者数増加の促進
 - イ 人権学習推進事業・・・○ 地域ふれあい活動の充実
○ 講演会、研修の充実
○ 地域の人権問題解決に向けての取組
- ⑤ 社会教育関係団体の支援を行う。

（３）施設一覧

	館名	所在地	構造	面積（㎡）	設置年月日	建物使用区分
1	倉敷公民館	本町2-21 TEL 086-423-2135	鉄筋コンクリート 地下1階 地上3階	(敷) 2,115.89 (建) 735.98 (延) 2,112.98	S42. 4. 1 S44.10. 3 (新築開館)	大ホール1 会議室4 調理実習室1 和室1 展示室1 音楽図書室1 談話室1
2	倉敷東公民館	浜町2-2-30 TEL 086-425-7774	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 815.80 (建) 401.40 (延) 401.40	S62. 4. 1	大会議室1 調理実習室1 和室1 図書室1

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
3	向山分館	向山 1837-2 TEL 086-424-8555	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 469.11 (建) 104.24 (延) 208.49	S 46. 4. 1 (S 61 年度 建替)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
4	倉敷西公民館	八王寺町 199-3 TEL 086-424-3610	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 948.90 (建) 276.60 (延) 500.00	S 59. 4. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
5	倉敷南公民館	沖新町 68-1 TEL 086-426-0240	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,065.76 (建) 261.29 (延) 500.10	S 58. 5. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
6	倉敷北公民館	中庄 1895-1 TEL 086-462-3022	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 797.43 (建) 261.29 (延) 500.10	S 58. 5. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
7	徳芳分館	徳芳 226-1 TEL 086-462-4392	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 838.00 (建) 241.68 (延) 420.68	S 50. 4. 1 (S 53 年度 増築)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
8	多津美公民館	加須山 503-7 TEL 086-428-6541	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 761.73 (建) 283.75 (延) 500.00	S 57. 5. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
9	羽島分館	羽島 549-5 TEL 086-423-1845	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 371.79 (建) 90.00 (延) 180.00	S 49. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1
10	新田公民館	新田 2723-3 TEL 086-427-6354	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,201.65 (建) 409.23 (延) 409.23	H 元. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
11	新田北分館	新田 1356-9 TEL 086-421-2120	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,001.00 (建) 133.77 (延) 206.17	S 53. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
12	庄公民館	上東 736-1 TEL 086-462-5151	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,995.08 (建) 653.64 (延) 653.64	S 38. 1. 1 S 63. 5. 25 (新築開館)	大会議室 1 会議室 2 調理実習室 1 和室 1 工作室 1 図書室 1
13	庄東分館	日畑 1134-1 TEL 086-462-4898	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 477.79 (建) 102.89 (延) 200.89	S 57. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
14	茶屋町公民館	茶屋町 1604-4 TEL 086-428-1315	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 2,427.00 (建) 693.48 (延) 954.18	H 8. 4. 1	大会議室 1 会議室 2 調理実習室 1 和室 1 工作室 1 実技練習室 1 図書コーナー
15	西阿知公民館	西阿知町 1122-2 TEL 086-465-0836	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,165.45 (建) 385.92 (延) 589.84	S 54. 4. 1 (H 25 年度 増築)	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 展示室 1 市民サービスコーナー 1

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
16	水島公民館	水島北幸町 1-2 TEL 086-444-2541	鉄筋コンクリート 3 階建	(敷) 2, 495. 27 (建) 804. 00 (延) 1, 863. 00	S 28. 6. 1 S 49. 5. 17 (新築開館)	大ホール 1 会議室 4 調理実習室 1 和室 1 展示室 1 工作室 1 音楽室 1
17	亀島分館	水島北亀島町 1898-6 TEL 086-445-0015	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 937. 40 (建) 129. 20 (延) 237. 52	S 50. 4. 1 (S 58 年度 増築)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
18	福田公民館	福田町古新田 274-21 TEL 086-454-0148	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1, 782. 31 (建) 414. 20 (延) 414. 20	H 4. 5. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
19	浦田分館	福田町浦田 2285-1 TEL 086-455-5637	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 2, 832. 71 (建) 121. 04 (延) 232. 82	S 57. 4. 1 (62 年度 増築)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
20	福田南公民館	東塚 5-5-35 TEL 086-456-2467	鉄筋コンクリート 3 階建	(敷) 2, 092. 17 (建) 363. 60 (延) 1, 050. 00	S 52. 4. 26	大会議室 1 会議室 5 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サービスコーナー 1
21	連島公民館	連島町西之浦 497-1 TEL 086-448-0655	鉄筋コンクリート 3 階建	(敷) 1, 509. 61 (建) 363. 60 (延) 1, 050. 00	S 50. 4. 1	大会議室 1 会議室 5 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サービスコーナー 1
22	連島南公民館	連島町鶴新田 980-1 TEL 086-448-9631	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1, 152. 13 (建) 479. 14 (延) 479. 14	H 2. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
23	児島公民館	児島味野 2-2-38 TEL 086-472-7423	児島市民交流 センター内		S 37. 10. 1 H 23. 10. 1 (児島市民交 流センター内に入 館)	
24	赤崎分館	児島赤崎 2-8-2 TEL 086-472-9009	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 563. 45 (建) 157. 41 (延) 356. 70	S 42. 4. 1 S 56. 4. 1 (新築開館)	調理実習室 1 和室 1 図書室 1 多目的ホール 1
25	大島分館	大島 1-1-34	鉄骨ブロック 2 階建	(敷) 195. 94 (建) 99. 00 (延) 198. 00	S 42. 4. 1	集会所 1 和室 1
26	稗田分館	児島稗田町 481 TEL 086-472-6598	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 292. 12 (建) 115. 60 (延) 185. 00	S 48. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1
27	下津井公民館	下津井 2-815-1 先 TEL 086-479-8633	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1, 064. 95 (建) 403. 20 (延) 403. 20	S 60. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サービスコーナー 1
28	本荘公民館	児島塩生 1959-3 TEL 086-475-2202	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 981. 66 (建) 325. 70 (延) 477. 50	S 53. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
29	琴浦公民館	児島下の町 9-2-27 TEL 086-473-0080	鉄筋コンクリート 部鉄骨造 平家建	(敷) 1,997.01 (建) 693.34 (延) 670.62	S 47. 6. 1 R 3. 4. 1 (新築開館)	会議室 3 和室 1 工作室 1 陶芸窯室 1 調理実習室 1 図書コーナー
30	唐琴公民館	児島唐琴 4-5-20 TEL 086-477-7977	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,256.97 (建) 403.20 (延) 403.20	S 61. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
31	郷内公民館	林 2008-1 TEL 086-485-4164	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 2,993.19 (建) 681.64 (延) 642.36	S 55. 4. 1 H 23. 4. 5 (新築移転)	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サービスコーナー 1
32	玉島公民館	玉島阿賀崎 1-10-1 TEL 086-526-7625	玉島市民交流 センター内		S 36. 4. 1 H 24. 4. 1 (玉島市民交 流センター内に入 館)	
33	長尾分館	玉島長尾 2617-3 TEL 086-526-8458	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,988.18 (建) 366.11 (延) 366.11	S 42. 4. 1 H 22. 4. 1 (旧長尾小学 校特別教室か ら改築移転)	会議室 1 調理室 1 和室 1 書庫 1
34	玉島東公民館	玉島乙島 6897-2 TEL 086-526-7726	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,684.19 (建) 483.02 (延) 483.02	H 13. 8. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書コーナー
35	玉島西公民館	玉島柏島 7038-6 TEL 086-528-2713	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 381.12 (建) 257.01 (延) 500.01	S 59. 6. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
36	玉島北公民館	玉島八島 1773-10 TEL 086-526-5315	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,616.18 (建) 427.43 (延) 718.43	S 57. 5. 1	大会議室 1 会議室 2 調理実習室 1 和室 2 工作室 1 図書室 1
37	玉島黒崎公民館	玉島黒崎 5549-6 TEL 086-528-3143	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,593.21 (建) 258.85 (延) 500.00	S 56. 4. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
38	船穂公民館	船穂町船穂 1697 TEL 086-552-2600	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 5,443.00 (建) 1,603.45 (延) 2,463.68	S 57. 7. 1	大ホール 1 研修室 1 実習室 3 会議室 2 調理実習室 1 和室 2 団体会議室 1
39	船穂北分館	船穂町船穂 4427-3 TEL 086-552-3585	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 400.00 (建) 134.00 (延) 134.00	S 56. 4. 1	研修室 1 和室 2 調理実習室 1

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
40	真備公民館	真備町箭田 1685 TEL 086-698-0042	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 2,995.59 (建) 913.37 (延) 1,363.63	S 47. 4. 1	大集会室 1 会議室 2 調理室 1 講義室 1 研修室 1 和室 3 団体事務室 2
41	川辺分館	真備町川辺 714 TEL 086-698-4185	鉄骨 平家建	(敷) 1,816.00 (建) 550.23 (延) 550.23	S 51. 3 H 7. 2. 10 (増築)	集会室 2 和室 3 会議室 1 調理室 1
42	岡田分館	真備町岡田 271 TEL 086-698-1487	鉄骨 平家建	(敷) 1,914.00 (建) 400.05 (延) 400.05	H 7. 2. 10	集会室 2 和室 2 調理室 1
43	辻田分館	真備町辻田 947-1 TEL 086-698-6484	鉄骨 平家建	(敷) 1,286.60 (建) 211.36 (延) 211.36	S 56. 4. 14	集会室 1 和室 2 調理室 1
44	菌分館	真備町市場 4358 TEL 086-698-0390	鉄骨 平家建	(敷) 1,752.03 (建) 497.96 (延) 497.96	S 53. 3 H 8. 2. 16 (増築)	集会室 2 和室 3 調理室 1
45	二万分館	真備町上二万 392-1 TEL 086-698-5410	鉄骨 平家建	(敷) 1,971.96 (建) 507.10 (延) 507.10	H 13. 10. 31	集会室 2 和室 2 調理室 1 健康室 1
46	箭田分館	真備町箭田 1684 TEL 086-698-2979	鉄骨 平家建	(敷) 1,430.00 (建) 440.76 (延) 440.76	H 12. 2. 21	集会室 2 和室 1 調理室 1
47	呉妹分館	真備町尾崎 2376-1 TEL 086-698-5409	鉄骨 平家建	(敷) 1,409.00 (建) 384.15 (延) 384.15	H 5. 12. 25	集会室 2 和室 2 調理室 1
48	服部分館	真備町服部 1112-3 TEL 086-698-5411	鉄骨 平家建	(敷) 2,402.00 (建) 200.88 (延) 200.88	S 55. 4. 3	集会室 1 和室 2 調理室 1

(4) 貸館等使用料

① 基幹公民館

(単位：円)

公民館名	区分			金額						備考
				9:00 ～ 12:00	13:00 ～ 17:00	18:00 ～ 21:00	9:00 ～ 17:00	13:00 ～ 21:00	9:00 ～ 21:00	
倉敷	大ホール	本市住民	入場料等を徴収しない場合	1,980	3,300	4,180	5,280	7,480	9,460	楽屋、控室を含む。
			入場料等を徴収する場合	2,970	4,950	6,270	7,920	11,220	14,190	
		本市住民でない者	入場料等を徴収しない場合	3,960	6,600	8,250	10,560	14,850	18,810	
			入場料等を徴収する場合	4,950	8,250	10,450	13,200	18,700	23,650	
	第1会議室、第3会議室、和室			330	660	880	990	1,540	1,870	
	第2会議室、第4会議室、展示室			550	880	1,100	1,430	1,980	2,530	
	調理実習室			1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190	
水島	大ホール	本市住民	入場料等を徴収しない場合	1,980	3,300	4,180	5,280	7,480	9,460	楽屋、控室を含む。
			入場料等を徴収する場合	2,970	4,950	6,270	7,920	11,220	14,190	
		本市住民でない者	入場料等を徴収しない場合	3,960	6,600	8,250	10,560	14,850	18,810	
			入場料等を徴収する場合	4,950	8,250	10,450	13,200	18,700	23,650	
	第1会議室、第2会議室、展示室、工作室、音楽室			550	880	1,100	1,430	1,980	2,530	
	調理実習室			1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190	
	第3会議室、第4会議室、和室			330	660	880	990	1,540	1,870	
児島	球技施設	中学生、高校生	77						1時間(1コートにつき)	
		一般(大学生を含む。)	165							

※ 冷暖房使用料 大ホール 1,320 円/h、大ホール以外 165 円/h ※金額には消費税及び地方消費税を含む。

※ 令和 5 年 8 月から無線 LAN 運用開始 (使用料無料)。

② 地区公民館

(単位：円)

公民館名				区分		金額						備考	
						9:00 ～ 12:00	13:00 ～ 17:00	18:00 ～ 22:00	9:00 ～ 17:00	13:00 ～ 22:00	9:00 ～ 22:00		
倉敷東・新田・福田・連島南・下津井・本荘・唐琴・郷内				大会議室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
				和室		330	550	660	880	1,210	1,540		
倉敷西・倉敷南・倉敷北・多津美・西阿知・玉島東・玉島西・玉島黒崎				大会議室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
				小会議室、和室		330	550	660	880	1,210	1,540		
庄				大会議室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
				第1会議室、第2会議室、和室、工作室		330	550	660	880	1,210	1,540		
茶屋町				大会議室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
				実技練習室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				第1会議室、第2会議室、和室、工作室		330	550	660	880	1,210	1,540		
福田南・連島				大会議室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
				第1会議室、第2会議室、第3会議室、第4会議室、第5会議室、和室		330	550	660	880	1,210	1,540		
琴浦				第1会議室、第2会議室、第3会議室、和室、工作室		330	550	660	880	1,210	1,540		
				陶芸窯室		660	660	660	880	880	1,100		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
玉島北				大会議室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				第1会議室、第2会議室、第1和室第2和室、工作室		330	550	660	880	1,210	1,540		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
船穂				大ホール	本市住民	入場料等を徴収しない場合	1,980	3,300	4,180	5,280	7,480	9,460	控室を含む。
						入場料等を徴収する場合	2,970	4,950	6,270	7,920	11,220	14,190	
					本市住民でない者	入場料等を徴収しない場合	3,960	6,600	8,250	10,560	14,850	18,810	
						入場料等を徴収する場合	4,950	8,250	10,450	13,200	18,700	23,650	
				研修室、会議室B		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				実習室A、実習室B、実習室C、会議室C、和室(16畳)、和室(24畳)		330	660	880	990	1,540	1,870		
				調理実習室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		
真備				大集会室		550	880	1,100	1,430	1,980	2,530		
				1F会議室、2F会議室、講義室、大和室(20畳)、第1和室(8畳)、第2和室(16畳)研修室		330	660	880	990	1,540	1,870		
				調理室		1,210	1,540	1,870	2,200	2,860	3,190		

※ 冷暖房使用料 大ホール 1,320 円/h、大ホール以外 165 円/h ※金額には消費税及び地方消費税を含む。

※ 令和5年9月から基幹公民館に、地区館貸出用としてモバイルWi-Fiルーターを2台ずつ配備（使用料無料）。

(5) 利用・講座実施状況（令和5年度）

① 利用状況

公民館名	開館日数	延使用 団体数	延使用人数	主催・共催		市行政・市教委		社会教関係		町内会等		市教委が認めた団体		有料団体		一日 平均
				延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	
倉敷公民館	307	1,868	38,759	170	4,384	44	1,148	821	9,516	68	1,142	417	11,822	348	10,747	126
倉敷東公民館	292	805	10,091	126	1,963	4	104	469	4,976	49	897	70	1,370	87	781	35
倉敷西公民館	292	1,017	12,311	105	1,829	26	1,026	395	4,391	89	2,169	131	1,549	271	1,347	42
倉敷南公民館	292	737	8,658	97	1,288	26	361	346	3,102	82	1,872	86	1,036	100	999	30
倉敷北公民館	292	758	10,291	77	1,407	5	52	439	6,305	41	608	70	1,017	126	902	35
多津美公民館	292	926	10,148	101	1,548	5	51	503	4,844	63	1,077	124	1,413	130	1,215	35
新田公民館	292	566	4,726	101	1,365	3	16	354	2,392	2	25	33	371	73	557	16
庄公民館	292	1,306	17,412	102	1,702	13	1,581	760	8,384	126	2,672	50	811	255	2,262	60
茶屋町公民館	292	1,598	19,917	160	3,315	21	677	868	9,601	134	1,777	183	2,068	232	2,479	68
西阿知公民館	292	1,020	13,818	115	2,137	7	143	392	3,676	81	1,532	132	2,014	293	4,316	47
水島公民館	303	2,255	24,399	170	3,619	275	2,840	1,011	8,667	157	2,184	407	4,237	235	2,852	81
福田公民館	292	578	6,388	114	1,425	3	114	244	1,968	74	1,472	115	1,115	28	294	22
福田南公民館	292	999	8,839	159	2,373	4	50	480	3,539	47	447	153	1,525	156	905	30
連島公民館	292	1,614	14,501	140	2,004	128	2,382	958	6,934	62	558	167	1,444	159	1,179	50
連島南公民館	293	538	6,270	113	2,111	2	13	295	2,389	82	1,239	13	147	33	371	21
児島公民館	307	1,684	17,919	120	2,855	0	0	1,268	11,453	37	1,286	0	0	259	2,325	58
下津井公民館	286	358	4,571	112	1,231	17	734	152	1,555	55	758	0	0	22	293	16
本荘公民館	292	430	5,382	128	2,257	4	462	185	1,165	105	1,324	7	168	1	6	18
琴浦公民館	292	1,603	12,740	240	2,857	27	807	922	4,411	207	3,176	23	164	184	1,325	44
唐琴公民館	292	404	3,993	121	1,132	6	519	202	1,405	19	390	28	329	28	218	14
郷内公民館	292	727	8,723	117	1,714	30	1,252	472	4,013	72	1,156	0	0	36	588	30
玉島公民館	308	930	14,794	99	3,433	0	0	766	9,552	65	1,809	0	0	0	0	48
玉島東公民館	292	837	10,071	181	2,322	9	524	490	4,912	46	1,020	62	714	49	579	34
玉島西公民館	292	741	9,413	134	2,668	7	657	353	2,839	60	1,240	99	705	88	1,304	32
玉島北公民館	292	886	9,734	142	2,358	12	168	398	3,198	54	1,288	54	1,153	226	1,569	33
玉島黒崎公民館	292	461	5,086	142	1,974	5	49	197	1,756	103	1,239	0	0	14	68	17
船穂公民館	292	1,389	26,580	245	5,604	66	2,250	677	8,356	195	4,603	0	0	206	5,767	91
真備公民館	292	748	7,897	161	2,144	19	469	497	4,141	39	710	12	191	20	242	27
合 計	8,228	27,783	343,431	3,792	65,019	768	18,449	14,914	139,440	2,214	39,670	2,436	35,363	3,659	45,490	42

② 講座実施状況

公民館名	講座数	受講者数	公民館名	講座数	受講者数
倉敷公民館	33	634	連島南公民館	25	360
倉敷東公民館	21	287	児島公民館	33	403
倉敷西公民館	22	268	下津井公民館	21	195
倉敷南公民館	24	315	本荘公民館	18	214
倉敷北公民館	17	187	琴浦公民館	21	334
多津美公民館	26	301	唐琴公民館	19	161
新田公民館	23	356	郷内公民館	21	275
庄公民館	23	300	玉島公民館	38	562
茶屋町公民館	25	377	玉島東公民館	22	357
西阿知公民館	20	311	玉島西公民館	27	393
水島公民館	35	450	玉島北公民館	22	266
福田公民館	22	222	玉島黒崎公民館	19	212
福田南公民館	24	213	船穂公民館	27	377
連島公民館	26	326	真備公民館	29	352
合 計				683	9,008

(6) グループ活動

公民館を市内の学習グループや文化団体に開放し、グループ育成に努めている。主に公民館講座修了者で結成された577の公民館グループ（令和6年4月現在）が登録されており、生活文化、文学、美術工芸、音楽、外国語など目的を同じくした仲間同士、相互の親睦を深めながら自主的にのびのびと学習している。また、これらの公民館グループが中心となり年1回学習の成果を発表する場として「公民館祭」を開催し広く市民の参加を呼びかけている。

(7) 音楽図書室

◆所 在 倉敷公民館 3 階 ☎086-423-2135 Fax086-423-0958
 ◆H P <http://www.kurashiki-oky.ed.jp/kurashiki-ph/index.html>
 ◆開室時間 午前 9 時～午後 5 時
 ◆休 館 日 月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、
 12 月 28 日～1 月 4 日、毎月最終金曜日、臨時休館日

① 施設の概要

音楽視聴、楽譜の閲覧、音楽図書の閲覧・貸出ができる充実した音楽専門の施設。幅広いジャンルの資料が整っており、音楽の研究、生涯学習・憩いの場として利用されている。

② 利用案内

ア 検索方法

○ 備えつけのファイルで ○ 係員を通してパソコンで ○ ホームページで

イ 音楽鑑賞

CD、LPレコード、SPレコード、レーザーディスク（LD）、DVD、BD、スーパー・オーディオCD（SACD）、音楽テープをヘッドフォンやテレビの画面を通して鑑賞できる。（貸出不可）

ウ 楽譜閲覧

クラシック音楽の総譜を主体として所蔵しており、図書室内で閲覧できる。（貸出不可）

エ 音楽図書閲覧・貸出

図書室内で自由に閲覧、1人2冊以内、2週間以内で貸出できる。〔禁帯出〕書籍を除く。

③ 主な設備

- ・CD再生装置（4）〔SACD（3）CD（1）〕
- ・SP再生装置（2）
- ・DVD・ブルーレイ再生装置（2）
- ・ビデオテープ再生装置（1）
- ・音声モニター（7曲16人同時視聴可能）
- ・LP再生装置（5）
- ・LD再生装置（4）
- ・カセットテープ再生装置（1）
- ・蓄音機（3）
- ・画像モニター（4曲11人同時視聴可能）

④ 保有資料

資料種別名	総数	資料種別名	総数	資料種別名	総数
LPレコード	8,385	LD	542	楽譜	1,618
SPレコード	4,315	DVD	241	音楽図書	2,426
CD	2,626	BD	42	大原コレクションCD	356
SACD	58	音楽テープ	422		

⑤ 利用統計（令和5年度）

音楽鑑賞・楽譜閲覧（利用総曲数 2,407 曲）						閲覧貸出	見学者	計
一般	学生	高校生	中学生	小・幼	小計	135	1,430	2,394
752	55	6	8	8	829	1,565		



音楽図書室全景



大原家より寄贈された蓄音機
 (右)チニー 2P (1920年前後製造)
 (左)ビクトローラ クレデンザ (1925年製造)



『音楽図書室が贈る音楽物語』
 (現・オペラ講座) 講座風景

図書館

- ◆中央図書館 中央 2-6-1 ☎086-425-6030
- ◆水島図書館 水島青葉町 4-40 ☎086-446-6918
- ◆児島図書館 児島味野 2-2-37 ☎086-472-4847
- ◆玉島図書館 玉島 1-2-37 ☎086-526-6011
- ◆船穂図書館 船穂町船穂 1702-1 ☎086-552-9300
- ◆真備図書館 真備町箭田 47-1 ☎086-698-9393
- ◆HP <https://www.kurashiki-oky.ed.jp/chuo-lib/index.html>

◆開館時間

中央・水島・玉島図書館	・火～土曜日、第一月曜日：午前 9 時～午後 7 時 ・日曜日、祝日：午前 10 時～午後 6 時
児島図書館	・火～土曜日、第一月曜日：午前 9 時～午後 7 時 ・日曜日、祝日：午前 9 時～午後 5 時
船穂・真備図書館	・午前 10 時～午後 6 時 ただし、木曜日は午前 10 時～午後 7 時 (木曜日が祝日の場合は、午前 10 時～午後 6 時)

◆休館日

- 月曜日（ただし、中央・水島・児島・玉島は第一月曜日は開館）
- 毎月最終金曜日（ただし、8 月と 12 月は開館）
- 整理期間（毎年 14 日以内） ○ 年末年始（12 月 29 日～1 月 4 日）

（１）運営方針

開かれた図書館として、幼児から高齢者まで、全ての人々の利用に応えるため、資料の収集保存・図書館の情報化の推進に努め、図書館サービスの拡充を図り、利用者の知的要求、調査研究、レクリエーション等に資するものとする。

また、児童の読書意欲と読書習慣の形成のために十分な資料を提供し、読書活動の推進を目的とした行事の企画等、児童サービスの充実に努める。

（２）事業

① 貸出し

ア 図書・雑誌

個人 1 人 20 冊まで、15 日以内。

団体 冊数制限なし、30 日以内。

イ 視聴覚（ビデオテープ／DVD／CD）

個人 1 人あわせて 4 点まで、15 日以内。

※団体へは貸出ししない。ビデオテープ・DVD については、著作権の許諾を受けているものを貸出しする。

② レファレンスサービス

利用者が調べたいことや知りたいことなどについて、図書館資料を用いて回答する。

③ リクエストサービス

未所蔵の図書は、購入したり、他の図書館から借用したりして提供する。

④ 複写サービス

著作権法の認める範囲内で実施。（有料。白黒 1 部 10 円、カラー（中央図書館のみ）1 部 50 円）

⑤ 録音図書貸出しサービス

身体障がい者手帳または療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の所持者と、65 歳以上の人には録音図書を貸出しする。1 人 4 タイトルまで、30 日以内。

⑥ 郵送貸出しサービス

障がいの程度が１級から４級の身体障がい者手帳または療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳所持者には、図書館資料を郵送で貸出しする。図書・雑誌は１人２０冊まで３０日以内、録音図書は４タイトルまで３０日以内とする。視聴覚資料は、４点まで１５日以内。

⑦ 出前講座

希望する団体に、大型紙芝居や絵本の読み聞かせなどを行う。

⑧ 公民館図書室

市内の公民館へ予約資料等を搬送し、貸出しや返却などを行う。

⑨ 移動図書館

図書館から１．５ｋｍ以上離れている地域の交通事情等を考慮して、移動図書館車を定期的に運行する。

移動図書館ステーション

(令和6年4月現在)

倉敷地区		水島地区	児島地区	玉島地区	船穂地区
万寿幼稚園	清心保育園	連島北小学校	赤崎保育園	沙美小学校	柳井原小学校
万寿東幼稚園	庄保育園	連島東幼稚園	本荘保育園	南浦町内会	
葦高幼稚園	庄なかよし小規模保育園	連島認定こども園	稗田保育園	穂井田小学校	
中島幼稚園	中洲認定こども園	あさひ児童育成クラブ	田の口認定こども園	上成幼稚園	
粒江幼稚園	清心子どもの家	神亀小亀の子クラブ	上の町保育園	富田幼稚園	
帯江幼稚園	中洲児童クラブ		若杉保育園	柏島認定こども園	真備地区
菅生幼稚園	そんぼの家		柳田認定こども園	玉島保育園	岡田幼稚園
豊洲幼稚園	倉敷児童館		王慈療護園	上成保育園	二万幼稚園
庄認定こども園	庄新町公民館		倉敷シルバーセンターホーム	八幡認定こども園	まびいきいきプラザ
茶屋町西幼稚園	西田公民館		琴浦園	乙島東認定こども園	
茶屋町東幼稚園	藤戸南台公園		オーシャンビュー倉敷	穂井田認定こども園	
西阿知幼稚園	倉敷民主会館		長楽園	あすなろ園	
大内保育園	茶屋町学区おっこクラブ		郷内児童クラブ	玉島学園	
大内保育園万寿分園	倉敷楽々苑		しおかぜ認定こども園	たましま寮	
豊洲保育園	和らぎの家			長楽荘	
新田保育園	帯江児童クラブ				
茶屋町保育園	庄の里				
遍照認定こども園	笹沖保育園				



マビっ子笑顔図書館号



ファミリー号

(3) 高梁川流域 7 市 3 町 公立図書館相互利用

平成 26 年 4 月、高梁川流域の 7 市 3 町で、利便性と文化向上のため、図書館相互利用サービスを開始した。「広域利用者カード」を発行、倉敷市立図書館の本・雑誌を 5 冊まで 15 日間貸出ができる。

平成 27 年 9 月からは、相互返却サービスも開始した。

(4) 雑誌スポンサー制度

平成 29 年 9 月から導入している。雑誌カバーを広告媒体として民間企業等に提供し、倉敷市立図書館の新たな図書資料等を確保し、市民の図書館利用サービスの向上を図っている。

(5) 子どもの読書活動の推進

子どもは、読書を通じて読解力や想像力、思考力、表現力等を養うとともに、多様な文化や考え方を理解することができるようになる。子どもにとって読書は、新しい時代に必要となる資質・能力を育むために大切な活動である。

倉敷市では、平成 16 年 3 月に「倉敷市子ども読書活動推進計画」を策定し、5 年ごとに計画の見直しを行い、令和 6 年 3 月をもって第 4 次計画が終了した。子どもの読書を取り巻く環境は大きく変化してい

る。令和6年度以降、「倉敷市第七次総合計画」及び「倉敷市教育振興基本計画 2021－2030」に沿って、年度ごとに子どもの読書活動を推進する事業を計画し、図書館、家庭、地域、学校等における読書活動の支援に努める。

① 子どもの多様な読書環境の整備と充実

誰もがそれぞれの利用しやすい形式で読書ができるよう、大活字本や点字図書、布絵本や音声資料等、多様な形態の資料収集・提供に努めるとともに、それらを紹介するコーナーの設置やイベントの開催を行い、サービスの周知と利用の拡大に努める。

② 子どもの読書機会の提供と拡充

ボランティア等と協働したおはなし会や、子どもの本から出題するクイズ等、本との触れ合いを持てる行事や展示を企画するとともに、本選びの参考となるブックリストの作成・更新を進め、子どもたちが読書に親しむ機会の充実を図る。また、出前講座や移動図書館の巡回等により、遠隔地の子どもたちへの読書機会の提供にも努める。

③ 地域ボランティアの育成

地域における読書環境づくりが進むよう、学校園等で活動する地域の読み聞かせボランティアを育成する講座を継続して実施し、スキルアップを支援する。

④ 子どもの視点に立った読書活動の推進

本や図書館について学んだり、司書の仕事を体験したりする「くらしき子ども司書」を認定する講座を継続して実施し、子どもの主体的な読書活動、意欲的な学習活動を支援する。また、アンケート等で子どもの意見を聴取し、その声を活かした行事を企画する等、子どもの視点に立った読書活動の推進に取り組む。

(6) 利用促進のための取組（令和5年度）

	中央図書館		水島図書館		児島図書館		玉島図書館		船徳図書館		真備図書館	
リ サ イ ン グ	33 団体	1,387 冊	26 団体	1,266 冊	12 団体	323 冊	14 団体	432 冊	8 団体	344 冊	16 団体	530 冊
	1,953 人	20,481 冊	627 人	6,395 冊	637 人	4,158 冊	336 人	2,993 冊	233 人	2,571 冊	415 人	3,553 冊
展 示	「美しい国古備～高梁川流域を中心に」ほか		「SDGSパネル展」ほか		「倉敷市立短期大学デニム作品展」ほか		「玉島図書館35周年記念展「35年前はこうだった！」」ほか		「保護猫活動パネル展」ほか		防災パネル展「西日本豪雨から5年」ほか	
	168 回		95 回		114 回		74 回		58 回		42 回	
講 演 会 向 ・ 講 座	放送大学岡山学習センター連携講座「身近な幸福の心理学～描画法による幸せの色と形～」ほか		「こんなときどうする？災害への備え」ほか		「うまくいく片づけ法～クロゼット編」ほか		「認知症サポーター養成講座」ほか		講演会「命のバトンを繋ぎたい」		「災害時にペットと安全に避難するために」ほか	
	11 回	142 人	7 回	103 人	2 回	23 人	5 回	50 人	1 回	18 人	3 回	33 人
(こ ど も 向 け) 講 座	「夏休み！『くらしき子ども司書』はじめて講座」ほか		「夏休み！『くらしき子ども司書』はじめて講座」ほか		「夏休み！『くらしき子ども司書』はじめて講座」ほか		「夏休み！『くらしき子ども司書』はじめて講座」ほか		「夏休み！『くらしき子ども司書』はじめて講座」ほか		「夏休み！『くらしき子ども司書』はじめて講座」ほか	
	15 回	422 人	7 回	123 人	21 回	219 人	8 回	59 人	14 回	78 人	5 回	76 人
お は な し 会	「こどもの読書の日記念おはなし会」ほか		「クリスマスのおはなし会」ほか		「おはなしひろばスペシャル」ほか		「ワイド版こどものひろば」ほか		「おはなしのへや0.1.2.」ほか		「おひざにだっこのおはなし会」ほか	
	385 回	3,112 人	250 回	1,740 人	166 回	1,040 人	311 回	1,608 人	193 回	1,142 人	53 回	361 人
み そ の 他 の 取 り 組	「ちよいと怖？！ナイトライブラリー」ほか		「探して発見！水島図書館クイズ」ほか		「こどもの本クイズ」ほか		チャレンジ！こどもの本クイズほか		「こどもの読書週間ちようせん！としゃかんクイズ」ほか		「本の木を育てよう」ほか	
	17 回	3,386 人	9 回	1,152 人	23 回	1,702 人	10 回	807 人	18 回	2,561 人	33 回	1,360 人
講 出 座 前	6 回	276 人	14 回	492 人	27 回	610 人	9 回	172 人	2 回	31 人	9 回	168 人
体 学 図 映 ・ 書 職 館 場 見	14 回	280 人	11 回	111 人	7 回	55 人	9 回	38 人	4 回	11 人	5 回	52 人

(7) ボランティア例会・勉強会（令和5年度）

中央図書館 「倉敷語りの会『しらかべ』例会」ほか 51回396人
水島図書館 「水島絵本の部屋」ほか 21回122人

(8) 施設概要

		中央図書館	水島図書館	児島図書館	玉島図書館	船穂図書館	真備図書館	移動図書館・公民館図書室
開館年月日 (現在地開館)		昭和21年10月1日 (昭和58年11月3日)	昭和49年5月1日 (昭和60年5月7日)	昭和48年6月19日 (平成23年10月1日)	昭和24年3月1日 (昭和63年5月23日)	平成12年7月13日	平成12年7月13日	昭和43年5月 (玉島・良寛号運行開始)
建物の構造		(図書館棟) 鉄筋コンクリート造 地上4階・地下1階 4,773㎡ (移動図書館書庫) 地下1階 94㎡	鉄筋コンクリート造 平屋建 (一部中2階)	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上4階建ての 1・2階部分	鉄筋コンクリート造 平屋建 (一部中2階)	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造 2階建 (一部塔屋)	ファミリー号 4,500CC 3,500冊積載 てまり号 3,000CC 1,200冊積載 マビッチ笑顔図書館号 3,000CC 3,500冊積載
延床面積		4,868㎡	1,395㎡	2,671㎡	1,388㎡	868㎡	1,693㎡	—
一般開架室		1階 1,082㎡ 2階 603㎡	532㎡	1階 1,458㎡ 2階 901㎡	632㎡	1階 448㎡ 2階 420㎡	開架部分 897㎡	倉敷地区 10館
参考図書室		3階 385㎡						水島地区 5館
児童開架室		1階 390㎡	349㎡		313㎡			児島地区 5館 玉島地区 5館 真備地区 1館
所蔵数	図書	509,743冊	148,554冊	242,045冊	167,297冊	72,730冊	115,865冊	82,325冊
	視聴覚	C D 2,958点 ビデオ 99点 D V D 2,151点	C D 847点 ビデオ 74点 D V D 1,055点	C D 853点 ビデオ 157点 D V D 1,014点	C D 570点 ビデオ 337点 D V D 973点	C D 621点 ビデオ 30点 D V D 612点 L D 135点	C D 1,421点 ビデオ 2点 D V D 855点	C D 2点 ビデオ 3点 D V D 19点
	合計	514,951点	150,530点	244,069点	169,177点	74,128点	118,143点	82,349点
	入館者数	398,034人	182,013人	175,816人	152,695人	34,475人	43,890人	—
登録人数 (全館合計)		43,410人, 355団体 (全館合計)						
貸出人数		212,348人	85,828人	63,069人	82,998人	34,475人	43,890人	49,765人
貸出数	一般書	521,743冊	218,293冊	148,418冊	192,857冊	62,303冊	106,069冊	94,981冊
	児童書	326,372冊	164,289冊	100,591冊	164,831冊	91,612冊	101,748冊	70,131冊
	視聴覚	24,796点	7,797点	5,093点	6,454点	2,961点	4,656点	1,713点
	合計	872,911点	390,379点	254,101点	364,142点	156,876点	215,473点	166,825点
レファレンスサービス		1,667件	211件	283件	466件	311件	674件	各館に含む
予約サービス (web予約を除く)		53,905件	12,535件	12,167件	12,171件	7,910件	6,573件	各館に含む
うち利用者用 検索機 (OPAC)		8,827件	3,216件	3,043件	1,951件	1,308件	1,269件	—
web予約 (全館合計)		524,563件						
コピーサービス		10,232枚	894枚	2,075枚	1,855枚	176枚	303枚	—
館内視聴サービス				16件			1件	
館内インターネット 端末利用		4,860件	1,630件	1,933件	1,200件	216件	59件	—
障がい者サービス (録音・点字・郵送貸出)		1,037点	12点	110点	6点	1点	0点	—
公民館搬送 (送付)		4館 38,652点	6館 5,521点	6館 8,904点	6館 8,683点	1館 7,222点	3館 18,282点	—
開館日数		304日	305日	305日	305日	293日	294日	運行回数655回
雑誌受入れタイトル数		165誌	82誌	78誌	69誌	46誌	60誌	—
新聞 (購入のもの)		15紙	8紙	9紙	8紙	5紙	8誌	—

(数字は令和5年度。ただし、雑誌受入れタイトル数・新聞は令和6年4月1日現在。)

美術館

◆所 在 中央 2-6-1 ☎086-425-6034 Fax086-425-6036
 ◆H P <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/kcam/>
 ◆設 置 昭和 58 年 11 月 3 日
 ◆開館時間 午前 9 時～午後 5 時 15 分
 ◆休 館 日 月曜日(祝日、振替休日の場合は翌日)、12 月 28 日～1 月 4 日、
 臨時休館日

(1) 運営方針

昭和 35 年に建築家・丹下健三の設計により市庁舎として竣工した建物を、郷土ゆかりの日本画家・池田遙邨が本市に寄贈した作品をもとに美術館へ再生した本館は、地域文化の振興のため、作品の収集、保存、展示及び教育普及活動などを行い、市民にとって美術がより身近な存在として親しまれるよう開かれた美術館を目指している。

(2) 施策・事業計画

① 美術作品収集事業

郷土にゆかりのある作家を中心に、優れた作家の美術作品や資料を調査、収集し、管理している。

② 展示事業

本館が独自に調査・研究し、地域に根ざしたテーマ性を持って収集した美術品及び資料を公開する展示会のほか、国内外の優れた美術作品を鑑賞する機会を提供する特別展を行っている。令和 6 年度は、絵本「11 ぴきのねこ」シリーズの作者として知られる漫画家・馬場のぼるの代表的な漫画や絵本の原画、スケッチブック、絵画や立体作品約 500 点を展示する「まるごと馬場のぼる展 描いた つくった 楽しんだ ニャゴ!」展と、令和 5 年度の作品受贈を記念して「高橋秀展」(仮称)を開催する。

③ 普及事業

美術に関わる多様なテーマでの講演を行う美術教養講座や、初心者を対象とした実技講座、展覧会解説会などを開催し、幅広い年齢層の方々に楽しみながら美術に触れる機会を提供している。

④ 貸館事業

市内外の美術団体や市民による作品発表の場として展示室を、また美術や生涯学習に関する講演会や研究会などの会場として講堂や会議室を貸し出している。

(3) 収蔵作品

① 総点数 12,009 点

日本画	油彩・アクリル画	水彩画	版 画	立 体	工 芸	素 描	その他
418 点	286 点	46 点	71 点	56 点	168 点	9,943 点	1,021 点

② 主な収蔵作品

作家名	作品名	制作年	備考	作家名	作品名	制作年	備考
池田 遙邨	災禍の跡	1924 年	日本画	草間 彌生	鏡の部屋－愛は永遠に(No. 2)	1982 年	立 体
池田 遙邨	昭和東海道五十三次	1931 年	日本画	工藤 哲巳	愛	1964 年	立 体
池田 遙邨	閑	1971 年	日本画	坂田 一男	コンポジション	1926 年	油彩画
池田 遙邨	行きくれてなんとここの水のうまさは山頭火	1988 年	日本画	斎藤 真一	星になった瞽女(みさお瞽女の悲しみ)	1971 年	油彩画
大野昭和斎	桑厨子棚	1982 年	工 芸	寺松国太郎	サロメ	1918 年	油彩画
岡本 唐貴	海と女	1926 年	油彩画	満谷国四郎	戦の話	1906 年	油彩画

(4) 事業実績（令和5年度）

① 展覧会

展 覧 会 名	会 期	入場者数
風景に遊ぶ	4/1～5/28(令和4年度から継続。4/18～23 臨時休館)	979 人
池田遙邨コーナー展示：遙邨作品、下から見るか？上から見るか？	4/1～5/7(令和4年度から継続。4/18～23 臨時休館)	—
池田遙邨コーナー展示：遙邨が描く木々の彩り	5/9～7/10	—
第78回 春の院展 倉敷展	7/1～7/9	1,779 人
3 階ロビー展示：夏雲落款〈松鶴図〉襖絵と戸田英二の写生画	7/11～9/3	—
池田遙邨名作展	7/15～9/24	2,335 人
特別展示 岡崎和郎	7/15～9/24	2,335 人
1 階エントランスホール特別展示「天領風船鯨」	8/11～8/27	4,718 人
3 階ロビー展示：広げてみる！ 遙邨の絵巻物と郷土作家の屏風と掛け軸	9/5～11/5	—
特別展「絵は奏で、物語るーはるかなる時空の旅人たちー」展	10/7～12/17	2,854 人
池田遙邨コーナー展示：風景の中の道	11/8～1/15	—
新風礼賛ー新収蔵作品を中心に	1/5～3/10	3,481 人
第67回 倉敷美術展	1/5～1/14	1,195 人
第38回 倉敷つ子美術展	2/2～2/18	15,805 人
池田遙邨コーナー展示：蝶を夢む	1/16～3/10	—
池田遙邨コーナー展示：遙邨さんと京さんぽ	3/12～3/31 (令和6年度に継続)	—
大陳列！～見つけよう推し作品～	3/16～3/31 (令和6年度に継続)	513 人



池田遙邨名作展



天領風船鯨



絵は奏で、物語るーはるかなる時空の旅人たちー



第38回倉敷っ子美術展

② 展覧会関連事業

展覧会名	事業名	講師、演者・開催日	参加者数
風景に遊ぶ	ギャラリートーク	当館学芸員 4/9(日)、5/14(日)	31 人
池田遙邨名作	ギャラリートーク	当館学芸員 7/23(日)、 8/20(日)、9月17(日)	43 人
天領風船鯰	ワークショップ「あかりうお」 作り体験	大屋努(倉敷芸術科学大学芸術学 部准教授)、藤澤稔(グリーンファ ブ玉島) 8/19(土)	336 人
	ワークショップ「キャンドルな まづ」作り体験	美藤有可里(キャンドルフェアリ ー店長) 8/20(日)	252 人
	ピアノ・ミニコンサート	衣奈渚(くらしき作陽大学大学院 2年生) 8/11(金・祝)、12(土)	198 人
	怖い話の読み聞かせ	倉敷市立中央図書館職員 8/19(土)・8/20(日)	56 人
	OVER-RAY・UP コンサート	OVER-RAY・UP 8/26(土)	90 人
絵は奏で、物語る	アトリチ・プレバント「絵から聴こ える音楽・絵が語る物語」	当館学芸員 7/21(金)倉敷市立南中学校 7/24(月)倉敷市立東中学校	80 人
	流域ミュージアム力活用連携事 業「好きな絵の物語を考えよ う！」	当館学芸員 8/18(金) 早島小学校	18 人
	記念対談「絵から聴こえる音 楽・絵が語る物語ー斎藤真一作 品を中心に」	話し手：斎藤裕重(斎藤真一長 男)、聞き手：当館学芸員 10/7(土)	71 人
	ギャラリートーク	当館学芸員 10/14(土)、 11/11(土)、12/9(土)	47 人
	流域ミュージアム力活用連携事 業「『絵は奏で、物語る』展 レ クチャー」	当館学芸員 10/27(金) 早島町ゆるびの舎	9 人
	対話型鑑賞会	みるを楽しむ！アートナビ岡山 10/28(土)、11/25(土)	40 人
	流域ミュージアム力活用連携事 業「おしゃべり鑑賞会+ (プ ラス)」	みるを楽しむ！アートナビ岡 山・当館学芸員 11/23(木・祝) 早島町ゆるびの舎	10 人
	コンサート「物語る画家、瓜南直子へ のマージュ〜小林真理(メゾソ プラ)を迎えて」	小林真理(メゾソプラ)、藤田ほのか (チェロ)、棚田文紀(ピアノ) 11/26(日)	96 人

絵は奏で、物語る	警女唄コンサート～失われし日本の心を唄う	月岡祐紀子（警女唄・三味線演奏家）12/2(土)	96 人
新風礼賛	ギャラリートーク	当館学芸員 1/21(日)、2/24(土)	18 人

③ 美術実技講座

講座名	定員	開講回数	延受講者数
水 彩 画	25 人	40 回	582 人
日 本 画	20 人	40 回	660 人
石膏デッサン	25 人	40 回	745 人
銅 版 画	12 人	40 回	235 人
石 版 画	8 人	40 回	148 人
銅版画(中級)	12 人	40 回	153 人
石版画(中級)	8 人	40 回	114 人

④ 美術実技講座生作品展

3/5(火)～3/10(日)

入場者数 336 人

⑤ 美術教養講座

開催日	演題	講師	受講者数
11/3(金・祝)	建築家・浦辺鎮太郎のまなざし～市立美術館・図書館・自然史博物館の同時開館までの 30 年	西村清是(株式会社浦辺設計 代表取締役)	151 人
令和 6 年 2/18(日)	渋沢栄一と高梁川流域の人脈	桑原 功一（渋沢史料館館長）	115 人

(5) 利用状況（令和 5 年度）

事業名	利用者数
展示事業	35,994 人
普及事業	10,458 人
貸館事業	35,212 人
合 計	81,664 人

(6) 利用案内

① 観覧料

	コレクション展		特別展
	個 人	団体 (20 名以上)	
一 般	210 円	150 円	1,100 円以内で教育委員会 が別に定める額
高・大学生	100 円	70 円	
小・中学生	50 円	30 円	

② 展示室の使用料

室 名		面積 (㎡)	展示壁長 (m)	天井高 (m)	基本使用料 (円/日)
第1 展示室	全室	356	66.85	2.84	7,150
	A室	161	43.43	2.84	2,860
	B室	195	43.97	2.84	4,290
第3 展示室	全室	360	83.43	4.00	10,120
	A室	180	50.21	4.00	5,060
	B室	180	53.83	4.00	5,060

③ 講堂・会議室の使用料

時間 室名		収容人員 (人)	基本使用料(円)		
			1 日	午前	午後
講 堂		222	4, 290	1, 650	2, 640
第 1 会議室		28	880	330	550
第 2 会議室	全室	68	2, 200	880	1, 320
	A室	40	1, 320	550	770
	B室	28	880	330	550

自然史博物館

- ◆所 在 中央 2-6-1
☎086-425-6037 Fax086-425-6038
- ◆H P <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/index.htm>
- ◆設 置 昭和 58 年 11 月 3 日
- ◆開館時間 午前 9 時～午後 5 時 15 分（入館は午後 4 時 45 分まで）
- ◆休 館 日 月曜日（祝日・振替休日の場合、その翌日）、12 月 28 日～1 月 4 日、臨時休館日

（１）運営方針

倉敷市立自然史博物館は、郷土倉敷とそれにつながる地域の自然と人との関わりについて、市民の関心や理解を深め、学習を支援することにより、市民の教養と地域文化の向上に寄与する。その実現に向けて、館の 5 つの使命「集めて未来につなげる」「教養文化の向上をめざす」「人づくりを担う」「連携して共に成長する」「より魅力的な博物館をめざす」に基づき、資料の収集・保管、調査研究、展示及び教育普及活動を推進する。

（２）施策・事業計画

① 展示事業

ア 常設展示

- 第 1 展示室 「岡山県のなりたち」（平成 17 年度展示更新）
地球と生物の歴史、岡山県の地史、倉敷市の地質などについて標本約 270 点を用いて展示。
- 第 2 展示室 「岡山県のいきもの」（平成 14 年度展示更新）
岡山県の自然と生き物について、標本・レプリカなど約千点を用いて展示。
- 第 3 展示室 「昆虫の世界」（平成 15 年度展示更新）
岡山県の昆虫約 4 千種を含む世界 64 カ国から集められた約 1 万点の標本を展示。工夫された展示手法により、昆虫の色や形の多様性、生態、博物館資料などについて学ぶことができる。
- 第 4 展示室 「植物の世界」（平成 16 年度展示更新）
身近な植物約千点を使って形態や分類をわかりやすく展示。パソコンで地元の植物を調べたり、昭和 30 年代の家屋の一室を再現し、植物から作られた生活用品や玩具に触れたりすることができる。

イ 特別展・特別陳列ほか（令和 6 年度実施予定）

- 常設展では展示しきれない自然に関する内容を取り上げる。
- 第 33 回特別展「ぼくらのまちの 7 つのみどり」（倉敷・高梁川流域の自然を植生の視点で 7 つに分類し、自然の特徴や魅力を紹介する。（高梁川流域連携中枢都市圏事業）
- 特別陳列「秘蔵お宝展 第 2 弾」、「畠田和一貝類コレクション展」、「第 32 回しぜんしくらしき賞作品展」（小・中学生、高校生による標本作品展示）、「新着資料展」（昆虫）、「みんなの動物ラボ」（脊椎動物標本の展示）
このほか、ミニ水族館での生きた動植物の展示、第 4 展示室での自由展示、常設展示の更新などを行う。

ウ 「まちかど博物館」の貸出し

- 実物の標本を活用した展示セット 60 台を公共施設等へ貸し出す。（高梁川流域連携中枢都市圏事業）

② 教育普及事業

ア 自然観察会（令和 6 年度実施予定）

- 分野ごとの観察会のほか、テーマに沿って場所や季節を変えながら総合的に観察するものを実施。
- 地学分野（「地学観察会」）、植物分野（「春の身近な植物観察」「高梁川流域花めぐり」ほか）、昆虫分野（「夏だ！昆虫採集」）、動物分野（「ブッポウソウ観察会」「楽しい魚採り」ほか）、総合（「高梁川流域自然たんけん」「おかやま自然探訪」「倉敷みらい公園で生き物さがし」）

イ 博物館講座ほか（令和6年度実施予定）

「地学のお話」、「ドイツ ザクセンのガーネットの研磨」、「植物標本の作り方」、「昆虫標本の作り方」、「自然の標本なんでも相談会」（夏休みの自由研究などで採集した標本の名前調べなど）、「学芸員研究紹介」、「むしむし探検隊」（昆虫を通じて社会に貢献する人材育成プログラム）、「自然史博物館まつり」（館を無料開放し、多彩なイベントを実施する）



自然観察会「高梁川流域自然たんけん（矢掛町）」



博物館講座「植物標本の作り方」



自然史博物館まつり



第32回特別展「倉敷市立自然史博物館秘蔵お宝展」

ウ レファレンス・講師派遣など（令和5年度）

市民からの質問や相談などの対応、自然に関する出前講座などに講師を派遣している。

レファレンス	講師等派遣（出前講座含む）
890 件	25 件

エ 博物館実習生などの受け入れ（令和5年度）

博物館実習	博物館見学実習	インターンシップ	職場体験
4人	3回（大学）	2人	7校（中学校）

③ 調査研究事業

機関研究、分野別研究を中心に、必要に応じて依頼調査などを行う。研究業績の公表は展示・教育普及事業を始め『倉敷市立自然史博物館研究報告』（毎年3月発行）や研究発表会のほか、当館以外の刊行物への寄稿、講演、発表などで行っている。

○ 館外の刊行物への寄稿（令和5年度） 68編

④ 資料収集保管事業

ア 登録済み資料点数（令和6年3月31日現在）

分野	点数	内訳
地学	12,552点	鉱物 2,460点、岩石 1,586点、化石 8,506点
植物	255,242点	維管束植物 255,042点、コケ植物 200点
昆虫	241,075点	日本産昆虫類 197,035点、外国産昆虫類 44,040点
動物	38,921点	脊椎動物 22,958点、哺乳類 129点、鳥類 223点、両生類・爬虫類 398点、魚類 15,139点、その他 74点
総計	547,790点	

イ 登録済み二次資料冊数（令和6年3月31日現在）

図書	逐次刊行物	計
14,383冊	47,229冊	61,612冊

ウ 館外者による収蔵資料の利用件数（令和5年度）

地学	植物	昆虫	動物	二次資料	計
2件	33件	104件	2件	34件	175件

⑤ ボランティア活動（各事業共通）

参加人数（令和5年度）

植物標本グループ	昆虫標本整理	動物標本整理	脊椎動物グループ	計
延べ218人	延べ149人	延べ108人	延べ269人	延べ744人

（3）利用状況（令和5年度）

月	開館日数	有 料				有料入館者合計	無 料																	無料入館者合計	館内利用者 （※1）	来館者合計 （A）	館外利用者 （B）	利用者合計 （A + B）
		通常		割引			個人					団体							特別観覧	乳幼児								
		一般	大学生	一般	大学生		高齢者	障がい者	小学生	中学生	高校生	保育・幼稚園児	小学生	中学生	支援学校生	高校生	その他											
4	25	656	29	1	34	720	163	57	280	27	70	44	0	0	0	0	0	35	272	948	596	2,264	99	2,363				
5	26	648	55	1	37	741	143	47	227	39	36	102	0	38	10	32	0	191	250	1,115	644	2,500	230	2,730				
6	25	544	35	5	0	584	167	62	152	16	20	0	0	0	0	0	4	50	190	661	647	1,892	251	2,143				
7	26	1,144	50	3	25	1,222	179	54	484	48	35	11	0	47	46	52	114	90	445	1,605	790	3,617	308	3,925				
8	27	1,805	93	6	0	1,904	240	64	943	121	68	59	0	0	0	34	396	96	685	2,706	930	5,540	221	5,761				
9	26	933	87	8	0	1,028	221	66	358	31	18	54	636	0	18	0	8	24	359	1,793	768	3,589	232	3,821				
10	26	642	25	3	0	670	185	63	192	33	20	126	628	0	4	0	40	32	218	1,541	670	2,881	204	3,085				
11	26	463	33	1	19	516	270	25	761	35	48	139	478	0	12	33	32	921	530	3,284	784	4,584	73	4,657				
12	23	402	50	3	57	512	83	45	122	11	19	91	5	154	0	0	10	19	168	727	586	1,825	68	1,893				
1	23	614	41	1	34	690	98	39	186	21	15	100	421	63	4	0	8	35	257	1,247	674	2,611	18	2,629				
2	25	897	65	21	0	983	76	54	326	175	44	341	950	6	7	2	22	37	335	2,375	835	4,193	49	4,242				
3	27	903	101	0	0	1,004	196	45	328	56	46	219	0	0	0	0	172	849	404	2,315	760	4,079	116	4,195				
合計	305	9,651	664	53	206	10,574	2,021	621	4,359	613	439	1,286	3,118	308	101	153	806	2,379	4,113	20,317	8,684	39,575	1,869	41,444				

- ・特別観覧：招待券持参者、友の会会員、無料開放日来館者等
- ・館内利用者（※1）：講義室での各種講座参加者、学習コーナー等利用者
- ・来館者合計（A）：有料入館者合計＋無料入館者合計＋館内利用者（※1）
- ・館外利用者（B）：自然観察会等参加者

（4）観覧料

- 一般：150円（20名以上の団体 100円）
- 大学生：50円（20名以上の団体 30円）
- 高校生以下・65歳以上：無料

自然の家

◆所 在	児島由加 2708 番地
	☎086-477-5010 Fax086-477-5020
◆H P	https://ycns.sakura.ne.jp/web/
◆設 置	昭和 51 年 5 月 1 日 (休館：令和 2 年 1 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)
◆指定管理者	倉敷かわせみとくすの木の森株式会社
◆開館時間	午前 9 時～午後 9 時
◆休 館 日	年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)

(1) 運営方針

自然の家は、恵まれた自然環境の中で、宿泊研修、野外活動等を通じた生涯学習の機会を提供し、市民の心身の健全な育成に寄与する目的として、「自然に親しむ」「人間関係を学ぶ」「生きる力を育成する」の基本方針に基づき事業を実施する。

施設の老朽化等に伴い、令和 2 年 3 月から建物解体及び施設整備工事を行い、令和 4 年 4 月 1 日に「倉敷市自然の家」としてリニューアルオープン。令和 1 9 年 1 月 3 1 日まで、指定管理者が維持管理・運營業務を行う。

(2) 施策・事業計画

① 利用者による体験活動

自然と親しみながら仲間と遊び、過ごすことによって、思いやりと優しさ、親切心など心の豊かさを育てるとともに、自然を愛し、自然に感動する人づくりを行う。

小学校、中学校、特別支援学校の児童生徒、少年団体等を受け入れて、テント設営・キャンプファイヤー・ウォークラリー・野外炊事等の活動を行う。

【主な活動メニュー】

ア テント・丸太小屋設営

テント（1 張 5 人）及び丸太小屋（1 張 8 人）の設営から撤収までの活動を体験する。

所内 3 か所のテント場で 3 0 張のテント及び 2 5 張の丸太小屋の設営が可能。キャンプの醍醐味を味わうことができる。テントは中学年以上、丸太小屋は高学年以上に向いている。

イ キャンプファイヤー（キャンドルサービス）

所内 2 か所にキャンプファイヤー場があり、輪になったメンバーで、焚き火を囲み、連帯感や親睦を深める楽しい雰囲気での野外活動。

雨天時は、キャンプファイヤーの代わりに体育館、いろりの家、クラフト棟でろうそくを使ったキャンドルサービスができる。

ウ ウォークラリー

グループ単位でコマ図をたよりに決められたコースを進み、途中で課題を解きながら設定時間内にゴールを目指す。コースは 3 km（中学年向き）～ 5 km（中学生以上向き）まで複数コースあり、史跡巡りも兼ねている。

エ オリエンテーリング

自然の家設定のスコアオリエンテーリング（別称『由加三十三観音様めぐり』）。

コース地図とコンパスを頼りに山野を巡り、制限時間内にできるだけ多くのポイントを探して戻ってくる。中学年以上向き。

オ 自然観察

所内外共に自然環境に恵まれ、植物、鳥類、昆虫、星座など、さまざまな自然観察ができる。

カ 暗夜行路

起伏の多い森の中に設定されたコースを手ぬぐいで目隠しをして、1本のロープをたどりながら仲間の声をたよりにゴールまで進む。

小学校の中・高学年からの一般向きコースと小学校の低・中学年向きコースの2コースがある。

キ 野外炊事

仲間と協力して薪を割り、火を起こし、自然の中で炊事を行う。

野外炊事場には屋根があり雨天時でも活動できる。



キャンプファイヤー



暗夜行路



野外炊事

② 事業者による主催事業

自然体験ができる本施設を開放することにより、利用者同士がふれあう活動を大切にしつつ、豊かな自然の中で、心の豊さを育てる事業を主催する。

ア 教員のための山の学習

オ 森のようちえん（毎月第1土曜日）

イ ツリー i n g 体験

カ ファミリーデイキャンプ体験（毎月第2土曜日）

ウ リラクゼーションネイチャーゲーム

キ 冒険遊び場プレーパーク（毎月第3土曜日）

エ 感謝祭

ク 親子でネイチャーゲーム（第4土曜日）

（3）利用対象・利用料

① 利用対象

ア 小・中学校 イ 少年団体 ウ 幼稚園・保育園その他乳幼児を主たる構成員とする団体
エ 高校生・大学生を含む成人団体 オ その他

※令和4年4月から少人数のグループ・個人でも利用可

② 利用料

（学校利用）

（円）

区分	市内			市外		
	日帰り	1泊	2泊	日帰り	1泊	2泊
児童・生徒・引率者	400	800	1,200	600	1,200	1,800

（一般利用・市内）

（円）

区分	日帰り利用			宿泊利用	
	9～17時	17～21時	9～21時	メイン棟	テント
大人	550	550	990	2,530	2,430 (2,030)
小・中・高生	330	330	550	1,980	1,830 (1,430)
未就学児（3歳以上）	無料	無料	無料	990	820 (770)
未就学児（2歳以下）	無料	無料	無料	無料	無料

(一般利用・市外)

(円)

区分	日帰り利用			宿泊利用	
	9～17 時	17～21 時	9～21 時	メイン棟	テント
大人	660	660	1,190	3,040	2,940 (2,440)
小・中・高生	400	400	660	2,380	2,220 (1,720)
未就学児 (3 歳以上)	無料	無料	無料	1,190	1,030 (930)
未就学児 (2 歳以下)	無料	無料	無料	無料	無料

テント泊料金には、テントの貸出費用が含まれています。

テントを持ち込んだ場合は () 内の利用料になります。

(4) 施設の概要

① 屋内施設

棟 名	構造・面積	室 名	室数	収容人員
メイン棟	鉄筋コンクリート 3 階建 2347.96 m ²	1F 浴 室	2	各 20 人
		2F 事 務 所	1	—
		ホ ー ル	1	—
		食 堂	1	160 人
		宿泊室①	8	各 10 人
		宿泊室②	1	8 人
		宿泊室③	1	2 人
		和 室	1	19 人
		3F 研 修 室	2	各 56 人
		宿泊室①	8	各 10 人
		宿泊室②	1	8 人
		宿泊室③	1	4 人
		和 室	1	19 人
クラフト棟	鉄筋コンクリート 2 階建 409.88 m ²	クラフト室	1	100 人
いろりの家	鉄筋コンクリート 平屋建 533.65 m ²	板 間	1	250 人
		土 間	1	
		炊事コーナー	1	
体 育 館	鉄筋コンクリート 2 階建 1,513.81 m ²			250 人

② 屋外施設

ア テント場 (森の広場、桜の広場、冒険の広場)

イ キャンプファイヤー場 (2 か所)

ウ 炊事場

エ 野外食卓場

③ 主な機材・器具

ア テント (30 張)

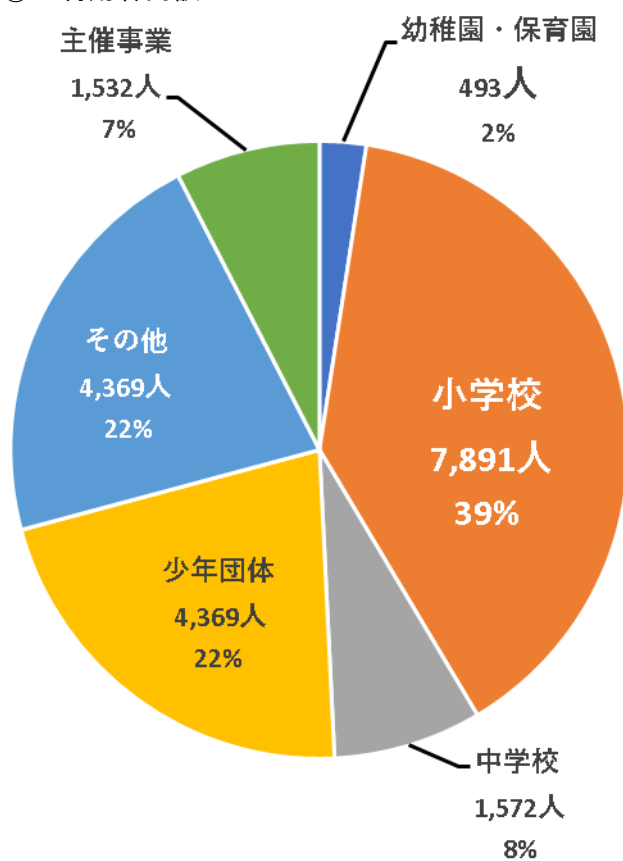
イ プロジェクター (3 台)

ウ ワイヤレスマイクアンプ (3 台)

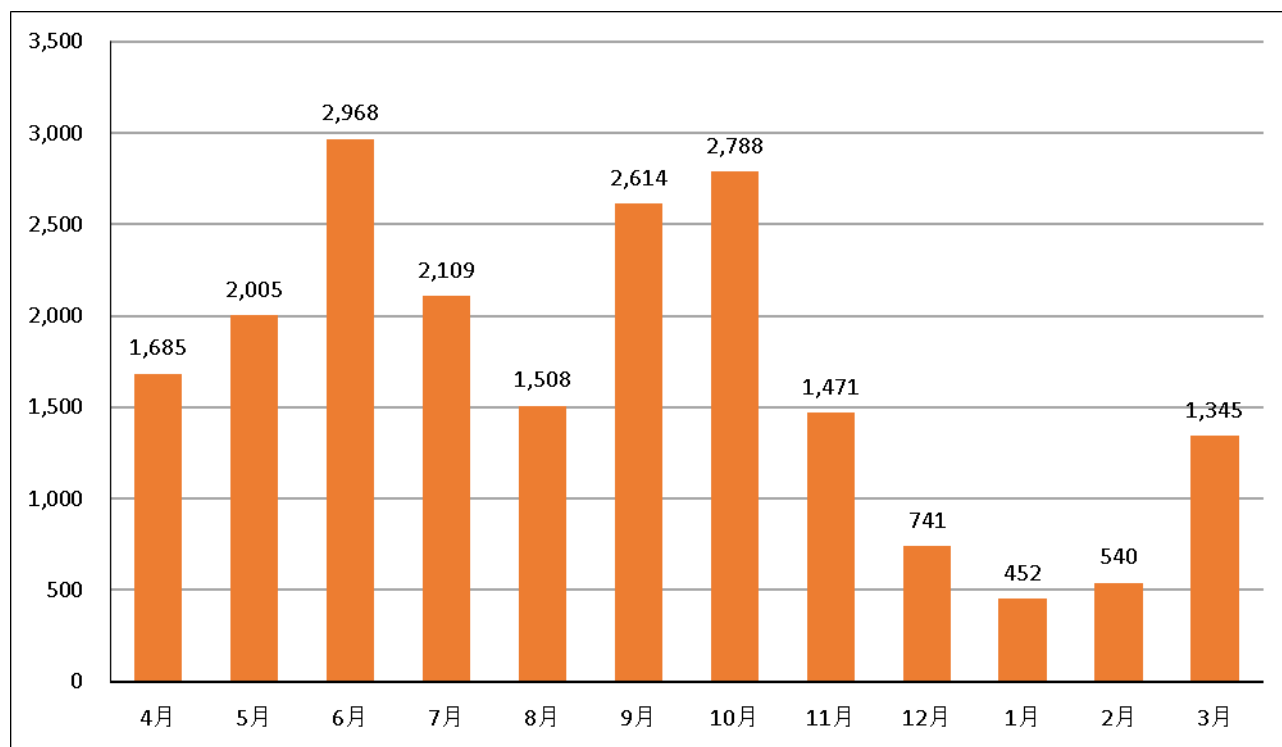
エ プロジェクトアドベンチャー (4 基)

(5) 利用状況（令和5年度）

① 利用者内訳



② 月別利用状況



利用者実人数
合計 20,226 人

文化財

(1) 施策・事業計画

① 文化財の保護・保存

長い歴史と古い伝統を持つ倉敷には数多くの文化財がある。しかしその多くは、近年の急速な都市化や開発によって存亡の危機に立たされている。こうした状況に対応するため文化財保護審議会を設置し、文化財全般に関する意見を聞くとともに、市として後世へ残し伝えるべき学術上・芸術上・歴史上重要な文化財を指定して保護している。

指定等の文化財には説明板等を設置し、広く市民に紹介して愛護思想の普及に努めている。

(令和6年3月31日現在)

	指 定													選定		登録		
区分	有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	登録有形文化財（建造物）	計
	建造物	美術工芸品								有形民俗	無形民俗	史跡	名勝	天然記念物				
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡・典籍	古文書	考古資料	歴史資料										
国	10	7	3	1	0	0	5	0	0	0	0	2	1	1	0	1	22	53
県	12	1	7	11	1	1	3	1	0	0	1	9	1	1				49
市	10	9	7	12	2	3	8	3	0	3	1	21	0	5				84
計	32	17	17	24	3	4	16	4	0	3	2	32	2	7	0	1	22	186

② 町並み保存の推進

商家や蔵が建ち並ぶ倉敷川周辺の町並みは、国の重要な文化財として「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されている。江戸期以来の町並みの価値を見出し、その保存を図ろうとした先覚者の取組を引き継ぎ、本市では全国に先駆けて歴史的な町並みの保存に着手してきた。

条例・規則等を設けて町並みの美観を守る一方で、地区内に居住する住民の生活の利便性を図り、建物の修理・修景に係る費用の一部を補助金として交付している。

また、岡山県の町並み保存地区になっている下津井地区と玉島地区についても、歴史的な景観を保つ町並みを国民の財産として次代に継承できるよう保存に努めている。

③ 伝統的な町並みの修理・修景状況（令和5年度）

区分	件数	補助額（円）
伝統的建造物群保存地区	6	43,747,000

④ 楯築遺跡保存整備事業

国指定史跡・日本遺産の構成文化財で弥生時代後期に造られた全国最大級の墳丘墓の楯築遺跡を広く周知するとともに、適切な保存・活用の在り方を定め、計画的な整備に取り組むこととしている。令和5年度に保存整備委員会を設置し、整備内容や事業計画、推進体制等を協議しており、令和6年度に「楯築遺跡保存活用計画」を策定する予定としている。

また、あわせて遺跡上にある給水塔を水道局にて撤去を行うこととしている。

埋蔵文化財センター

- ◆**所 在** 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内）
 ☎086-454-0600 Fax086-454-0320
- ◆**H P** <https://bit.ly/kurashikimaibun>
- ◆**設 置** 平成 5 年 4 月 1 日
- ◆**開館時間** 午前 9 時～午後 5 時 15 分
- ◆**休 館 日** 月曜日（祝日の場合は開館日となり、次の平日を休館）、12 月 28 日～1 月 4 日

（１）運営方針

埋蔵文化財を適切に保護・保存していくとともに、調査・研究を行い、その公開や展示などを通して埋蔵文化財に対する関心を深め、事業の理解を促進する。

また、歴史や埋蔵文化財に関する各種講座を開催し、教養と文化の向上を図る。

（２）施策・事業計画

① 文化財保護事業

ア 開発協議

遺跡を適切に保存していくため、開発区域内の遺跡の取り扱いについて協議する。また、FAX 等による遺跡の照会や開発行為指導要綱に基づく事前協議を行う。

イ 発掘調査と整理作業

開発に伴う発掘調査については、その工事が遺跡に与える影響により立会調査、確認調査、全面調査に分け、適切に対応している。発掘調査で出土した遺物は、洗浄・注記などの作業を経て、調査・研究の資料となり、最終的には発掘調査報告書や展示の形で公開される。

② 教育普及事業

ア 主催講座

春の遺跡見学会や秋の考古学講座、古代のものづくり体験講座など

イ 出前講座

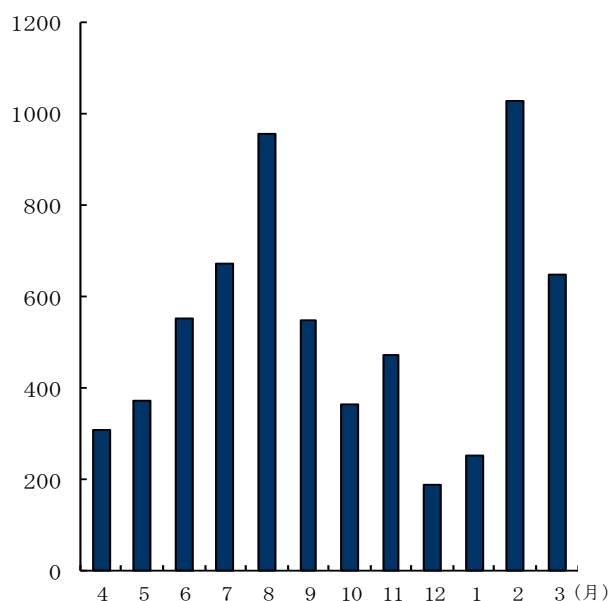
○ 講義形式：倉敷の遺跡や埋蔵文化財などについて解説

○ 体験講座：「古代模様のしおり作り」

③ 主催講座一覧表（令和 5 年度）

主 催 講 座	開催日	人数
春の遺跡見学会「操山古墳群をめぐる」	5/13(土)	21
オープン陶土の土偶プレート	7/26(水)	16
らでん細工のマグネットフック	7/28(金)	6
紙バンドで作るはにわのペン立て	8/2(水)	4
こすり染めのサコッシュ作り	8/4(金)	8
はにわのプラ板クリップ	8/9(水)	16
勾玉のストラップを作ろう	8/16(水)	14
四ツ畳編みのコースター	10/18(水)	11
勾玉の首飾り	10/25(水)	9
古墳の苔テラリウム	11/1(水)	11
秋の考古学講座	11/18, 25,	延べ 78
「考古学からみた時代の画期」	12/2(土)	
板織りで作る丸型コースター	2/7(水)	11
とんぼ玉のアクセサリ	2/14(水)	7
遮光器土偶のプレート作り	2/21(水)	14
山城探訪 鬼ノ城	3/6(水)	21

④ 利用者数（令和 5 年度）計 6, 3 5 1 人



歴史民俗資料館等

市民に気軽に文化財に接していただけるよう、市内各地に資料館を設けている。施設の入場は無料で、それぞれ異なったテーマで展示している。

平成18年度から、指定管理者による管理・運営が行われている。

(1) 倉敷市歴史民俗資料館

◆所 在	西中新田 669 ☎086-422-7239
◆設 置	昭和 56 年 6 月 29 日
◆指定管理者	公益社団法人倉敷市シルバー人材センター
◆開館時間	午前 10 時～午後 4 時
◆休 館 日	毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日) 月曜日が休日の場合は次の休日でない日

幕末・明治・大正・昭和の教科書や、昔の学校で使われていた竹製のものさし・クレヨンなど、教育関係資料を展示している。市指定重要文化財の犬飼松窓著「孫子活説」版木の展示もある。

また、建物自体が国の登録有形文化財である。

■ 施設概要

- 延床面積 307 m²
- 建物規模 展示室 事務室 便所 他
- 付属施設 駐車場 (市役所)



倉敷市歴史民俗資料館

(2) 福田歴史民俗資料館

◆所 在	福田町古新田 1209-1 ☎086-455-9253
◆設 置	昭和 62 年 4 月 25 日
◆指定管理者	倉敷市福田歴史民俗資料館管理委員会
◆開館時間	午前 10 時～午後 4 時
◆休 館 日	毎週月・木・金曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日) 月・木・金曜日が休日の場合は次の休日でない日

倉敷市福田町の干拓、農作業に関する道具を中心とした歴史・民俗資料を展示している。展示資料を通して、干拓地を開墾していった人々の生活を伝えている。

■ 施設概要

- 延床面積 97.47 m²
- 建物規模 展示室 事務室 便所 他
- 付属施設 駐車場



福田歴史民俗資料館

(3) 磯崎眠亀記念館

◆所 在	茶屋町 195	☎086-428-8515
◆設 置	昭和 63 年 4 月 20 日	
◆指定管理者	磯崎眠亀顕彰会	
◆開館時間	午前 9 時～午後 4 時 30 分	
◆休 館 日	毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)	
	月曜日が休日の場合は次の休日でない日	

磯崎眠亀の功績を記念し、同氏が使用していた建物、作品及び関係資料を一般に公開することにより、市民の教養及び文化の向上に寄与することを目的として設けられた施設である。建物自体が国の登録有形文化財であり、また、展示資料の「錦莞菰」は、市の重要文化財に指定されている。

■ 施設概要

- 延床面積 2 6 0 . 1 4 m²
- 建物規模 和室 9 部屋 土間 便所 他
- 付属施設 駐車場 花むしろ工房
屋外便所



磯崎眠亀記念館

(4) 真備ふるさと歴史館

◆所 在	真備町岡田 610	☎086-698-8433
◆設 置	平成 6 年 7 月 3 日	
◆指定管理者	岡田藩史研究会	
◆開館時間	午前 10 時～午後 4 時	
◆休 館 日	毎週月・木・金曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)	

岡田藩等に関する歴史資料の収集、保管及び活用を図り、市民の教養及び文化の向上に寄与することを目的に設けられたものである。

■ 施設概要

- 延床面積 2 1 2 . 5 1 m²
- 建物規模 展示室 事務室 収蔵室 他
- 付属施設 アプローチ(車イス対応)
駐車場 屋外便所
(大池ふるさと公園)



真備ふるさと歴史館

(5) 生涯学習関連施設

◎ 旧 柚 木 家 住 宅 （ 西 爽 亭 ）

- ◆ 所 在 玉島 3 丁目 8-25 ☎086-522-0151
- ◆ 設 置 平成 10 年 11 月 4 日
- ◆ 指定管理者 玉島商工会議所
- ◆ 開館時間 午前 9 時～午後 5 時
- ◆ 休 館 日 毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)
月曜日が休日の場合は次の休日でない日
- ◆ 施設概要 江戸中期の庄屋建築の遺構をよく残している西爽亭部分と、旧主屋部分を改修した生涯学習施設から構成されている。
西爽亭部分は、国の登録有形文化財である。

生涯学習施設使用料

室 名	面 積	金 額 (税込)
第 1 和 室	1 2 畳	220 円
第 2 和 室	1 2 畳	220 円
第 3 和 室	7.5 畳	110 円
第 1 会議室	7 0 m ²	220 円
第 2 会議室	1 2 m ²	110 円

* いずれも 1 時間当たりの金額。ただし、1 時間未満は 1 時間とする。

* 使用申請は使用日の 6 か月前から受付。

* 西爽亭は公開施設であり、入場無料で自由に見学可能。

◎ ま き び 記 念 館

- ◆ 所 在 真備町箭田 3652-1 ☎086-698-7612
- ◆ 設 置 昭和 63 年 11 月 3 日
- ◆ 指定管理者 倉敷まきび公園管理運営組合
- ◆ 開館時間 午前 10 時～午後 4 時
- ◆ 休 館 日 毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)
月曜日が休日の場合は次の休日でない日
- ◆ 施設概要 吉備真備の功績を記念し、関係資料の収集・保管・一般公開を行うことにより、市民の教養及び文化の向上に寄与することを目的として設けられた施設である。

茶室使用料

室 名	金 額 (税込)		
	午前 10 時から 午前 12 時まで	午前 12 時から 午後 4 時まで	午前 10 時から 午後 4 時まで
茶 室	220 円	660 円	880 円

* 使用申請は使用日の 2 か月前から受付。

* 展示室は入場無料で自由に見学可能。



<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/bunkahogo>

倉敷の教育 2024

令和6年5月発行

編集・発行 倉敷市教育委員会教育企画総務課

岡山県倉敷市西中新田 640 番地

☎086-426-3805 Fax086-421-6018

HP <http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?menuid=1041>

e-mail eduadm@city.kurashiki.okayama.jp

lg-mail lg-eduadm@city.kurashiki.lg.jp